

# Max English Notebook

Book 1: Grammar & Usage

Max Kohei Seki

## Table of Contents

1	動詞の語法	3
2	時制	23
3	受動態	36
4	助動詞	43
5	仮定法	53
6	不定詞	67
7	動名詞	82
8	分詞	87
9	比較	98
10	関係詞	114
11	接続詞	126
12	形容詞の語法	132
13	名詞、冠詞	144
14	代名詞	158
15	特殊構文、その他の構文	174
16	発音	191
17	アクセント	209

Chapter 1 動詞の語法

1-1 ~ing と to do



~ing = 「現実っぽさ」がある、リアルな行動  
 ⇒ 実際に行動している、すでに行動した

ex) We enjoy talking with you. . . . 実際に話している

It stopped raining suddenly. . . . 実際に雨が降っていた



to 不定詞 = まだ「現実っぽさ」がない、架空の行動  
 ⇒ 実際には行動してない、できていない

ex) I decided to take the class . . . . まだ取っていない

We failed to get the money. . . . 実際に手に入らなかった



(1) ~ing を取る動詞

★admit	認める	★avoid	避ける
★cannot help	～するのは仕方ない	consider	熟慮する
★deny	否認する	★enjoy	楽しむ
escape	逃れる	excuse	許す
fancy	空想する	★feel like	～したい
★finish	終わる	★give up	あきらめる
involve	含まれる	★keep (on)	～し続ける
leave off	やめる	★mind	嫌がる、気に障る
miss	し損なう	move on	～し続ける
★postpone	延期する	put off	延期する
★quit	やめる	★stop	やめる
suggest	示唆する、提案する		

(2) to do を取る動詞

agree	同意する	★afford	～する余裕がある
attempt	挑戦する	choose	選ぶ
★come	～するようになる	★decide	決定する
desire	～したい	★determine	決定する
★expect	期待する	★fail	失敗する
★happen	たまたま～する	★hope	～したい
★intend	～するつもりである	★learn	～するようになる
★mean	～するつもりである	★manage	なんとか～する
offer	申し出る	★plan	計画する
★pretend	ふりをする	propose	提案する
refuse	拒否する	reject	却下する
resolve	決心する	★seek	～しようと努める
★tend	～する傾向がある	★want	～したい
★wish	～したい		

(3) ~ing / to do どちらでも取れる動詞

begin	始める	start	始める
continue	続ける	cease	やめる
like	好きだ、～したい	prefer	好む
hate	嫌う	dislike	嫌う

(4) ~ing / to do どちらを取るかで意味が変わる動詞

★forget ~ing (以前に) ~したことを忘れる	forget to do ~するべきことを忘れる
★remember ~ing (以前に) ~したことを覚えている	remember to do ~するべきことを覚えている、忘れずに~する
★try ~ing 試しに~してみる (実際にできた)	try to do ~しようとする (実際にできたかは不明 or できなかった)
★regret ~ing ~したことを残念に思う	regret to do 残念ながら~する
mean to do ~するつもりである	mean ~ing ~することを意味する
go on ~ing ~し続ける	go on to do さらに続けて~する、次に続けて~する

ex) Do you remember calling me at midnight?

ex) He forgot meeting me yesterday.

ex) I tried reading the English novel and it was not very difficult.

ex) Please remember to send the letter to him.

ex) Don't forget to videotape the TV drama.

ex) I tried to see him, but he didn't show up.

紛らわしい動詞

- ① deny 「事実を否定する」  
ex) Konan denied seeing the murderer. 「(過去に) 犯罪者を見たことを、否定」
- refuse 「これからのことを拒否する」  
ex) Konan refused to call 110. 「(これから) 110 番することを、拒否」
- ② agree to ~ing (意見として) ~するのに同意する  
ex) I agree to rebuilding the building. 「建て直しもいいな」という気持ち
- ex) I agree to his studying abroad. 「彼が留学するのに同意する」
- agree to do (主体的に) ~することに賛成する --- 自分が行為に参加する  
ex) I agree to rebuild the building. 「建て直したい」と賛成する気持ち
- ex) I agree to study abroad. 「私は留学するのに賛成する」
- ③ need to do 「~する必要がある」
- ★need ~ing, want ~ing, require ~ing = ~される必要がある (受身の意味)
- ex) This bike needs repairing.  
The entire program requires changing.  
This coat wants ironing.

1-2 to ~ing の表現

- |                               |                   |
|-------------------------------|-------------------|
| ★look forward to ~ing         | ~することを楽しみにする      |
| ★be used to ~ing              | ~することに慣れている       |
| ★be accustomed to ~ing        | ~することに慣れている       |
| ★object to ~ing               | ~することに反対する        |
| (un)suit to ~ing              | ~することにふさわしい       |
| ★when it comes to ~ing        | ~することになると         |
| ★what do you say to ~ing      | ~するのはいかがですか、しませんか |
| ★with regard(respect) to ~ing | ~することに関連して        |
| ★with a view to ~ing          | ~する目的で、~するために     |

1-3 SVO to do をとる動詞

★want O to do	O に～してほしい
★would like O to do	O に～してほしい
★wish O to do	O に～してほしい
★tell O to do	O に～するように言う (命令する)
★ask O to do	O に～するように頼む
beg O to do	O に～するように頼む (懇願する)
★request O to do	O に～するように頼む
★expect O to do	O に～することを期待する
★permit O to do	O に～することを許す、O に～させてあげる
★allow O to do	O に～することを許す、O に～させてあげる
★force O to do	O に～することを強制する、O に無理やり～させる
compel O to do	O に～することを強制する、O に無理やり～させる
direct O to do	O が～するように指示する
warn O to do	O に～するように忠告する
★require O to do	O が～することを義務づける
★urge O to do	O に～するように迫る、催促する
★persuade O to do	O に～するように説得する
★recommend O to do	O に～するように勧める
★advise O to do	O に～することを勧める、助言する
★encourage O to do	O に～することを勧める、O に～する気にさせる
invite O to do	O に～することを勧める、O に～する気にさせる
tempt O to do	O に～するきにさせる
induce O to do	O に～する気にさせる
★lead O to do	O に～させる
★cause O to do	O に～させる、O が～する原因となる
★enable O to do	O が～するのを可能にする
★get O to do	O に～させる
guarantee O to do	O が～すると保証する
★remind O to do	O に～することを思い出させる
bother O to do	O に～させて迷惑をかける
leave O to do	O に～することを任せる
★promise O to do	O に～することを約束する <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">注意</span> S が to do の意味上の主語

否定

don't want O to do	O に～してほしくない
tell O not to do	O に～しないように言う (命令する)
ask O not to do	O に～しないように頼む

**SVO to do の形を取れない動詞**

admit (認める)	demand (要求する)
excuse (許す)	forgive (許す)
★hope	prohibit (禁止する)
★propose (提案する)	★suggest (示唆する)
inform (知らせる)	explain (説明する)

× I hope you to make a quick decision.

× I demand you to take this situation seriously.

**1-4 SVO ~ing ★**

spend O (on) ~ing	~することにO (お金、時間) を費やす
have hard time ~ing	~することが難しい (困難な) 時間を過ごす
have difficulty (in) ~ing	~することが難しい (困難な) 時間を過ごす
have trouble (in) ~ing	~することが難しい (困難な) 時間を過ごす
have no trouble (in) ~ing	~するのに全く問題ない、簡単だ
be busy (in) ~ing	~することに忙しい

**1-5 SVC となる動詞**

【状態を表す】			
be	remain	stay	lie
keep	continue	stand	
【変化を表す】			
become	get	turn	grow
come	go	*make	fall
【感覚を表す】			
feel	sound	look	seem
appear	Taste	smell	

\* make 名詞 「~になる」

You will make him a good wife.

**SVC となる go の表現：** 悪い変化を表す

★go bad	(食べ物)が腐る	go bald	ハゲる
★go blind	目が見えなくなる	go flat	パンクする
★go crazy	正気でなくなる	go insane	正気でなくなる
★go mad	正気でなくなる	★go wrong	故障する、うまくいかなくなる



1-6 注意すべき SVOO の表現

★cost O B	O に B (費用) がかかる、O に B (犠牲など) を払わせる
★save O B	O の B (時間、手間、お金) を省く
★spare O B	O の B を省く、O に B を割く
allow OB	O に B を与える
deny OB	O に B を与えない
★wish OB	O に B を祈る
★leave OB	O に B を残す
★cause OB	O に B をもたらす、与える
charge OB	O に B を請求する、O に B (費用) がかかる
★owe OB	O に B を借りている、O は B のおかげである
★lend OB	O に B を貸す
loan OB	(利子を取って) O に B を貸す
rent OB	O に B (土地、家) を貸す
take OB	O が (～するのに) B (時間) を必要とする
offer OB	O に B を提供する
* make OB	O にとって B になる

\* make 名詞 「～になる」

ex) You will make him a good wife.

do を使った SVOO の表現

★do O good	O のためになる	= do good to O
★do O harm	O の害になる	= do harm to O
★do O damage	O に損害を与える	= do damage to O
★do O a favor	O の頼みを聞き入れる	
	ex) Could you do me a favor?	

1-7 SVOC となる 表現

★call O C	呼ぶ	★name O C	名づける
pronounce O C	宣言する	declare O C	宣言する
★prove O C	証明する	★believe O C	信じる
judge O C	判断する	★think O C	考える
★consider O C	みなす	★find O C	思う
★choose O C	選ぶ	★elect O C	選出する
★appoint O C	任命する	★leave O C	～のままにする
★keep O C	～のままにする	paint O C	塗る
dye O C	染める	★turn O C	(O が C に) 変わる
★drive O C	(O を C の状態に) 追いやる	★make O C	(O を C の) 状態にする

★have O C	(O を C の状態に) し てもらう	★get O C	(O を C の状態に) し てもらう
★see O C	見る	★hear O C	聞く

1-8 SVOC をとる動詞 ★

【一般パターン】

		能動の関係 ～ing	受動の関係 Ved
keep	ままにする	keep O ～ing	keep O Ved
leave	ほっておく	leave O ～ing	leave O Ved
find	見つける、気づく	find O ～ing	find O Ved

【パターン 2】

		能動の関係 to do	受動の関係 Ved
like	～したい	like O to do	like O Ved
want	～したい	want O to do	want O Ved
need	～する必要がある	need O to do	need O Ved

【知覚動詞】

		能動の関係	受動の関係
see	見る	see O do see O ～ing	see O Ved
hear	聞く	hear O do hear O ～ing	hear O Ved
feel	感じる	feel O do feel O ～ing	feel O Ved
notice	気づく	notice O do notice O ～ing	notice O Ved

【使役動詞】

		能動の関係	受動の関係
make	O に～させる O を～の状態にする	make O do	make O Ved
let	O に～させてあげる	let O do	---
have	O に～してもらう	have O do have O ～ing	have O Ved
get		get O to do	get O Ved

1-9 SVO + 前置詞

SVO to B to 不定詞ではなく、to 名詞

【移動、方向性を表す】	
★own O to B	O に B を借りている、B は O のおかげである
take O to B	O を B に持っていく
bring O to B	O を B に持ってくる
★attribute O to B	O を B のせいにする、O を B の原因とする
contribute O to B	O を B に寄付する
★donate O to B	O を B に寄付する
★leave O to B	O を B に任せる
transfer O to B	O を B 変換する
★translate O to B	O を B に翻訳する
assign O to B	O を B に割り当てる
drive O to B	O を B の状態に追いやる
add O to B	O を B に加える
connect O to B	O を B につなげる
★expose O to B	O を B (雨風、危険など) にさらす
★devote O to B	O を B にささげる

SVO of B

【B をその人の知識の一部にする】	
★inform O of B	O に B を知らせる
★remind O of B	O に B を思い出させる
★convince O of B	O に B のことを確信させる
★persuade O of B	O に B のことを納得させる
warn O of B	O に B のことを警告する
【～から取り除く】	
★deprive O of B	O から B を奪う、剥ぎ取る
★rob O of B	O から B を盗む
★clear O of B	O から B を取り除く
★cure O of B	O から B を取り除く (治療する)
★rid O of B	O から B を取り除く
relieve O of B	O から B を取り除く (楽にさせる)
【その他】	
★accuse O of B	B のことで O を責める
suspect O of B	B に O の疑惑をかける

### SVO for B

【B のことでほめる、非難する】	
★blame O for B	B のことで O を責める
★criticize O for B	B のことで O を非難する
★punish O for B	B のことで O を処罰する
★thank O for B	B のことで O に感謝する
★praise O for B	B のことで O をほめる
★forgive O for B	B のことで O を許す
★excuse O for B	B のことで O を許す
【その他】	
★take O for B	O を B と間違える
★mistake O for B	O を B と間違える
★exchange O for B	O を B と交換する

### SVO with B

【備わった状態にする】	
★provide O with B	O に B を供給する= provide B for O
★supply O with B	O に B を供給する
serve O with B	O に B を供給する
★equip O with B	O に B を備え付ける
★furnish O with B	O に B を備え付ける
present O with B	O に B を贈る
【その他】	
★charge O with B	O を B のことで非難する、告発する
share O with B	O を B と共有する
★associate O with B	O を B と関連付ける
★help O with B	O の B を手伝う

### SVO as B

【～として】	
★view O as B	O を B と見る
★see O as B	O を B と見る
★think of O as B	O を B と考える
★regard O as B	O を B とみなす
look on O as B	O を B とみなす
★describe O as B	O を B と描写する
★define O as B	O を B と定義する
★refer to O as B	O を B と言及する

**SVO from ~ing の表現**

★prevent O from ~ing	O が～するのを邪魔する
★keep O from ~ing	O が～するのを邪魔する
★stop O from ~ing	O が～するのを邪魔する
★hinder O from ~ing	O が～するのを邪魔する
★prohibit O from ~ing	O が～するのを禁止する
★discourage O from ~ing	O が～するのを思いとどまらせる

\* ～することから遠ざける = from ~ing

**SVO from B**

★order O from B	O を B から注文する
rescue O from B	O を B から救う
★protect O from B	O を B から守る
★tell O from B	O を B から見分ける

1-10 that 節をともなう動詞

**SVO that** ～： 「人に」という O をともなう

★S advise O that ～	O に～ということを助言する、勧める
S persuade O that ～	O に～ということを説得する
★S remind O that ～	O に～ということを思い出させる
S teach O that ～	O に～ということを教える
S tell O that ～	O に～ということを伝える

**SV that** ～： 「人に」という O をともなわない

S ask that ～	～ということをたずねる
S command that ～	～ということを命令する
S desire that ～	～ということを望む
S direct that ～	～ということを指示する
S expect that ～	～ということを期待する
S intend that ～	～ということを意図する
S mean that ～	～ということを意図する
S order that ～	～ということを命令する
★S suggest that ～	～ことを示唆する、提案する
★S recommend that ～	～ことを勧める
S require that ～	～ことを必要とする
S urge that ～	～ことを強く迫る
S insist that ～	～ことを主張する
S maintain that ～	～ことを主張する

**that 節を取れない動詞** (参考まで)

hate	like	love	prefer
want			

1-11 紛らわしい自動詞と他動詞

★lie – lay – lain – lying	横になる (自)
★lay – laid – laid – laying	横にする (他)
★rise – rose – risen – rising	上がる、上昇する (自)
★raise – raised – raised – raising	上げる、上昇させる (他)
sit	すわる (自)
seat	すわらせる (他)
fail	倒れる (自)
fell	倒す (他)
arise	発生する (自)
arouse	目覚めさせる、起こす (他)

1-12 間違えやすい自動詞

★hope for A	A を望む
★object to A	A に反対する
★apologize to A for B	A に B のことで謝る
complain of (about) A	A について不平を言う
agree with A	A に賛成する
* agree that SV	「(SV ということに同意する)」 (他)
★reply to A	A に返事をする
argue with A	A と議論する
★graduate from A	A から卒業する

自動詞として使われるときの用法

★do	間に合う、十分である、良い ex) This place will do for playing baseball.
★pay	利益になる、割りにあう ex) Honesty sometimes does not pay.
★sell	売れる ex) His novels sell pretty well.
read	解釈される、読める ex) This rule reads several ways. ex) This paper reads like a novel.
★last	ある期間続く、長持ちする ex) How many hours will the party last?  * last O 期間 「O にある期間持ちこたえさせる」 (他)

1-13 間違えやすい他動詞 ★

【to や into を入れない】

resemble O	O に似ている	reach O	O に届く、到着する
approach O	O に近づく	attend O	O に出席する
obey O	O に従う	address O	O に答える
enter O	O に入る		

\* attend to A は「A に注意する, A を世話する」(自)

ex) Attend to your own business. (余計なお世話だ)

\* enter (into A) 「(A を) 始める, (A に) 参加を申し込む」(自)

【with を入れない】

marry O O と結婚する

\* Rachel got married to a baseball player. は正しい。

(married という過去分詞、形容詞として使われている)

【about を入れない】

discuss O	O を話し合う	consider	O を熟考する
mention O	O について言及する		



## 1-14 動詞の用法

afford	I can/can't afford to do 「～する余裕がある・ない」 I can/can't afford O 「～を買う金銭的な余裕がある・ない」
answer	answer for A 「責任を負う」 ex) The guy has to answer for his crimes by going to jail. answer to A 「Aに反応する、Aに合致する」 ex) Please answer to your names. ex) The old man answers to the description of the man.
apply	apply for A 「Aに申し込む」 ex) You should apply for the university. apply to A 「Aに当てはまる」 apply O to A 「OをAに当てはめる」 ex) The same rule applies to friendship. ex) We can apply the same rule to friendship.
ask	ask for A 「Aを求める」 ex) I would like to ask for the girl's phone number. ask after A 「Aの様態を聞く、Aが元気か尋ねる」 ex) I really need to ask after him (his health)
attend	attend O 「Oに出席する」 ex) I cannot attend the meeting this week due to the flu. attend to A 「Aに注意を向ける」 ex) Let's attend to the lecture of the new professor. attend on A 「Aに付き添う、Aの看病をする」 ex) No one is attending on the patient.
become	What has become of A? 「Aはどうなったか?」 What has happened to A?
blame	blame 人 for B 「人をBのことで責める」 blame B on 人 「Bのことを人に対して責める」
bring	bring home to A, bring A to home 「Aにはっきりわからせる、痛感させる」
catch	catch O ~ing 「Oが～するのを目撃する」
come	come home to A 「Aに痛切に感じられる・人は～を思い知る」 ex) My father's words came home to me then. 参照 → bring A home to 人, bring home to 人 A 「Aのことを人に思い知らされた」 ex) The news will bring the harm of drug to the public.
command	「命令する」 ex) I command that she should come with us. 「見晴らしがよい (command a ~ view of A)」 ex) This room commands a fine view of A

consist	<p>consist in A 「Aにある」  ex) Happiness consists in the sense of achievement.</p> <p>consist of A 「Aから成る」  ex) Water consists of hydrogen and oxygen.</p>
consult	<p>consult a doctor 「医者に診てもらおう」  consult a dictionary 「辞書を調べる」  * look up A in a dictionary</p>
correspond	<p>correspond to A 「Aに一致する、Aに相当する」  correspond wit A 「Aと通信する、文通する」</p>
cover	<p>cover A 「(費用など) Aをまかなう」  cover A 「(範囲・問題などが) Aに及ぶ」</p>
die	<p>die of A 「Aが原因で死ぬ」(直接的要因: 病気、空腹、老衰)  ex) die of a cancer, die of hunger</p> <p>die from A 「Aが原因で死ぬ」(間接的要因: 不注意、ケガ)  ex) die from wounds</p> <p>die in A  ex) die in a war, die in poverty</p> <p>die by A  ex) die by violence</p> <p>die for A  ex) die for my country, die for love</p> <p>be dying for O 「Oが欲しくてたまらない」  be dying to do 「～したくてたまらない」</p>
do	<p>(自) よい  ex) Anything will do, if you cook.</p> <p>その他の do の用法 ⇒ 8 ページ</p>
expect	<p>「Oが来るのを待つ」  ex) I am expecting him.</p> <p>「出産を予定する」  ex) Rachel is expecting in July.</p>
fail	<p>「(いざという時に) Oの役に立たない」(他動詞)</p> <p>① Words(O's tongue) fail O 「いざという時に言葉が出ない」  ② O's courage fails O 「いざという時に勇気が出ない」  ③ O's sight fail O 「Oが視力をなくす」</p> <p>ex) My tongue failed me.</p> <p>「見捨てる、失望させる」(他動詞)  ex) Our food will fail us shortly.  ex) I won't fail him this time.</p> <p>don't fail to do 「間違いなく～する」  without fail 「間違いなく～する」</p>

fetch	「取ってくる」 ex) If you don't have your homework with you, please fetch it later.
find	時間 find 人 場所 「その時間に~している」
gain, lose	gain 時間 「(時計が) ~の時間進む」 gain weight 「太る」 lose 時間 「(時計が) ~の時間遅れる」 lose weight 「やせる」
have	have O do 「O に~してもらおう」(O と do が能動の関係) have O done 「O を~してもらおう」(O と done は受身の関係) have O ~ing 「O に~させておく」
hear	hear of A 「(うわさとして)A のことを聞く」 hear from A 「A から便りがある」
help	help (to) do 「~するのを助ける」 help A (to) do 「A が~するのを助ける」 help A with B 「A の B を助ける」
inquire	inquire after A 「A を見舞う」 inquire about A 「A について問い合わせる」 inquire into A 「A を調査する」
last	last 時間 「~の時間つづく」 last O 時間 「O に~の時間持ちこたえさせる」
leave	leave 場所 「場所を去る」 leave for 場所 「場所に向けて去る」 leave A 「A を残す」 leave A behind 「A を放っておく」 leave A to B 「A を B に任せる」
let	let O do 「O に~させる」 let O be done 「O を~されるままにしておく」 let O down 「O の期待を裏切る、O を落胆させる」 let O in 「O を中に入れさせる」 let O out 「O を外に出す、退場させる」 let O 「O を貸す」(英: 米語の rent と同じ) ex) a house to let
long	long for O 「O を切望する」 long for O to do 「O が~するのを切望する」 ex) Your boyfriend longs for you to come back.
look	look after A 「A の世話をする」 look for A 「A を探す」 look into A 「A を調べる」

make	make 名詞 「～になる」 ex) You will make a good lawyer. make O 名詞 「O にとって～になる」 ex) You will make him a good wife.
marry	marry A * marry to/with A としないこと be married to A * with ではないことに注意 get married to A
meet	「(要求などを) 満たす」 ex) I can't meet your requirement. Animals just try to meet their basic survival needs.
owe	owe 人 お金 「人にお金を借りている」 ex) Do you remember you owe me 200 bucks? owe 人 今の私 「人のおかげで今の私がある」 ex) I own my parents what I am. owe 人 apology 「人に謝らないといけない」 ex) You owe me apology.
part	part from A 「A と別れる」 part with A 「A を手放す」
pay	(自) 報いがある、価値がある
result	result from A 「A(原因)から結果として起こる」 ex) Bad tooth resulted from eating sweets. result in A 「結果的に A (結果) になる」 ex) The criticism finally resulted in the fight.
remind	remind O that SV remind O to do remind O of B
run	「経営する」 ex) I am running a few restaurants. 「立候補する」 ex) Who runs for President?
see	時間/場所 see O 「その時、その場所で O は～している」 ex) The evening of the same day saw him flying to NY.
serve	serve A right 「A に当然の報いだ・A にはいい気味だ」 ex) It serves him right that he was laughed at.
succeed	succeed in A 「A に成功する」 succeed to A 「A を継ぐ、A を継承する」
treat	「治療する」: treat 人 for A 「人の A を治療する」 「おごる」
thank	thank you for <u>ing</u> ... 所有格 (your) が入らない thank you for <u>your kindness</u> . ... 所有格 (your) が入る

wait	wait for A 「Aを待つ」 wait on A 「Aに仕える」
want	want there to be A 「Aがあってほしい」 ex) I don't want there to be any conflict between us.
	want for A 「Aが不足している」
weight	weight A against B 「AとBを比較検討する」
wonder	wonder if SV wonder 疑問詞 SV

その他： 気を付けたい動詞の用法

★hope & wish

- hope = 希望として～と思う
- wish = 仮定として～と願う（可能性が低い場合、願いが他人任せの場合）

I wish that S would V (仮定法)	× I hope 仮定法
× I wish 普通の文 (will など)	I hope 普通の文(will など)
I wish to do	I hope to do
I wish O to do	× I hope O to do
I wish O C	× I hope O C
I wish O O	× I hope O O
I wish O	× I hope O
I wish for O	I hope for O
I don't wish (まれ)	× I don't hope

★doubt & suspect

(1) doubt 目的語 「～であることを疑う」 = 「これが真実ではない」と疑わしく思う

- doubt that SV  
「SV であることと疑う」 ⇒ SV ではないと思う
- don't doubt that SV  
「SV だということは疑わない」 ⇒ SV であると思う

(2) suspect 目的語 「～かもと疑う」 = 「これが真実かもしれない」と疑わしく思う

- suspect that SV  
「SV であることと疑う」 ⇒ SV だと思う
- don't suspect that SV  
「SV であることは疑わない」 ⇒ SV だと思わない

**use & borrow**

(1) use O 使用する

ex) May I use your phone? May I use the bathroom?

(2) borrow O Oを借りる → Oを一時的に自分の所有物として扱う

ex) May I borrow 20 bucks? May I borrow the dictionary for a week?

**★rob & steal**

(1) rob 人 of 物 「人の物を盗む」

○ I was robbed of my wallet.

× My wallet was robbed

× I had my wallet robbed.

(2) steal 物 from 人 「人から物を盗む」

× I was stolen my bike.

○ My bike was stolen.

○ I had my bike stolen.

直接目的語が受動態の主語になる  
ということに着目する

**Check** P40, 3-7

**recall & remind**

(1) 人 recall O 「(人が) Oを思い出す」

(2) S remind 人 of B 「Sが人に(Bを)思い出させる」

**leave & forget**

(1) leave A 「Aを忘れる」 (=Aを置き忘れる)

(2) forget A 「Aを忘れる」 (=Aを記憶として忘れる、持ってくるのを忘れる)

Chapter 2 時制

2-1 時制の重要構文

	現在	過去	未来
進行形	is/are/am ~ing	was/were ~ing	will be ~ing
進行形の受身	is being Ved	was being Ved	will be being Ved
完了	have Ved	had Ved	will have Ved
完了進行形	have been ~ing	had been ~ing	will have been ~ing
完了形の受身	have been Ved	had been Ved	will have been Ved

2-2 進行形に出来ない動詞・・・状態や様子を表す

= 「今、この瞬間だけ～している」と言えない動詞

① 状態や様子を表すもの	be	belong	exist	remain
	depend	resemble		
② 好き、嫌い、願い	like	love	prefer	hate
	want	need	wish	hope
③ 持っている、知っている	have	possess	own	contain
	consist			
	know	understand	remember	forget
④ 無意識に「～する」という知覚動詞	see	hear	taste	smell

\*listen, look, watch は進行形になれる

【進行形で使う場合】

一時的な状態を表す

ex) I am being stupid. (今だけわざとおどけたふりをしている感じ)

推移を表す

ex) He is resembling his brother these days. (だんだん似てきた)

丁寧なお願い

ex) I'm hoping you will lend me this. (ずっと固執するわけではないが)

意識した行動を表す

ex) He is tasting the new cookies. (今、味見しています)

イメージでとらえよう	
その瞬間~している <b>進行形になる</b>	状態や様子を表す <b>進行形にならない</b>
<p><b>study</b> ○ I'm studying English.</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>1分前</p> <p>ZZZ</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>今、この瞬間</p> <p>親が来たので 今、勉強!</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>数分後</p> <p>グッ</p> </div> </div>	<p><b>be</b> × I'm being a student.</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>1分前</p> <p>普通の おっさん</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>今、この瞬間</p> <p>今だけ 学生</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>数分後</p> <p>何も なかった かのように またおっさん 戻る</p> </div> </div>
<p><b>cry</b> ○ She's crying now.</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>1分前</p> <p>キラキラ</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>今、この瞬間</p> <p>父親が親と 泣き出すタイプ</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>数分後</p> <p>親のし り知らず</p> </div> </div>	<p><b>have</b> × I'm having a daughter</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>1分前</p> <p>独身よ アハハ</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>今、この瞬間</p> <p>今だけ 教育中</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>数分後</p> <p>だ、この子...? まあ、独身戻って 遊ぶわよ</p> </div> </div>

hear と listen to

<p><b>hear</b> 「聞こえる、ふと耳にする」</p> <p>× I'm hearing the big sound.</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>「何だ?」 今の音は?</p> <p>とおりすがり</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>あ、鳥の 鳴き声だね</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>意識していながらふと聞えたという感覚</p> </div>	<p><b>listen to</b> ~ 「聞く、耳を傾ける」</p> <p>○ I'm listening to the radio</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>音楽を聴いている</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>先生の話を聴いている</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>意識して聴いているという感覚を感じる</p> </div>
--	---



### 2-3 助動詞の過去形： 基本編

will	→ would	have to	→ had to
must	→ must (変化なし) had to を代用する	be going to	→ was going to
should	→ should (変化なし)	be able to	→ was able to
can	→ could		
may	→ might		

\* 時制の一致でもよく使う

### 2-4 未来を表す表現

- ① 現在形： He leaves for Paris.
- ② be ~ing： He is leaving for Paris.
- ③ be going to do： He is going to leave for Paris.
- ④ be about to do： He is about to leave for Paris.  
(~するつもりだ)
- ⑤ will do： He will leave for Paris.
- ⑥ will be ~ing： He will be leaving for Paris.
- ⑦ be to do： The plane is to leave at nine.  
(~する予定だ)

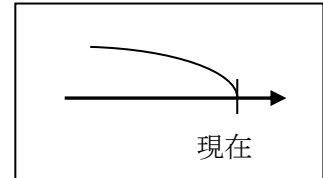
2-5 完了形

★完了 = 「それより過去のこと、それより昔のこと」



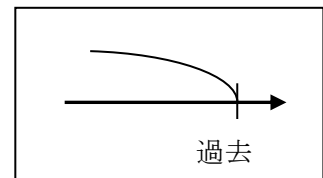
現在完了 **have Ved** = 「過去 ~ 現在」

- ① 経験： (今までに) ~したことがある  
ex) I have never thought of this.
- ② 継続： (今まで) ずっと~している  
ex) He has taught the Spanish course for twenty years.
- ③ 完了： (今までに) ~し終えている、まだ~し終えていない  
ex) Has she already left?
- ④ 結果： ~してしまった (そして今も…だ)  
ex) I have lost my key.



過去完了 **had Ved** = 「もっと過去 ~ 過去」

- ① 経験： (過去のその時まで) ~したことがあった  
ex) I had read the novel before I watched the movie.
- ② 継続： (その時まで) ずっと~していた  
ex) Neal had learned Japanese before he entered the university.
- ③ 完了： (その時まで) ~し終えていた、まだ~し終えていなかった  
ex) When I arrived there, the game had not started yet.
- ④ 大過去： 過去よりもっと過去  
ex) No one knew that the bike had been stolen three days before.





未来完了 **will have Ved** = 「その前 ~ 未来」

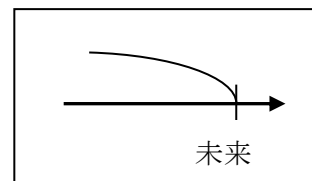
① 経験： (未来のその時まで) ~したことになるだろう  
ex) I will have tried it five times if I do it again.

② 継続： (その時まで) ずっと~していた

ex) We will have been married for one year by the next month.

③ 完了： (その時まで) ~し終えていた、まだ~し終えていなかった

ex) The game will have finished when they arrive.



## 2-6 過去と大過去

過去完了は「過去形よりもっと過去」を表す ⇒ 時間の差を示したいときに使う

ex) a) The teacher told us to review what we learned.

(時間の差がない → その日に学んだものを復習するように言った)

b) The teacher told us to review what we had learned.

(時間の差がある → それまでに学んできたものを復習するように言った)

ex) a) I didn't notice that the information was leaked.

(時間の差がない → そのとき情報が漏れていたのに気付かなかった)

b) I didn't notice that the information had been leaked.

(時間の差がある → すでに情報が漏れていたのに気付かなかった)

2-7 have been と have gone

have been to A	① (経験) A に行ったことがある ex) She's been to France twice.  ② (完了) A に行ってきたところだ ex) She's just been to the bank.
have been in A	① (経験) A にいたことがある ex) She's been in San Francisco before.  ② (継続) A にずっといる ex) She's been in the village for long.
have gone to	① (結果) A に行ってしまった (もうここにはいない) ex) She's already gone downtown.

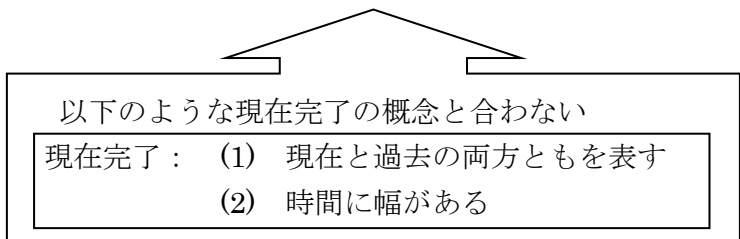
2-8 現在完了で使う語

before	以前に	ever	今までに
so far	今までに	up to now	今までに
just	ちょうど	already	すでに
yet (疑問や否定で)	もう、まだ～ない	today, this week	今日、今週
for A	A の間	for the last ~ days	ここ最近～日
		for the past ~ days	
recently	最近	lately	最近
since A, since SV	A 以来、SV 以来		
ever since SV	SV してからずっと	ever since I was born	生まれてから今まで 生まれてこの方

2-9 現在完了では使えない表現

明らかに過去を表す表現	:	yesterday	last week	three days ago	
		just now (just だけなら OK)	など		
過去の1点を表す表現	:	when	when SV	what time	at three o'clock

\* just now は過去を表す表現としてとらえよう



2-10 three days ago と three days before

- three days ago : 現在を基準として「3日前」
- three days before : その時を基準として3日前

<p>three days ago <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">現在が基準</span></p> <p style="text-align: center;">3日前</p> <p style="text-align: center;">今</p>	<p>three days before <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">その時が基準</span></p> <p style="text-align: center;">3日前</p> <p style="text-align: center;">その時 今</p>
---	---

ex) その3日前に買った本を私はなくしてしまった。  
 I lost a book I had bought three days before.

2-11 ～から X 年

- |                                |                      |
|--------------------------------|----------------------|
| • S have Ved for X years.      | 「X 年間 Ved していることになる」 |
| • X years have passed since SV | 「SV してから X 年が過ぎた」    |
| It has been X years since SV.  | 「SV してから X 年である」     |

未来完了なら

- |                                       |
|---------------------------------------|
| • S will have Ved for X years.        |
| • X years will have passed since SV.  |
| • It will have been X years since SV. |

重要表現

① 彼は X 年前に死んだ

- He has been dead for X years.
- X years have passed since he died.
- It's been X years since . . . .

② 彼は (彼女と) X 年間結婚している

- He has been married (to A) for X years.
- X years have passed since he got married (to A).
- It's been X years . . . .

③ 私は A を X 年知っている (=X 年来の知り合いだ)

- I have known A for X years.
- X years have passed since I met him.
- It's been X years . . . .

④ 私は X 年ここにいる / ここに住んでいる

- I have been here for X years. / I have lived here for X years.
- X years have passed since he came(moved) here.
- It's been X years . . . .

⑤ 私は X 年～している

- I have Ved for X years.
- X years have passed since I started ...
- It's been X years . . . .

2-12 時、条件を表す「接続詞 SV」



時間、条件を表す接続詞

⇒ 副詞節は未来のことでも現在形

★ 3単元のsも忘れない

ex) < If it rains tomorrow, > I will stay home.  
現在形

現在形

× If it will rain tomorrow, I will stay home.

時間を表す接続詞 SV

when SV	before SV
after SV	until SV
as soon as SV	the moment SV
while SV	as SV (SVするにつれて)
as long as SV (SVである限り)	

条件を表す接続詞 SV

if SV	even if SV
even though SV	in case SV
once SV (一度SVしたら)	whether SV or not

発展

ex) <It the rain has stopped by tomorrow,> why don't we go out together?

本当は the rain will have stopped の未来完了  
→ if節の中なので現在完了のかたちになる



理由や逆説などの接続詞

⇒ 副詞節は未来のことは未来形

未来形

ex) < Because they'll come tomorrow, > we need more food.  
未来形

理由や逆説を表す接続詞 SV

because (as, for, since) SV	although SV
-----------------------------	-------------

2-13 if SV、when SV の見分け方

**if SV**

- ① 「もしSVなら」(接続詞SV = 副詞節)
- ② 「SVかどうか(ということ)」(主語、目的語になる = 名詞節)

**when SV**

- ① 「SVするとき」(接続詞SV = 副詞節)
- ② 「いつSVするのか」(主語、目的語になる = 名詞節)



時間、条件を表す副詞節の場合 ⇒ 未来のことでも現在形

ex) If you don't come, I need to pay the extra money.

× If you won't come...

ex) When she arrives there, please call me.

× When she will arrive ...

**現在形**



名詞節の場合 ⇒ 未来のことは未来形でよい

ex) I'm not sure if she will come to the party.

ex) Does anyone know when he will show up?

**未来形**

- 見分け方： ① 意味でしっかり見分ける  
 ② 主語、目的語に注目して見分ける

ex) We don't know if it rains.

S      V      O

これが目的語じゃないと  
目的語がない文になる

ex) We will help you if you are busy.

S      V      O

目的語はすでにあるので  
これは副詞節



2-14 時制の一致

メインの動詞を基準にして時制を考える。  
つまりメインの動詞が過去なら、that SV のなかも過去形にそろえる

**I thought**    **that he would come**  
 過去                      過去形

メインの動詞が過去形ということは  
「この文の基準は過去形だよ」ということ

当然この未来も、その過去から  
見た「未来」のはず

**現在を基準にした文**

We believe (that) he will come.  
現在

現在の  
思い

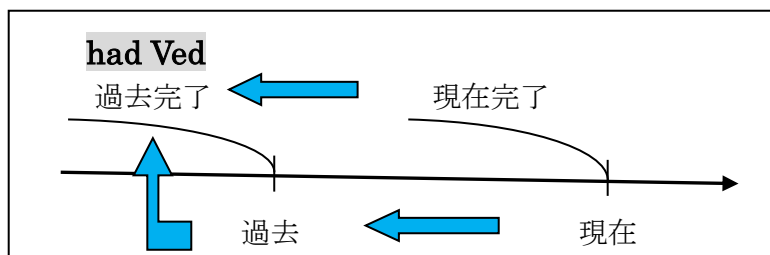
**過去を基準にした文**

I believed (that) he would come.  
過去                      これも過去形に

おとに彼は来たかも  
しれない。  
来なかったかも  
しれない。  
↓  
現在でもうたのめ  
合からない

メインの動詞が現在の場合 <b>基準は現在</b>	メインの動詞が過去の場合 <b>基準は過去</b>
現在形 ex) I think he <u>likes</u> you.	過去形 ex) I thought he <u>liked</u> you.
助動詞 ex) I think he <u>can</u> win the game.	助動詞の過去形 ex) I thought he <u>could</u> win the game.
現在完了 ex) I think he <u>has</u> already <u>gone</u> .	過去完了 ex) I thought he <u>had</u> already <u>gone</u> .
過去形 ex) I think he <u>killed</u> her.	過去完了 (大過去) ex) I thought he <u>had killed</u> her.

それぞれ1つ昔にバックシフトしてみる



2-15 時制の一致が起こらない場合 (時制の一致の例外) メインの動詞に左右されない

① 昔も今も変わらず真実であること

いつでも「現在もその通り」としてとらえられるので、メインの動詞に影響されない

- ・ 科学的な事実
  - ex) He knew one plus one is two.
  - ex) He taught me the earth is round.
- ・ ことわざ
  - ex) He always said that time is money.

② 歴史的な事実

誰でも「過去のこと」だとしてとらえられるので、メインの動詞に影響されない

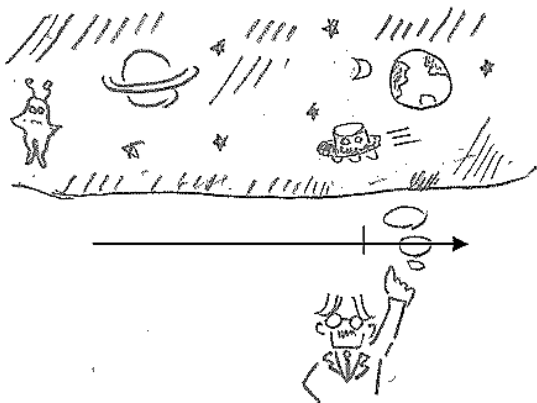
ex) I learned at school that Nobunaga died in 1582.

③ 仮定法

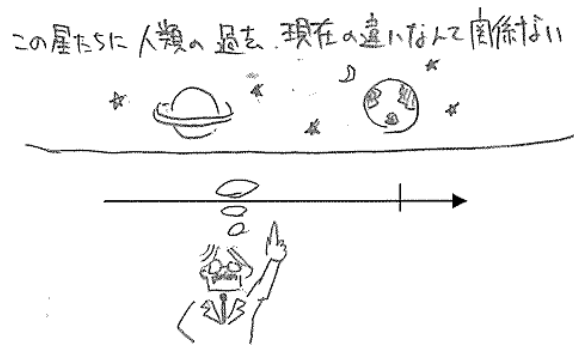
架空の話なので、メインの動詞の時制に影響されない

ex) I wished he were my son.

ex) He teaches me the earth is round.  
 現在                      これは今でも事実



He taught me the earth is round.  
 過去                      これは今でも事実  
 ↓                                      ↑  
 時制の影響を受けない



2-16 時を表す表現と特殊構文

(1) ～するとすぐに

as soon as SV	the moment SV	the instant SV	the minute SV
immediately SV	on ~ing		

(2) hardly ~ when ... 「～するとすぐに…」 「～すると間もなく…」  
 scarcely ~ before ...  
 no sooner ~ than ...

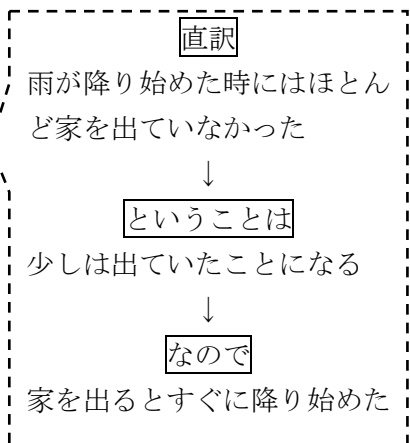
ex) I had **hardly** left home **when** it started to rain.

完了形 = 1つ前                      過去形



否定語が文頭にくると倒置が起きる

**Hardly** had I left home **when** it started to rain.



Check P182 15-12

(3) not ~ until ... 「…するまで～しなかった」 「…してはじめて～した」

ex) I **didn't** travel abroad **until** I became adult.



否定語が文頭にくると倒置が起きる

**Not until** I became an adult did I travel abroad.



強調構文

**It is not until** I became an adult **that** I traveled abroad.

Check P183 15-13

(4) it will not long before SV 「まもなく SV」  
 it isn't(wasn't) long before SV

**★重要**  
 before SV は時を表す副詞節  
 ⇒ 未来のことも現在形！

ex) It won't be long before the report is passed to you via mail.

## Chapter 3 受動態

## 3-1 受動態の構文

基本	<b>be Ved</b> ex) The band is loved by all the generations.
進行形	<b>be being Ved</b> 「～されているところだ」 ex) The car is being repaired right now.
完了形	<b>have been Ved</b> ex) Tom Hanks has been nominated for the Academy Awards several times.
助動詞 + 受身	<b>助動詞 be Ved</b> ex) Ross will be chosen to be captain of the team. ex) Our efforts should not be forgotten.
前置詞+動詞の受身	<b>O is Ved at/in/on (by ~)</b> ex) I was laughed at by everyone for minutes.
SVOO の受身	<b>物 is Ved to/for 人</b> ex) Many presents will be sent to him on his birthday. <b>人 is Ved 物</b> ex) He will be sent a lot of presents on his birthday.
SVOC の受身	<b>O is Ved C</b> ex) The newborn dog was named Max. ex) The room should be kept clean during your stay.
SVO to do SVO do の受身	<b>O is Ved to do</b> ex) I was told to show up for the speech preparation. ex) I was made to sell the old computer. ex) He has been seen to enter the building.
to 不定詞	<b>to be Ved</b> ex) I don't want to be treated as a child any more.
動名詞	<b>being Ved</b> ex) No one needs to be afraid of being blamed for his faults.
分詞構文	<b>Ved, SV</b> ex) Influenced by Hide, I started to play soccer. <b>S Ved, SV</b> . . . 独立分詞構文 ex) His work done, he went out to refresh himself.

3-2 SVOO の受動態

★ O が 2 つある ⇒ 2 種類の受動態

能動態 His mother gave him a bicycle.  
[S]     [V]     [O]     [O]

↓

受動態 He was given a bicycle

受動態 A bicycle was given to him.

★要注意★ 「～に」 が後ろに残る場合  
for 人 / to 人

SVOO を取る動詞

allow	give	grant	hand
leave	lend	offer	pay
promise	send	show	teach
tell			

間接目的語を主語にした文が不自然になる動詞

build	buy	choose	cook
get	make	pass	read
sing	write		

- Some presents were bought for me.
- × I was bought some presents.

間接目的語を主語にした受動態文だけが通常 OK である動詞

envy (うらやむ)	refuse (拒絶する)	save	spare
-------------	---------------	------	-------

- × His wealth was envied Mr. Anthony.
- Mr. Anthony was envied his wealth.

3-3 SVOC の受動態

能動態	We	call	the character	Kitty.	C が受動態の主語になることはない
	[S]	[V]	[O]	[C]	
↓					
受動態	The character was called Kitty.				

SVOC を取る動詞

call	name	keep	leave
elect	made	find	

3-4 動詞 + 前置詞の受動態

能動態	They	<u>laughed at</u>	the student.	前置詞も含めて 1つの過去分詞
	[S]	[V]	[O]	
↓				
受動態	The student was <u>laughed at</u> (by them).			

動詞 + 前置詞

speak to A	talk to A	talk about A	look at A
look up to A	look down on A	look after A	take care of
make fun of A	laugh at A	pay attention to A	

能動	S pays attention to A
受動	A is paid attention to Attention is paid to A

3-5 受動態の疑問文

能動態	Who wrote the novel?
↓	
受動態	① <b>Who</b> was the novel written <b>by</b> ?
	② <b>By whom</b> was the novel written?
	前置詞の後ろは whom

3-6 O is Ved to do

① tell O to do の場合

能) They told me to \*rewrite the paper. \* 書き直す  
to 不定詞

↓

受) I was told to rewrite the paper.  
to 不定詞

② make O do の場合 (使役動詞)

能) They made me attend the meeting.  
原形不定詞

↓

受) I was made to attend the meeting.  
to 不定詞

③ see O do の場合 (知覚動詞)

能) They saw me talk with my pet dog.  
原形不定詞

↓

受) I was seen to talk with my pet dog.  
to 不定詞

使役動詞も知覚動詞ももともと昔は to 不定詞を取る動詞  
↓  
受身では昔の名残りで to 不定詞になってしまう

SVO do の受身

O is made to do	O は…させられる (無理やりという意味になる場合もある)
O is seen to do	O は…するのを見られる
O is heard to do	O は…するのを聞かれる

SVO to do の受身

O is told to do	O は…するように言われる
O is asked to do	O は…するように頼まれる
O is forced to do	O は…するように強えられる、無理やり…させられる。
O is expected to do	O は…することが期待されている。
O is allowed to do	O は…することを許される、…させてもらえる

O is permitted to do	O は…することを許可される
O is required to do	O は…することを義務付けられる、…しなくてはならない
O is recommended to do	O は…することを勧められる
O is encouraged to do	O は…することを奨励される、…する気にさせられる
O is persuaded to do	O は…するように説得される
O is advised to do	O は…するように助言される

3-7 語法から考える受動態 (例) : 目的語に注目する ★重要

① steal 物 (from 人) ⇒ 物が主語の受動態は OK

- 物 is stolen (from 人)                      ○ I had 物 stolen
- × 人 is stolen

O と C が受身になれない

rob 人 of 物 ⇒ 人が主語の受動態は OK

- 人 is robbed (of 物)
- × 物 is robbed                                      × I had 物 robbed

② recommend

○ S recommend O to V … 肯定文に O がある ⇒ 受動態になれる



○ O is recommended to V

× S recommend O that SV … 肯定文に O がない ⇒ 受動態になれない



× O is recommended that SV



3-8 受動態にならない動詞

become	lack	cost	equal
meet	fit	resemble	have
suit	hold		

3-9 by 以外を使う受動態の表現

★be absorbed in A	A に熱中している
★be accustomed to A	A に慣れている
be amused at A	A を面白いがる
★be used to A	A に慣れている
be acquainted with A	A と知り合いである
★be caught in A	A に降られる：(雨など)
★be convinced of A	A を確信している
★be covered with A	A におおわれている
be crowded with A	A で込み合っている
★be done with A	A を終わらせる
be delighted with A	A を喜んでいる
★be disappointed at A	A に失望する
★be engaged in A	A に従事している、A で忙しい
be excited about A	A に興奮している
★be filled with A	A で満たされている
be frightened of A	A におびえている
be scared of A	A を怖がる
★be interested in A	A に興味がある
★be known to A	A に知られている
★be made of A	A で作られている (材料)
★be made from A	A から作られている (原料)
★be pleased with A	A を喜んでいる
★be satisfied with A	A に満足している
★be shocked at A	A にショックを受ける
★be surprised at A	A に驚く
★be tired of A	A に飽きている
be worried about A	A を心配している

3-10 受身で表す表現

be wounded	ケガをした
be injured	ケガをした
be offended	頭にくる
be honored	光栄である
be engaged	婚約している
be married	結婚している
be experienced	経験を積んでいる
be educated	教育を受けている
be well-informed	よく知っている
be well-known	よく知られている
be endangered	絶滅の機器に瀕した
be motivated	やる気がある
be lost	迷子の、どうしていいかわからない
be located (in A)	Aにある
be born	生まれる
be wrecked	難破する
be drowned	おぼれる
be obliged (to do)	～せざるをえない

人の特徴なども受身で表すことが多い。

open-minded	心の広い
narrow-minded	心の狭い
one-eyed	片目の
broad-shouldered	肩幅の広い
white-haired	白髪の

その他、「分詞」の章を確認すること

Chapter 4 助動詞

4-1 義務の助動詞、推量の助動詞

	義務	推量
must	～しなくてはいけない	～にちがいない
must not	～してはならない	---
should ought to	～すべきだ	～なはずだ
should not ought not to	～すべきではない	(～なはずがない)
may can	～してもよい	～かもしれない
may not	～してはいけない	～ではないかもしれない
cannot	～してはいけない	～なはずがない <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">注意</span>

4-2 助動詞 have Ved ★★絶対覚える

	義務	推量
would have Ved	～だっただろうに	
must have Ved	～しなくてはいけなかったのに	～だったにちがいない
should have Ved ought to have Ved	～すべきだったのに	～だったはずだ
should not have Ved ought not to have Ved	～すべきではなかったのに	(～だったはずがない)
can (could) have Ved	～できただろうに	～だったかもしれない
cannot have Ved couldn't have Ved	～できなかつただろうに	～だったはずがない
may (might) have Ved	～してもよかったのに	～だったかもしれない
need not have Ved	～する必要がなかったのに	

假定法

「～だったのに」⇒ 仮定の話  
事実はそのようではなかった

假定法ではない

過去のことに對して推測  
事実だったはず、かもしれない

4-3 will, would 発展

表現	例文
<b>will</b> 「～だろう、かもしれない」 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">現在</span>	The door-bell is ringing. That <u>will</u> be my father.
<b>would</b> 「～だろう、かもしれない」 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">現在</span>	These books <u>would</u> be easy even for children.
<b>★will / would</b> 「どうしても～しようとする／した」 (強い意志)	The door <u>won't</u> open.
<b>★won't / wouldn't</b> 「どうしても～しようとしな かった」	My sister <u>wouldn't</u> accept her father's idea.
<b>★would</b> 「よく～したものだった」(過去の習慣)	We <u>would</u> go out together on Sundays when we were young.

この意味で would を使う場合は、often、sometimes、when I was young のような表現を繰り返して「過去の習慣」ということをはっきりさせる

4-4 can の発展表現

表現	例文
<b>★I cannot help it</b> <b>it cannot be helped</b> 「仕方がない、どうしようもない」	The decision will be made in a minute. It cannot be helped (I cannot help it).
<b>★I cannot help that SV</b> <b>it cannot be helped that SV</b> 「SV しても仕方がない」	I cannot help that he doesn't obey me. It cannot be helped that he rejects the proposal.
<b>★cannot help ～ing</b> <b>cannot help but V</b> 「…せざるをえない」	I cannot help telling the students what to do He cannot help but worry about the small thing.
<b>can but V</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">but = only</span> 「ただ...するばかりだ ただ...することしかできない」	I could but imitate my friends.
<b>★cannot V too ～</b> <b>cannot V enough</b> 「いくら～してもし足りない」 (=～しすぎることはない)	You cannot be too careful to drive at a dark night. We cannot appreciate enough for your kindness.
<b>★cannot ～ without …ing</b> 「…せずに～できない」 「いつも～してしまう」	I cannot see the pictures without crying.

## 4-5 would の発展表現

★重要

表現	例文
<b>would like to do</b> 「～したいものです」	I'd like to leave this kind of problem untouched.
<b>would like O to do</b> 「Oに...してほしい」	I would like all of you to save the daily use of electricity.
<b>Would you (please) V?</b> 「～してくれませんか」	Would you please repeat what you just said?
<b>Would you mind ~ing?</b> 「～してくれませんか」	Would you mind letting us share you idea?
<b>Would you mind my(me) ~ing?</b> 「私が～してもかまいませんか」	Would you mind me selling the used bike?
<b>Would you mind if SVed?</b> 過去形 「SVしてもかまいませんか」	Would you mind if we postponed this program to the next month.
<b>would rather like A (than B)</b> 「(Bより) Aがほしい」	I'd rather like detailed analysis than the data itself.
<b>would rather V</b> 「(むしろ、どうも) ~したい」	I'd rather experience different cultures while I am young.
<b>would rather V1 than V2</b> 「V2よりもV1したい」	I'd rather not show him all the evidences.
<b>would rather not V</b> 「(むしろ、どうも) ~したくない」	I'd rather experience the *hardship than merely enjoy it.
<b>would rather have Ved</b> 完了形 「～したかった」	We would rather have contributed to the charity program.
<b>would rather S Ved</b> 過去形 「SVしてほしい」	I'd rather the government changed the tax systems.
<b>would rather S had Ved</b> 過去完了 「SVしてほしかった」	We'd rather you had let him take the course.
<b>I would appreciate it if S Ved</b> 過去形 <b>I would appreciate it if you could V</b> 「SVしてくれませんか (SVしてくれると、感謝します)」	I would appreciate it if you could understand the unexpected situation.

\* I wish 仮定法 ⇔ I'd rather 仮定法 Check P

## 4-6 重要助動詞 発展編

★すべて覚えろ

表現	例文
<b>need V</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">助動詞</span> 「～する必要がある」 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">【主に否定】</span>	You need not regret what he has already done.
<b>need to V</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">動詞</span> 「～する必要がある」	Does the liquid need to be kept sealed in order to prevent explosion?
<b>dare V</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">助動詞</span> 「～する勇気がある、あえて～する」 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">【主に否定】</span>	She dare not mention his wrong deeds.
<b>dare (to) V</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">動詞</span> 「～する勇気がある、あえて～する」	No one dares compete with such a talented man like him.
<b>ought to V</b> 「～すべきだ」 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">義務</span> 「～なはずだ」 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">推量</span>	You ought to be exhausted after working for such a harsh job.
<b>ought not to V</b> <b>I don't think + S ought to V</b> 「～すべきではない」 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">義務</span> 「～なはずはない」 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">推量</span>	He ought not to explain what has been happening. (= I don't think he ought to explain ...)
<b>had better V</b> 「～すべきだ」	You had better practice to make yourselves understood in English.
<b>had better not V</b> 「～すべきではない」	We had better not show sympathy so easily.
<b>may(might) well V</b> 「～するのをもっともだ」 「たぶん～だろう」	You may well be frustrated with his mistakes. You may well forget what creative writings are.
<b>may(might) as well V</b> 「～してもよい (したほうがよい)」 「たぶん～だろう」	You may as well ignore his suggestion. The road might as well be too narrow for a track.
<b>may(might) as well V1 as V2</b> 「V2するなら V1したほうがまだ」 「V2するなんて V1するのと同じだ」	You may as well throw the money away as lend it to him.
<b>used to V</b> 「かつて～であった」	There used to be an old shrine, which was famous for its origin.

## 【表現】

・ **how dare you V** 「よくも～できるな」

ex) How dare you could say such a thing to me!

#### 4-7 need の用法： 助動詞と動詞

need V	<b>助動詞</b>
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ おもに否定、疑問で使う。</li><li>・ don't have to V, don't need to V を使う方が一般的</li><li>・ 3 単現 s はつかない</li></ul>
<b>構文</b>	【否】 She <u>need not</u> come. (She doesn't need to...が通常)
	【疑】 <u>Need</u> she come? (まれ → Does she need...が通常)
-----	
need to V	<b>一般動詞</b>
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ want to do と類似表現</li><li>・ 3 単現 s がつく</li></ul>
<b>構文</b>	【肯】 She <u>needs</u> to come.
	【否】 She <u>doesn't</u> need to come.
	【疑】 <u>Does</u> she need to come?

#### 4-8 dare の用法

dare V	<b>助動詞</b>
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ おもに否定、疑問で使う。</li><li>・ 3 単現 s がつかない</li><li>・ 過去形は dared V / dared not V</li></ul>
<b>構文</b>	【否】 She <u>dare not</u> confront him. She <u>dared not</u> confront him.
	【疑】 <u>Dare</u> you challenge it?
-----	
dare (to) V	<b>一般動詞</b>
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ おもに否定、疑問で使う。</li><li>・ 通常 to は省略される ⇒ <u>dare + 動詞の原形</u></li><li>・ 3 単現 s がつく</li></ul>
<b>構文</b>	【肯】 She <u>dares</u> (to) confront him.
	【否】 She <u>does not</u> dare (to) laugh.
	【疑】 <u>Do</u> you dare (to) challenge it? <u>Did</u> you dare (to) challenge it? ... 過去形・疑問はこの言い方のみ

4-9 used to do

**構文** 【否】 She didn't use to be such a person. **use = 動詞の原形**

【疑】 Did she use to hate me?

**表現** ・ There used to be ~ 「かつては～があった」

★ used to do と would の違い

① used to V 「かつては～だった、～したものだった」

- ・ 過去の習慣、過去の状態を表す (be 動詞なども使える)
- ・ 現在と対比している 「現在はそうではない」というニュアンス

ex) Rick and I used to be good friends.

I used to take a taxi to school.

② would V 「かつてよく～したものだった」

- ・ 過去の習慣 **動作を表す場合のみ** … 状態や様子は表せない
- ・ 過去のことを思い出しているだけで、現在と対比しているわけではない

ex) She was a great student. She would often come to ask questions.

★ 気をつけるべき表現 (発音も注意しよう)

① be used to do 「…するのに使われる」(ユーズド) **受動態**

ex) This item is used to make things smaller.

② be used to ~ing 「～するのに慣れている」(ユースト)

ex) She is completely used to living in a foreign country.

③ used to do 「かつて～していた」(ユースト) **助動詞**

ex) We used to live in a small community.



4-10 気をつけるべき not の位置 ★重要

- ought **not** V  
ex) You ought not to tell this to anybody..
  
- had better **not** V  
ex) You had better not criticize him without right reasons.
  
- would rather **not** V  
ex) I would rather not wait for his response.

4-11 that 節の中の should ★重要

ex) 彼は核兵器はすぐに廃絶されるべきだと主張した

要求や願望を表す ⇒ **that S should V**

ex) He insists (that) nuclear arms **should** be abolished immediately.

should

should は省略できる

ex) He insists (that) nuclear arms be abolished immediately.

should の省略 ⇒ 動詞の原形

he should V	→	he V
he should be V	→	he be ~
he should not V	→	he not V

注意 1

• 要求や願望を表す → S should V

ex) He insisted (that) the construction of new building should be promoted.

• 過去の事柄について主張する (要求や願望ではない) → 過去形でよい

ex) He insisted that he was completely innocent.

4-12 that S should V を取る動詞

① 要求や願望を導く動詞 ★should は省略できる

ex) He suggests Japan (should) accept more immigrants from other Asian countries.

He insists that the investigation (should) be continued.

advise	忠告する	agree	同意する
command	命令する	order	命令する、要求する
decide	決定する	determine	決定する
insist	主張する	claim	主張する
propose	提案する、提起する	suggest	提案する、提起する
recommend	勧める	require	必要とする
request	要求する、要望する	desire	要求する、要望する
demand	要求する	urge	促す、せき立てる

② 要求や願望を導く形容詞 ★should は省略できる

ex) It is necessary that the investigation (should) be continued.

It was essential the profit (should) be donated to the charity program.

advisable	望ましい	desirable	望ましい
important	重要だ	essential	必須だ、重要だ
crucial	重要だ	vital	(極めて) 重要だ
urgent	すぐ必要な	necessary	必須だ

その他の「that S should V」

③ 「もつともだ」というような話し手の気持ちを表す場合 **★should は省略できない**

ex) It is natural that he **should** get disappointed about the current situation.

「もしそうだったら、もつともだ、当然だ」という気持ち

natural	当然だ	appropriate	適切だ
---------	-----	-------------	-----

④ 話し手の感情が入る場合 **★should は省略できない**

ex) It is surprising that he **should** admit that.

「もしそうだったら、～するなんて・・・」という感情の強調

疑問詞にも使える 「一体」

ex) How should I know this?

Why should I be \*blamed for it? \* blame (非難する)

ridiculous	こっけいな	surprising	驚くべき
amazing	驚くべき	astonishing	驚くべき
remarkable	驚くべき	shocking	ショッキングな
sad	悲しい	disappointing	失望的だ
embarrassing	恥じずべき	awkward	異常な
strange	奇妙な	odd	おかしい

## Chapter 5 仮定法

### 5-1 直説法、仮定法

- 直説法： 可能性のある if … 事実の可能性がある

ex) If my boss comes, I won't go. I don't like him.

If you have any questions, please ask me anytime.

- 仮定法： 可能性のない if … 事実とは異なる

ex) If I were in your position, I might be able to do anything.

If you had come a minute earlier, you could have seen the actor.

### 5-2 直説法

- 現在を表す直説法 = 現在形

ex) If Ross still thinks of Rachelle as his girlfriend, he is really stupid.

- 過去を表す直説法 = 過去形

ex) Please ignore this message, if you already received our mail.

- 未来を表す直説法 = 現在形  
(事実になる可能性あり)

時、条件を表す副詞節  
⇒ 未来のことも現在形

ex) If the flight is not delayed, I will be there on time.

<p><b>直説法</b> 事実の可能性がある</p>	<p><b>仮定法</b> 事実とは異なる</p>
<p>未来のこと = 現在形</p> <p>ex) If he passes the test, I will treat him.</p> 	<p>未来のこと = were to / should</p> <p>ex) If you were to win the lottery, what would you do with it?</p> 
<p>現在のこと = 現在形</p> <p>ex) If you are sick, take a rest.</p> 	<p>現在のこと = 過去形</p> <p>ex) If I were sick, I wouldn't be here with you.</p> 
<p>過去のこと = 過去形</p> <p>ex) If you came late, you cannot enter the room.</p> 	<p>過去のこと = 過去完了</p> <p>ex) If you had come late, you wouldn't be allowed to enter the room.</p> 

**現実の世界** 

時間は正常

 I am a boy.

当然、現在のことは現在形

 I came late.

当然、過去のことは過去形

**非現実の世界** 

時間が歪んでいる ⇒ 時制がずれる

 If I were a girl...

あれ?現在のことを言おうとすると過去形が出てきちゃう。

 If I had come early...

あらら、過去のことは、過去完了になっちゃうなあ。

事実と違うことを、平気な顔して言えるほど、この世は甘くはない。

5-3 仮定法過去

仮定法過去 = if S Ved, S would V

「過去」という言葉に惑わされるな  
 × 過去を表す仮定法    ○ 使う文法が過去形

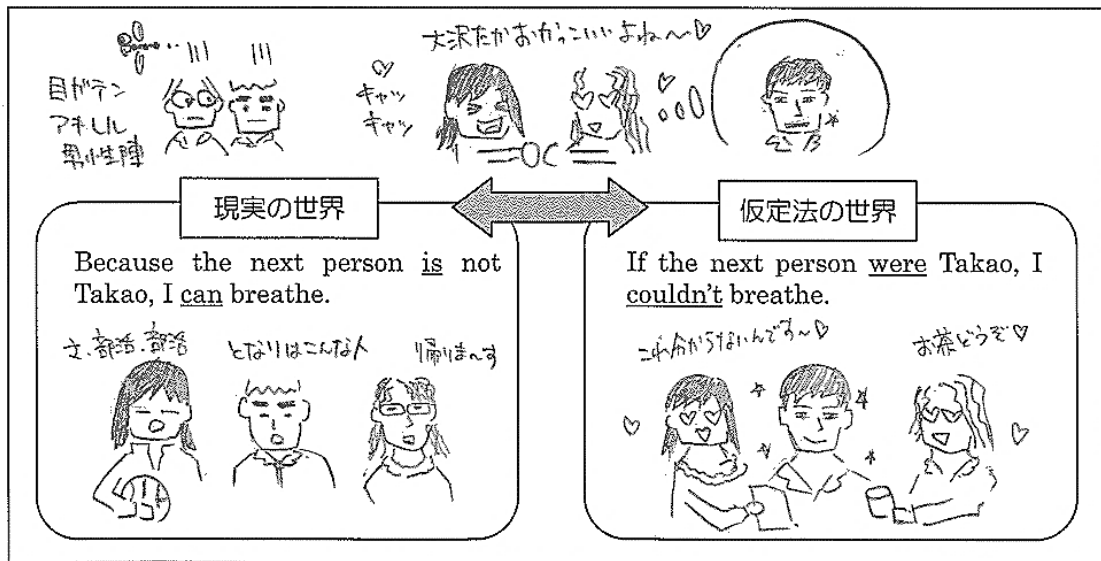
ex) If they trusted him, they wouldn't oppose him in that way.

We would get tired of our lives if there were no difficulty or challenge,

ポイント

- ① 非現実的な現在の事柄を述べる ⇒ ★現在の事実異なる
- ② if 節の中の動詞は過去形を使う
  - ・ be 動詞は ⇒ were (実際には、was を使うことも多い)

仮定法過去のイメージ： 現実との対比をしながらとらえられるようにしよう



条件節の重要表現

If I were you	もし私があなただったら
If I were in your position(shoes)	もし私があなたの立場にいたら
If there were A	もし A があったら

★帰結節の助動詞

would V	~であろうに	wouldn't V	~ではないだろう
could V	~できるのに	couldn't V	~できなかった
might V	~かもしれないのに	might not V	~ではないだろう

5-4 仮定法過去完了

仮定法過去完了 = if S had Ved, S would have Ved

× 過去完了を表す仮定法 ○ 使う文法が過去完了

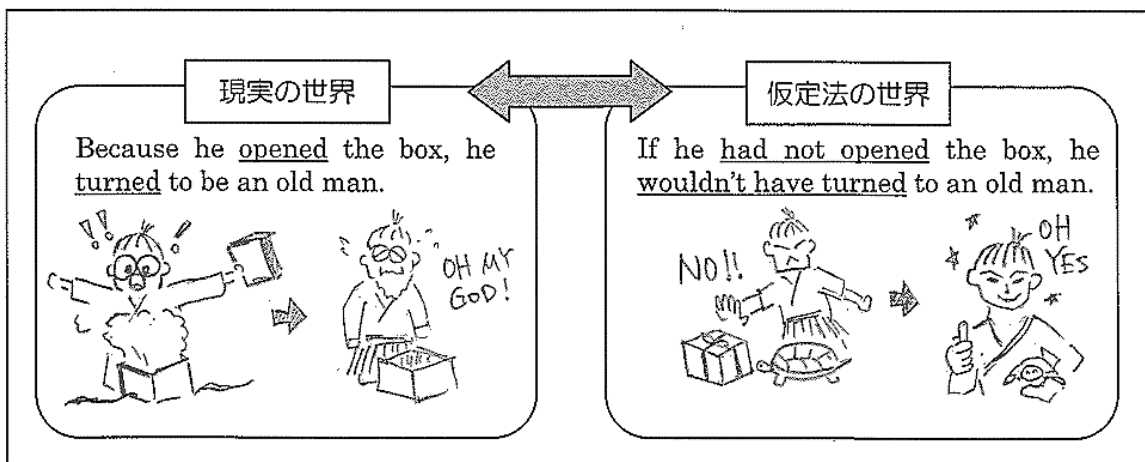
ex) If Tom had been ready, we could have left at nine.

If we had left a bit later, we might have been caught in a traffic jam.

ポイント

- ① 非現実的な過去の事柄を述べる ⇒ ★過去の事実異なる
- ② if 節の中の動詞は過去完了 (had Ved) を使う
  - ・ be 動詞は ⇒ had been

仮定法過去完了のイメージ： 現実との対比をしながらとらえられるようにしよう



★ 帰結節の助動詞 重要、絶対暗記

would have Ved	【肯】 ~だった
wouldn't have Ved	【否】 ~ではなかった
should have Ved	【肯】 ~すべきだった
ought to have Ved	
shouldn't have Ved	【否】 ~すべきではなかった
ought to have Ved	
could have Ved	【肯】 ~できた
couldn't have Ved	【否】 ~できなかった
might have Ved	【肯】 ~かもしれなかった
might not have Ved	【否】 ~ではなかったかもしれない
need not have Ved	【否】 ~する必要がなかったのに



5-5 あの時...なら、今...なのに

If S had Ved, S would V

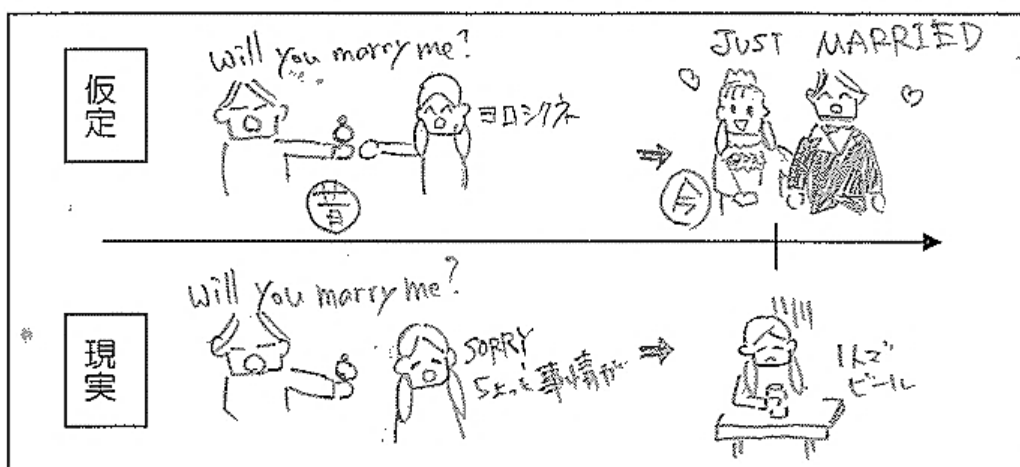
ex) If I had take his propose then, I would be a happy bride.

条件節

帰結節

過去の事実と違う  
⇒ 仮定法過去完了

現在の事実と違う  
⇒ 仮定法過去



5-6 I wish 仮定法

**I wish(ed) S Ved :** 今、その時~だったらなあ、と思う/思った

仮定法過去

- ・ 使う文法は過去形 (be 動詞は = were)
- ・ 表しているのは「現在の事実と異なること」

ex) I wish this were a bad dream.

I wished I could get along with him better.

**I wish(ed) S had Ved :** あの時、~だったらなあ、と思う、思った

仮定法過去完了

- ・ 使う文法は過去形 (be 動詞は = had been)
- ・ 表しているのは「過去の事実と異なること」  
⇒ その時より前のことについて願う

ex) I wish I had been able to make myself understood.

I wished there had not been such a complicated problem.

**I wish 仮定法 ⇔ I'd rather 仮定法**

<b>would rather S Ved</b> 「SV してほしい」	過去形	I'd rather the government changed the tax systems.
<b>would rather S had Ved</b> 「SV してほしかった」	過去完了	We'd rather you had let him take the course.

- \* wish は可能性の低いことを「願う」 ⇒ ○ I wish 仮定法  
hope は可能性のあることを「願う」 ⇒ × I hope 仮定法

5-7 as if 仮定法 / as though 仮定法

SV + **as if S Ved** : 今、その時、まるで～であるかのように V する  
 + **as though S Ved**

仮定法過去 現在の事実とは異なる

ex) He talks as if he knew everything.

She looks as if she were upset.

SV + **as if S had Ved** : (あの時) まるで～だったかのように V する  
**as though S had Ved**

仮定法過去完了 過去の事実とは異なる  
 ⇒ その時より前のことについて「まるで～」

ex) He looks as if he had been the winner.

I pretended as if nothing had happened.

★よく使う表現

S look as if 仮定法 (seem, appear など)	まるで～のように見える
S behave as if 仮定法	まるで～のようにふるまう、行動する
S act as if 仮定法	
S talk as if 仮定法	まるで～のように話す
S pretend as if 仮定法	まるで～のようなふりをする
S feel as if 仮定法	まるで～かのような感じがする

5-8 仮定法は時制の一致を受けない

★仮定法は時制の一致を受けない！！

仮定法は時間が歪んでいる、非現実の世界の話

→ 現実の世界の時制に左右されない

違う世界のことなので  
時間がつながっていない



ex) I wish + you were here.

仮定法過去

願っているのは事実

これは事実ではないので仮定法

○ I wished + you were here.

… 変わることなく仮定法過去

× I wished + you had been here.

ex) He talks as if he were my best friend.

仮定法過去

話しているのは事実

実際、親友ではないので仮定法

○ He talked + as if he were my best friend.

… 変わることなく仮定法過去のまま

× He talked + as if he had been my best friend.

時制の一致

ex) I think he will come.

I thought he would come.



仮定法の場合

ex) I wish he were here.

I wished he were here.





**I wish(ed) + S Ved :** 假定法過去 = その時の「非現実」

I wish I were a millionaire.

その時の  
こと  
に  
ついで

Wish  
今...

I wished I were a millionaire.

その時の  
こと  
に  
ついで

Wished  
今...



**I wish(ed) + S had Ved :** 假定法過去完了 = その時より前の「非現実」

I wish I had been a millionaire.

それより前  
に  
ついで

Wish  
あの時...

I wished I had been a millionaire.

それより前  
に  
ついで

Wished  
あの時



**S V(ed) as if S Ved :** その時の「非現実」

He talks as if he knew everything.

本当は  
知っている  
のに

talk

He talked as if he knew everything.

talked



**S V(ed) as if S had Ved :** その時より前の「非現実」

She looks as if she had seen a ghost.

本当は  
ゴーストを  
見たわけ  
ではないか

それより前  
に  
ついで

look

She looked as if she had seen a ghost.

それより前  
に  
ついで

looked

5-9 If only 仮定法

If only S Ved : (現在のことについて)  
If only S would V (原形) : ~さえあればいいのになあ

仮定法過去 現在の事実とは異なる

ex) If only I had one more day to write the essay.

If only you would be a little more compassionate.

If only S had Ved : (過去のことにについて)  
~さえあればよかったのになあ

仮定法過去完了 過去の事実とは異なる

ex) If only we had brought umbrellas with us.

If only she told me the truth without hesitation.

5-10 ~がなければ

- ① If it were not for A : 「(今) ~がなければ」
- ② But for A (仮定法過去)
- ③ Without A

現在の事実とは異なる

ex) If it were not for his help, it would be impossible to do this.

- ① If it had not been for A : 「(あの時) ~がなかったら」
- ② But for A (仮定法過去完了)
- ③ Without A

過去の事実とは異なる

ex) If it had not been for his support, we couldn't have made it.

5-11 it is time 仮定法

- ① it is time S Ved 「～してもよいころだ (なのに)」
- ② it is high time S Ved 「とっくに～してもよいころだ (なのに)」
- ③ it is about time S Ved 「そろそろ～してもよいころだ (なのに)」

仮定法過去 現在の事実と異なる = まだ実際はできていない

ex) It's time he got all the preparation done.

It's about time the speech drafts were submitted.



5-12 未来を表す仮定法

- ① If S were to V 「もし万がいち～なら」
- ② If S should V

「実際に起こる可能性が低い」と思う未来について  
⇒ 「事実に反する (かも)」という前提

なんとなく分かればいい

- ① If S were to V . . . 可能性ゼロ ～ 可能性が比較的低いもの
- ② If S should V . . . 可能性が比較的低いもの

ex) If you were to win the lottery, what would you do with it?

If someone should come to visit while I'm out, take a message.

5-13 仮定法でよく使われる表現： 直説法でも使う

- ① even if 「たとえ～だとしても」  
even though

ex) I would take the same choice even if it were risky.

- ② otherwise 「もしそうでないなら」 ★

- SV: otherwise + 仮定法
- SV: 仮定法, otherwise

ex) I am sick in bed: I could go out with my friends, otherwise.

- ③ 主語を「～ならば」「～ですら」という意味でとる

A small child could pass through the gate.

- ④ to do 「～すれば」

ex) To hear him talk, you would think he is a native English speaker.

- ⑤ 分詞構文 = ifの意味

ex) Used in a wrong way, words themselves can be harmful.

- ⑥ as it were 「いわば」

ex) She lives, as it were, in her own unique world.

こんな表現もある。混同しないように。

as it is 「しかし、実際はそうではないので」



5-14 仮定法による丁寧なお願い 仮定法を使うことで、ソフトな感じにする

① Would you mind if S Ved 「SV でもかまいませんか」  
過去形

ex) Would you mind if we postponed this program to the next month?

② I would appreciate it if S Ved 「SV ならありがたいです」  
過去形 (=もし SV なら、感謝します)

ex) I would appreciate it if you could leave us alone.

5-15 If の省略 = SV の語順を変える 倒置



① 仮定法過去  Were S ~  
(Did S V)

ex) Were I you, I wouldn't do that.  
(= If I were you)

② 仮定法過去完了  Had S been  
Had S Ved

ex) Had she been there, she wouldn't have bare the complains.  
(= If she had been there)

Had you not known the fact, you might have been in trouble.  
(= If you had not known the fact)

③ If it were not for A  Were it not for A  
If it had not been for A  Had it not been for A

ex) Were it not for the orientation, they would be in a trouble.  
(= If it were not for the orientation)

Had it not been for the past experiences, he couldn't have solved it.  
(= If it had not been for the past experiences)

④ If S were to V  Were to V  
If S should V  Should S V

ex) Were you to go there, I would follow you, too.  
(= If you were to go there)

ex) Should anything happen to you, I would never betray you.  
(= If anything should happen to you)

Chapter 6 不定詞

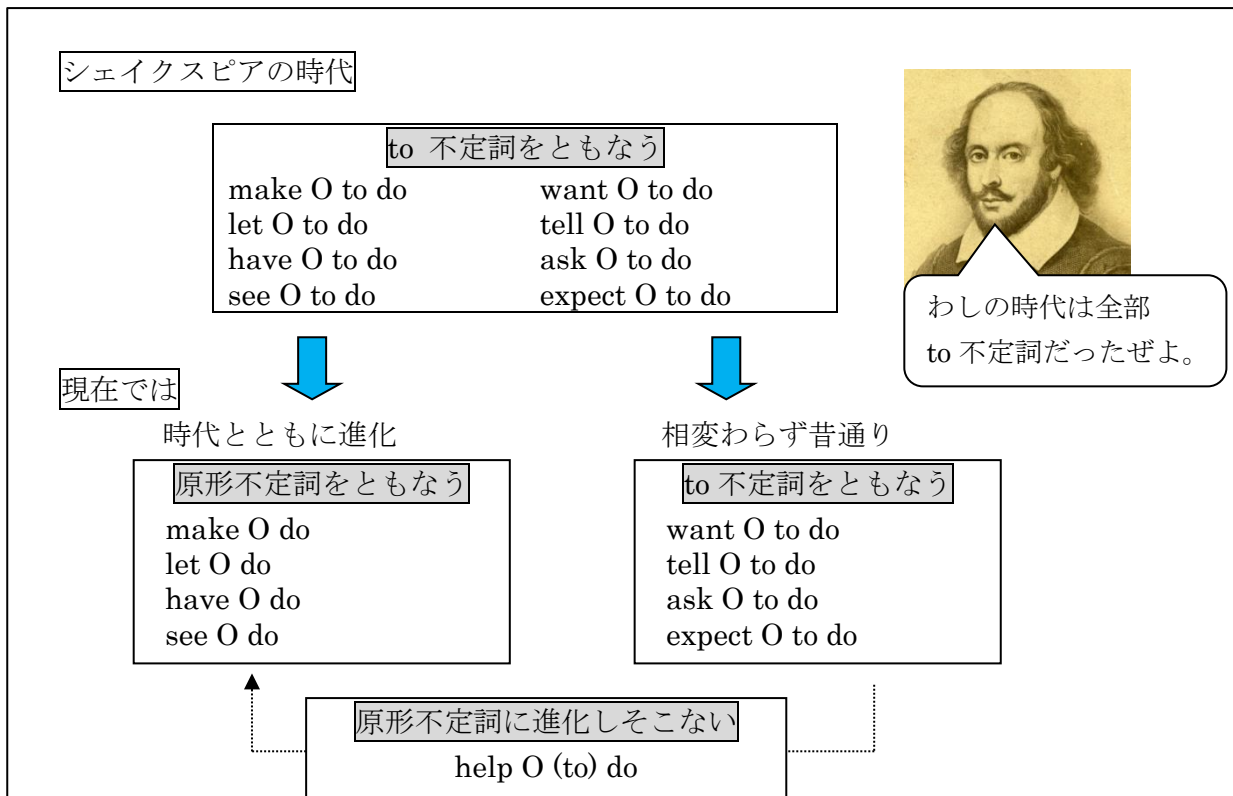
6-1 2つの不定詞： to 不定詞と原形不定詞

① to 不定詞： I told him to come on time.

to+動詞の原型

② 原形不定詞： I had him carry my luggage. : 使役動詞、知覚動詞とともに使う

動詞の原型



受動態にすると昔の名残りで to 不定詞になってしまう

原形不定詞の受動態

能) He made me speak in public.

原形不定詞



受) I was made to speak in public.

to 不定詞

to 不定詞の受動態

能) He told me to speak in public.

to 不定詞



受) I was told to speak in public.

to 不定詞

受け身では to が復活

## 6-2 to 不定詞の基本用法

### ① 名詞的用法 「～すること」

ex) My hobby is to play baseball.

### ② 形容詞的用法 (名詞につながる)

ex) Do you want something cold to drink?

ex) She was the first woman to win the award.

### ③ 副詞的用法 (動詞や形容詞につながる)

ex) My mother went to the airport to pick up her daughter.

ex) She is pleased to meet you.

#### 表現

- 「～するために」
- in order to do
  - so as to do

## 6-3 to 不定詞の形

### ① 受身： to be Ved

ex) In order to be elected captain, he called all of his friends.

### ② 否定： not to do ★not の位置に注意

ex) His parents always tell him not to follow a stranger.

### ③ 完了形： to have Ved ★完了形 = 1つ昔(過去)のことを表す

ex) He seems to have been interested in the girl.

6-4 注意すべき形容詞的用法

① 前置詞を含む表現（形容詞的用法）

ex) We had only the simplest equipment to work with

work with A 「A で仕事する」

ex) Everyone needs somebody to talk to.

talk to A 「A に話しかける」

前置詞を含む表現

play with A	A と遊ぶ	take care of A	A の世話を見る
look at A	A を見る	listen to A	A を聞く
talk about A	A について話す	talk with A	A と話す
talk to A	A に話しかける	speak to A	A に話しかける
in A (場所)	A で	with A (道具)	A で

② something を使った表現

something to eat	食べ物	something to drink	飲み物
something to read	読み物	something to say	言うこと
something to do	すること、用事		

⇒ 疑問文、否定文では anything to do, nothing to do で使えるように

③ 動詞が重複している表現

book to read	chair to sit (on)
food to eat	money to spend

④ 形容詞的用法の重要表現 ★

time to do	…する時間	place to do	…する場所
money to do	…するお金	reason to do	…する理由
way to do	…する方法	aim to do	…する目的、意図
purpose to do	…する目的	ability to do	…する能力
courage to do	…する勇気	motivation to do	…するやる気
tendency to do	…する傾向	possibility to do	…する可能性
right to do	…する権利	duty to do	…する義務

6-5 注意すべき副詞的用法

① 結果を表すもの

ex) My grandfather lived to be ninety years old.

ex) He grew up to be a teacher.

★表現

- never to do 「そして二度と…することはなかった。」

ex) He left his hometown when he was twenty, never to return again.

- only to do 「…するだけだった」(失敗を表す)

ex) We visited his house, only to find he was out.

ex) He tried hard only to fail.

② 「～して・・・」

be happy to do	…してうれしい、よろこんで～する
be pleased to do	…してうれしい、よろこんで～する
be glad to do	…してうれしい
be sad to do	…して悲しい
be sorry to do	…して申し訳ない、～して気の毒に思う
be surprised to do	…して驚いている
be shocked to do	…してショックだ

③ 表現： ～するために ★

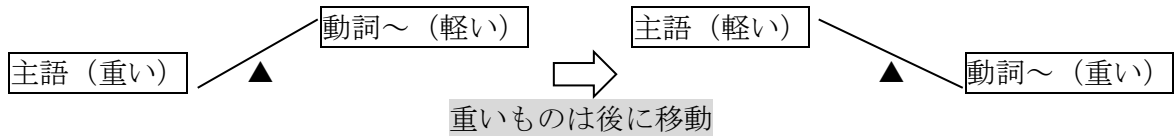
in order to do	so as to do	…するために
in order not to do	so as not to do	…しないように

④ 表現： so ～ as to do 「…するほど～だ」 ★

ex) He is so careless as to make the same mistake again.

6-6 仮主語、仮目的語

英語のルール： 「重いものは後ろに置いたほうがかっこいい」  
 ⇒ 重いものを後ろに持って行き、代わりに意味のない it を置く



ex) To read the book without a dictionary is difficult.



It is difficult to read the book without dictionary.  
 仮主語                      実際の主語

ex) I found to read the book without dictionary is difficult.



I found it difficult to read the book without dictionary.  
 仮目的語                      実際の目的語

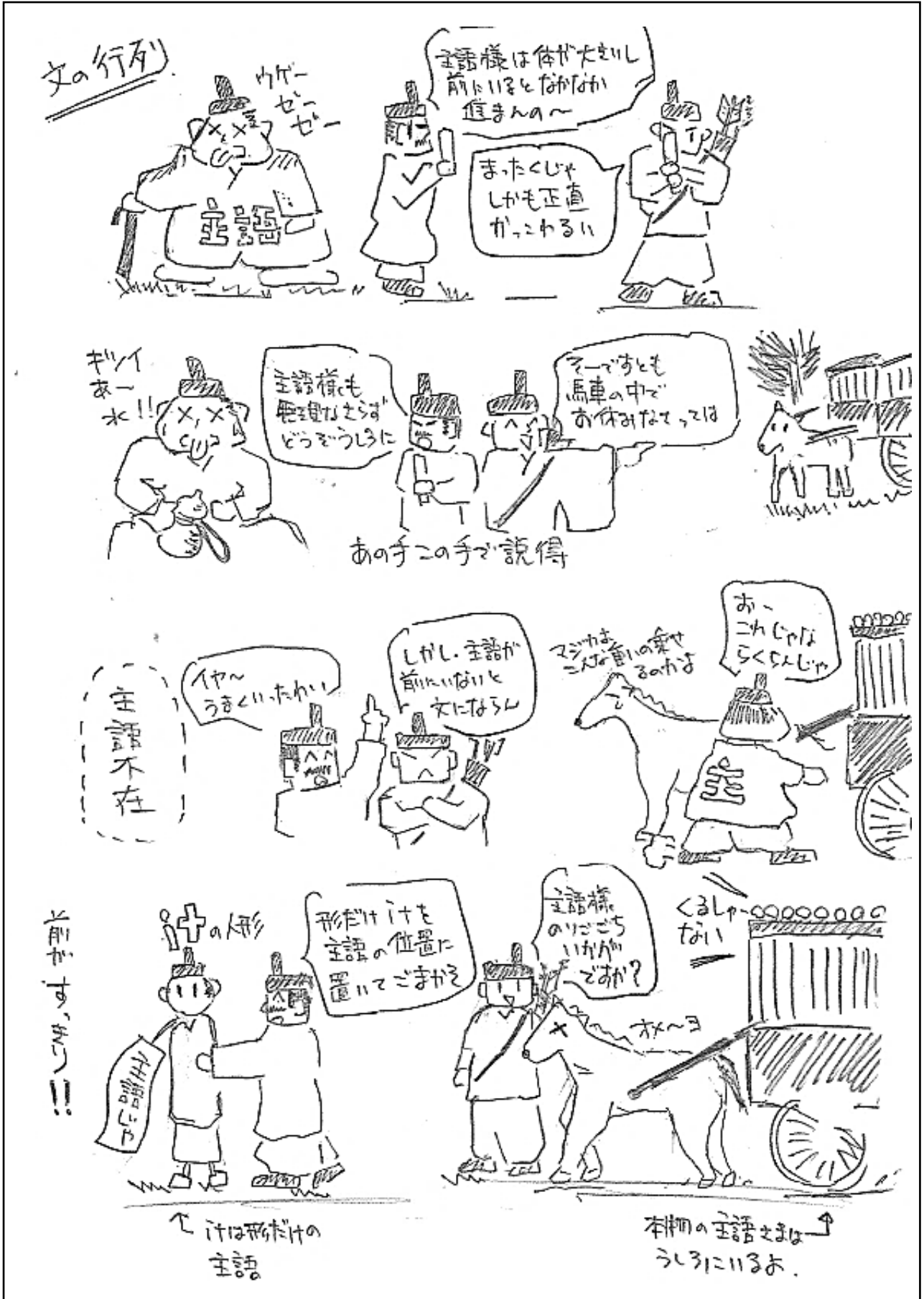
to 不定詞以外にもある仮主語、仮目的語

ex) It is important that both of you will be there together.  
 that SV 「SV ということ」

ex) It is a complete mystery what caused the \*explosion.      \* 爆発  
 関節疑問文 「何が…したのかということ」

ex) He made it clear once again who \*was in charge.      \* 責任がある  
 間接疑問文 「誰が…なのかということ」

ex) We found it doubtful whether he would appreciate the opportunity.  
 関節疑問文 「SV かどうかということ」



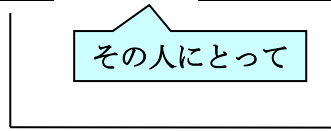


6-7 it is ~ for/of A to do



it is ~ for A to do 「...することはAにとって〜だ」

ex) It is difficult for me to read the book.



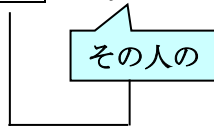
本を読むことが難しい  
 (「私が難しい」のではない)

「for A」 = 「Aにとって」  
 ↓  
 こんなニュアンス  
 ・ A に向かって  
 (方向を表す)  
 ↓  
 difficult や interesting など「難しさ」や、「興味」が人に向かって  
 いる感じ。



it is ~ of A to do 「・・・するなんて、Aは〜だ」

ex) It is kind of you to help him.



あなたが優しい

「~ of A」 = 「Aの〜」  
 ↓  
 こんなニュアンス  
 ・ A の一部の〜  
 ・ A がもっている〜  
 kind や careless などその人の性  
 格や内面を表す言葉がくる。

it is for A to do でよく使われる形容詞

easy	difficult	hard	tough
boring	exciting	interesting	fun
important	necessary	useful	useless
convenient	good	bad	effective
possible	impossible	dangerous	safe

it is of A to do でよく使われる形容詞

kind	nice	good	bad
right	wrong	smart	wise
thoughtful	considerate	honest	brave
foolish	stupid	careless	rude

6-8 for A to do : 主語と動詞の関係

for A to do  
意味の上で「主語・動詞」の関係になる

ex) This book is difficult for me to read.

(S) (V)

私が読むには

ex) It is easy for young people to get accustomed to the change.

(S) (V)

若者が変化に慣れるのは

発展編

ex) His explanation was too simple for there to be any argument.

(S) (V)

議論が起こるには

ex) Is there anything for me to read on a train? (形容詞的用法)

(S) (V)

私が読む (本)

ex) I stepped aside for the lady to pass. (副詞的用法)

(S) (V)

女性が通れるために

6-9 to do 構文 so ~ that 構文



A is too ~ to do 「Aは…するには～すぎる」

ex) This adventure was too dangerous for me to enjoy.

目的語であるはずの this adventure が文の初めにあるので、ここの目的語はいらない

ex) I was too scared to enjoy the dangerous adventure.

目的語であるはずの this adventure が文の初めにあるので、ここの目的語はいらない

A is so ~ that S (cannot) V 「Aはとても～なのでSVできない」

ex) This adventure was so dangerous that I could not enjoy it.

that SV は文でないといけない  
⇒ 繰り返しになっても目的語が必要

ex) I was so scared that I could not enjoy the dangerous adventure.



A is ~ enough to do 「Aは…するには十分に～だ」

ex) This question was simple enough for everyone to solve.

ex) I was experienced enough to solve the simple question.

A is so ~ that S (cannot) V 「Aはとても～なのでSVできる」

ex) This question was so simple that everyone could solve it.

ex) I was so experienced that I could solve the simple question.

6-10 it is possible for A to do / it is possible that SV

① possible + to do 「Aにとって…することができる (可能だ)」

ex) It is possible for him to be a leader.

⇒ ○ 彼はリーダーになることができる。  
× 彼はリーダーになる可能性がある。

② possible + that SV 「SV ということはありうる (可能性がある)」

ex) It is possible that humans will live on Mars.

⇒ ○ 人間が火星に住む可能性がある  
× 人間は火星に住むことができるだろう

it is ~ for A to do のみに用いる形容詞 (that 構文は不可)

dangerous	difficult	easy	hard
tough	safe	useless	usual
possible (可能な、できる)		★impossible (不可能な、できない)	

- ex) ○ It is usual for him to criticize other people's behaviors.  
× It is usual that he criticizes other people's behaviors.

it is ~ that SV のみの形容詞 (to do は不可)

true (本当の)	well-known (周知の)
certain (確かな)	uncertain (不確かな)
clear (明瞭な)	unclear (不明瞭な)
obvious (明らかな)	plain (明らかな)
evident (明らかな)	apparent (明らかな)
likely (ありそうな)	unlikely (ありそうにない)
probable (ありそうな)	improbable (ありそうもない)
possible (ありうる)	impossible (ありえない)

- ex) ○ It is clear that he will get more financial supports.  
× It is clear for him to get more financial supports.

6-11 使役動詞、知覚動詞の受身

		能動態		受動態	
使役動詞	動詞の原形	make O do	see O do(~ing)	to do 型	O is made <u>to do</u>
		let O do			O is seen <u>to do</u> (~ing)
知覚動詞		have O do(~ing)	hear O do		O is heard <u>to do</u> (~ing)
他の動詞	to do 型	tell O to do			O is told to do
		force O to do			O is forced to do
		advise O to do			O is advised to do

\* 受身にすると昔の名残で全て to do 型になる (P07-01 参照)

ex) I was made to buy the expensive pot.

ex) He was seen to escape from the \*prison. \* 監獄

ex) We are encouraged to study abroad.

6-12 S V to do と S V to have Ved

seem 系 : appear

S seems to do	…するように思える
S seemed to do	…するように思えた
S seems to have Ved	(それより前に) …したように思える
S seemed to have Ved	(それより前に) …したように思えた

be said 系 : be believed

S is said to do	…するとされている
S was said to do	…するとされていた
S is said to have Ved	(それより前に) …したとされている
S was said to have Ved	(それより前に) …したとされていた

完了 = それより前  
この出来事が「それより前」に起きていることを示す

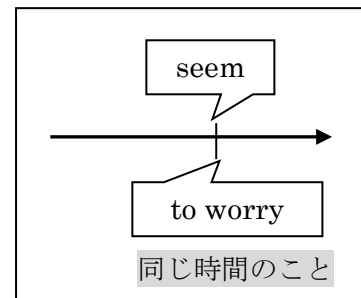
It ~ that SV と SV to do の書き換え

It seems(ed) that S V. 「SV だということが思われている」

ex) It seems that she worries about the matter.

S seems(ed) to do 「S は V すると思われる」

ex) She seems to worry about the matter.

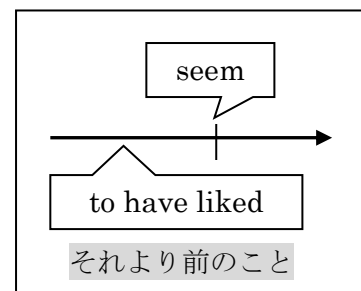


It seems that S had V 「(前に) SV だったということが思われている」

ex) It seems that children liked the game.

S seems to have Ved do 「S は (前に) V したと思われる」

ex) She seems to have liked the game.



6-13 SVO to do の否定表現 (SVO to do については、1-3 を参照のこと)

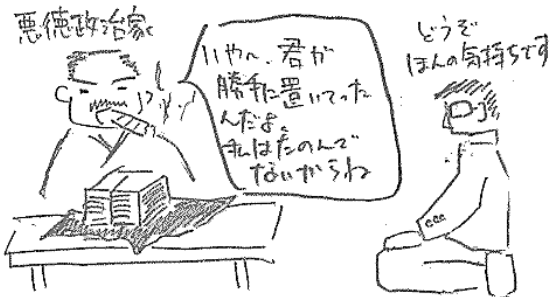
don't want O to do	O に～してほしくない
tell O not to do	O に～しないように言う (命令する)
ask O not to do	O に～しないように頼む

- want など、「思い」は心の中の問題なので I don't want to も want O to do も変わらない。  
→ don't want O to do で統一 (want O not to do は使わない)
- tell, ask などは「言った、言っていない」の問題になってしまう。  
→ don't tell O to do と tell O not to do を区別して使う必要がある。

I didn't tell my mother to come.



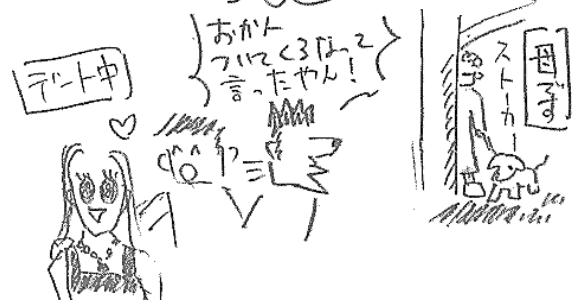
I didn't ask him to give me the money.



We didn't expect him to tell the truth.



I told my mother not to come.



I asked him not to give me the money.



We expected him not to tell the truth.



6-14 疑問詞 to do

what to do	何を…すべきか
what A to do	どの A を…すべきか
which to do	どれを…すべきか
which A to do	どちらの A を…すべきか
where to do	どこに (で) …すべきか
when to do	いつ…すべきか
how to do	どのように…すべきか
how much to do	どのぐらい…すべきか
how often to do	どのぐらい頻繁に…すべきか
who to do	誰が…すべきか / 誰に…すべきか
whether (or not) to do	…すべきかどうか

\* その他、様々な疑問詞で使える

重要表現

what to do	「何をすべきか、すべきこと」
what to say	「何を言うべきか、言うべきこと」
what to tell you	「あなたに何を言うべきか」
where to go	「どこに行くべきか、行くところ」
where to begin	「どこから始めるべきか」

6-15 be to do

be to do ⇒ ①will do (予定、意図、運命)  
 ②should do (義務)  
 ③cannot do (可能) … 通常否定の意味

具体的にみると

- 予定) The plane is to arrive a bit later than the scheduled time.
- 意図) If you are to attend the conference, you'd better book the ticket in advance.
- 運命) They were to get together ever since we met.
- 義務) This application is to be sent by Sunday; otherwise it won't be counted as valid.
- 可能) The body was not to be found despite the close inspection of the reported areas.

気をつけよう

ex) My hobby is to watch Korean dramas.  
 …すること (be to do ではない)



6-16 I want to

同じ動詞を繰り返す場合、動詞の原形を省略し、to で止める

ex) You can change the theme of your essay if you really want to.

He tried to lose his weight because a doctor told him to.

6-17 不定詞の慣用表現 ★

to be honest (with you)	実は、実を言うと
to be frank with you	率直に言うと
to be brief	簡単に言うと、要するに
to be sure	確かに
strange to say(tell)	不思議なことに、奇妙なことに
needless to say	言うまでもなく
to say nothing of A	Aは言うまでもなく
not to mention A	Aは言うまでもなく
not to say ...	...とは言えないまでも
so to speak	いわば
to tell the truth	ホントのことを言えば
to begin with	まず第一に
to make matters worse	さらに悪いことには

Chapter 7 動名詞

7-1 ~ing の形

① 受身 : being Ved

ex) Students get motivated by being praised by their peers.

② 否定 : not being ★not は~ing の前

ex) You should apologize to him for not being there.

③ 完了形 : having Ved ★完了形 = 1つ昔 (過去) のことを表す

ex) He is proud of having been the champion before.

7-2 his(him) ~ing : 動名詞の主語

<p><u>O</u> ~ing</p> <p style="margin-left: 20px;">└──┬──┘</p> <p>意味の上で「主語・動詞」の関係になる</p>	<p>代名詞の場合 : O は所有格、目的格</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• my/your/his ~ing</li> <li>• me/you/him ~ing</li> </ul>
--	--

ex) I don't like him(his) speaking ill of others.

┌──────────┐  
└──────────┘  
彼が悪口言っている

ex) There is little possibility of my parents' accepting my opinion.

┌──────────┐  
└──────────┘  
親が意見を受け入れる

• 否定の場合 ⇒ O not ~ing ★not は~ing の前

ex) I'm angry at him not taking other people's advice.

┌──────────┐  
└──────────┘  
彼が受け入れない

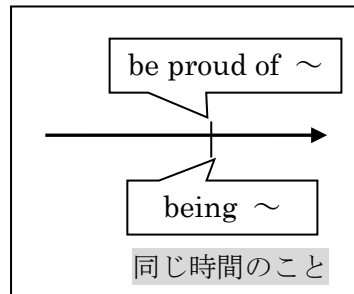
### 7-3 having been (完了形の動名詞)

#### 普通の動名詞

be proud of ~ing 「～すること／であることを誇りに思う」

ex) I'm proud of being the champion.

ex) I was proud of being the champion.

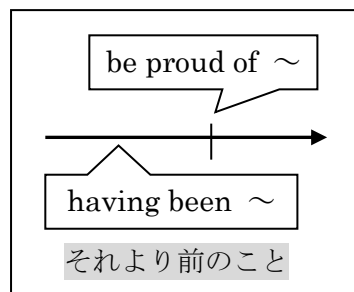


#### 完了形の動名詞

be proud of having Ved 「～であったことを誇りに思う」

ex) I'm proud of having been the champion.

ex) I was proud of having been the champion.



### 7-4 mind ~ing

• Do(Would) you mind ~ing? 「～していただいてもかまいませんか」

ex) Do you mind opening the door?

• Do(Would) you mind me ~ing? 「私が～してもかまいませんか」

ex) Would you mind me staying here?

• I don't mind you ~ing 「あなたが～してもかまいません」

ex) I don't mind you borrowing my phone.

#### ★答え方

- Yes, I do. ⇒ 「気にします、ダメです」
- No, I don't. / Go head ⇒ 「構いません、どうぞ」

mind (嫌がる)

7-5 前置詞 + ~ing

in ~ing	~することにおいて	by ~ing	~することによって
before ~ing	~する前に	after ~ing	~した後で
while ~ing	~する間	when ~ing	~するときに
without ~ing	~しないで		
on ~ing	~するとすぐに	for ~ing	~するために

★ with ~ing 「~しながら」の言い方は NG

熟語編

be interested in ~ing	~することに興味がある
be good at ~ing	~することが得意だ
be fond of ~ing	~することが好きだ
be afraid of ~ing	~することを恐れる
be tired of ~ing	~することに飽きている
get tired of ~ing	~することに飽きる
thank you for ~ing	~してくれてありがとう、感謝する
sorry for ~ing	~してごめんなさい、申し分けなく思う
excuse me for ~ing	~してごめんなさい、申し分けなく思う
how about ~ing?	~するのはいかがですか
what about ~ing?	~するのはいかがですか
instead of ~ing	~する代わりに

7-6 to ~ing の表現

look forward to ~ing	~することを楽しみにする
be used to ~ing	~することに慣れている
be accustomed to ~ing	~することに慣れている
object to ~ing	~することに反対する
(un)suit to ~ing	~することにふさわしい
when it comes to ~ing	~することになると
what do you say to ~ing	~するのはいかがですか、しませんか
with regard(respect) to ~ing	~することに関連して
with a view to ~ing	~する目的で、~するために

7-7 need ~ing

need ~ing want ~ing require ~ing	~される必要がある (受身の意味)
--	-------------------

- ex) This bike needs repairing.
- The entire program requires changing.
- This coat wants ironing.

本来なら to do を取る動詞  
need to do  
want to do  
require O to do

7-8 発展表現

it is no use ~ing it is no good ~ing ex) It is no use crying about it.	~することは無駄だ
there is no ~ing ex) There is no understanding him.	~することは不可能だ
cannot help ~ing ex) I couldn't help looking at the man.	~せざるをえない せずにはいられない
never V without ~ing cannot V without ~ing ex) I never see him without remembering his mother.  ex) I can't remember words without writing them.	~せずに V しない / できない (=V するときはずも 必ず~する)
it is worth ~ing ex) It is worth reading the book.	~する価値がある
A is worth ~ing ex) This book is worth reading.	A は~する価値がある
what do you say to ~ing? ex) What do you say to visiting him?	~しませんか。
spend time (on/in) ~ing ex) She spent a lot of time (on) writing the report.	~することに時間を費やす / 使う

spend money (on/in) ~ing ex) I spent 2000 dollars (on) building a dog house.	~することにお金を費やす/使う
be busy (in) ~ing ex) Everyone is busy (in) preparing for the test.	~することに忙しい
have hard time ~ing ex) We had hard time finding a good job.	~することが難しい
have difficulty (in) ~ing have trouble (in) ~ing ex) I have difficulty learning the English songs.	~することが難しい
have no difficulty (in) ~ing have no trouble (in) ~ing	~することに全く問題がない ~することが簡単だ

\* ( ) の中の前置詞は省略できる

### 7-9 ~するとすぐに

(1) on ~ing ex) On entering the room, I heard a big sound.
(2) as soon as SV ex) As soon as I entered the room, I heard a big sound.
(3) Immediately SV the minute SV the instant SV the moment SV ex) The moment I entered the room, I heard a big sound.

Chapter 8 分詞

8-1 分詞の基本

- ① ~ing : ~する、している【能動】、      Ved : ~される、られる【受動】
- ② 分詞 = 形容詞 … 名詞の説明をする
- ③ 位置 : 1語 ⇒ 名詞の前におく、      長いもの ⇒ 名詞を後ろから説明

8-2 形容詞として使われている分詞

dying            死にかけている	shining        輝かしい、素晴らしい
increasing    増えている、増加している	decreasing    減っている、減少している
hidden        隠された	broken        壊れた
gone          過ぎ去った、なくなった	lost            失われた、行方不明の
used          中古の（既に使われた）	expected      期待された
unexpected    期待されていない	advanced     進歩した、上級の
developing    発達している、発達途中の	developed    発達された、すでに発達した
experienced   経験豊かな	matured      成熟した
skilled       スキルの高い、スキルのある	talented      才能のある
spoiled      甘やかされてダメな	well-known   よく知られた、有名な
iced          冷たい	mixed        混合の
retired       退職した、仕事を辞めた	

その他 : よく使う表現★

- spoken language/words 「話し言葉」 / written language/words 「書き言葉」
- developing country 「発展途上国」 / developed country 「先進国」
- fallen leaves 「落ち葉」

8-3 体の特徴を表す形容詞 (なんとなくわかればよい)

体の特徴や内面を表す時に過去分詞を使うことがある。(受け身の意味はない。)

right-handed	右利きの	white-haired	白髪の
left-handed	左利きの		
one-eyed	片目の	broad-shouldered	肩の広い、肩幅のある
	片目しか見えない		
open-minded	心の開かれた	close-minded	心の閉ざされた
narrow-minded	心の狭い		

8-4 excite 系の動詞

excite の意味

- 「興奮する」
- × 「興奮させる」



① exciting (能動) 「興奮させるような」 = 「ワクワクするような」

ex) The game was exciting.

\* 主語はものが多い

② excited (受動) 「興奮させられた」 = 「興奮する」

ex) I was excited by the game.

\* 主語は人が多い

surprise の意味

- 「驚かせる」
- × 「驚く」



① surprising (能動) 「驚かせるような」 = 「びっくりするような」

ex) The result was surprising.

\* 主語はものが多い

② surprised (受動) 「驚かされた」 = 「驚いた」

ex) I was surprised at the result.

\* 主語は人が多い

ポイント

日本語で考えず、動詞の意味を確認して受身かそうでないかで~ing か過去分詞かを考える。



動詞	分詞	
excite 「興奮させる」	exciting	(物が) わくわくするような
	excited	(人が) わくわくする
interest 「興味を持たせる」	interesting	(物が) 興味深い
	interested	(人が) 興味を持つ
please 「喜ばせる」	pleasing	(物が) 喜ばしい
	pleased	(人が) 喜ぶ
satisfy 「満足させる」	satisfying	(物が) 満足のいくような
	satisfied	(人が) 満足する
surprise 「驚かせる」	surprising	(物が) 驚くべき、驚くような
	surprised	(人が) 驚く
amaze 「驚かせる」	amazing	(物が) 驚くべき、驚くような、すごい
	amazed	(人が) 驚く
astonish 「驚かせる」	astonishing	(物が) 驚くべき、驚くような
	astonished	(人が) 驚く
shock 「ショックを与える」	shocking	(物が) ショッキングな、衝撃的な
	shocked	(人が) ショックを受ける
annoy 「いらいらさせる」	annoying	(物が) いらいらするような、困るような
	annoyed	(人が) いらいらする、困る
irritate 「いらいらさせる」	irritating	(物が) いらいらするような
	irritated	(人が) いらいらする
frustrate 「いらいらさせる」	frustrating	(物が) いらいらするような
	frustrated	(人が) いらいらする
disgust 「むかむかさせる」	disgusting	(物が) むかむかするような
	disgusted	(人が) むかむかする
embarrass 「恥ずかしい思いをさせる」	embarrassing	(物が) 恥じるべき
	embarrassed	(人が) 恥ずかしい
confuse 「混乱させる」	confusing	(物が) 混乱させるような
	confused	(人が) 混乱する
move 「感動させる」	moving	(物が) 感動するような
	moved	(人が) 感動する
touch 「感動させる」	touching	(物が) 感動するような
	touched	(人が) 感動する
depress 「落ち込ませる」	depressing	(物が) 落ち込むような、落ちこむべき
	depressed	(人が) 落ち込む
disappoint 「落ち込ませる」	disappointing	(物が) 落ち込むような、落ち込むべき
	disappointed	(人が) 落ち込む
bore 「退屈させる」	boring	(物が) 退屈するような
	bored	(人が) 退屈する
tire 「疲れさせる」	tiring	(物が) 疲れるような
	tired	(人が) 疲れる
exhaust 「疲れさせる」	exhausting	(物が) 疲れるような
	exhausted	(人が) 疲れる
motivate 「やる気にさせる」	motivating	(物が) やる気になるような
	motivated	(人が) やる気になる
inspire 「鼓舞する、やる気にさせる」	inspiring	(物が) やる気になるような
	inspired	(人が) やる気になる

stimulate 「刺激する」	stimulating	(物が) 刺激的な
	stimulated	(人が) 刺激された
refresh 「リフレッシュさせる」	refreshing	(物が) リフレッシュできるような
	refreshed	(人が) リフレッシュする

普通形容詞と Ved のさせる系の動詞

scare 「怖がらせる」	scary	(物が) 怖い、恐ろしい
	scared	(人が) 怖い、怖がる
impress 「印象付ける」	impressive	(物が) 印象的な、感動的な
	impressed	(人が) 印象を受ける、感動する
attract 「魅了する」	attractive	(物が) 魅力的な
	attracted	(人が) 魅力にひかれた

8-5 SVC (分詞)

		能動の関係	受動の関係
get	Sは～になる	S get ~ing	S get Ved
become		S become ~ing	S become Ved
seem	Sは～に思える	S seem ~ing	S seem Ved
appear		S appear ~ing	S appear Ved
look	Sは～に見える	S look ~ing	S look Ved
sound	Sは～に聞こえる	S sound ~ing	S sound Ved
feel	Sは～と感じる	S feel ~ing	S feel Ved
lie	Sは～のままである	S lie ~ing	S lie Ved
remain		S remain ~ing	S remain Ved

remain / lie の表現

remain/lie ~ing	～したままだ
remain/lie untouched	触れられないままだ
remain/lie unknown	知られていないままだ
remain/lie unsaid	言われていないままだ
remain/lie unsolved	解決されていないままだ
remain/lie unlocked	ロックされていないままだ
remain/lie hidden	隠されたままだ
remain/lie broken	壊されているままだ

8-6 SVOC (分詞)

【一般パターン】

		能動の関係 ~ing	受動の関係 Ved
keep	ままにする	keep O ~ing	keep O Ved
leave	ほっておく	leave O ~ing	leave O Ved
find	見つける、気づく	find O ~ing	find O Ved

【パターン2】

		能動の関係 to do	受動の関係 Ved
like	~したい	like O to do	like O Ved
want	~したい	want O to do	want O Ved
need	~する必要がある	need O to do	need O Ved

【知覚動詞】

		能動の関係	受動の関係
see	見る	see O do see O ~ing	see O Ved
hear	聞く	hear O do hear O ~ing	hear O Ved
feel	感じる	feel O do feel O ~ing	feel O Ved
notice	気づく	notice O do notice O ~ing	notice O Ved

【使役動詞】

		能動の関係	受動の関係
make	Oに~させる Oを~の状態にする	make O do	make O Ved
let	Oに~させてあげる	let O do	---
have	Oに~してもらう	have O do have O ~ing	have O Ved
get		get O to do	get O Ved

イメージでとらえよう

ex) I carried my luggage.

私が運ぶ



ex) I had the man carry my luggage.

私はしてもらうだけ

男が運ぶ



ex) I had the man carrying my luggage.

私はしてもらうだけ

男が運んでいる



ex) I had my luggage carried.

私はしてもらうだけ

荷物が運ばれる



知覚動詞 O do / 知覚動詞 O ~ing の違い



知覚動詞 O do

「～するのを見た、聞いた」



長い時間見ていた  
その動作を最初から  
最後まで見た、聞いた

ex) I saw him cross the street.

He crossed the street を見た  
渡るところを最後まで



知覚動詞 O ~ing

「～しているのを見た、聞いた」



その瞬間を見た  
その動作をしているところ・  
最中を見た、聞いた

ex) I saw him crossing the street.

He was crossing the street を見た  
渡っているその瞬間を見た

8-7 分詞、不定詞の受身

能動	受身
・ SVO do	・ O is Ved <u>to do</u>
・ SVO to do	
・ SVO + ~ing	・ O is Ved ~ing
・ SVO + Ved	・ O is Ved + Ved

知覚動詞の場合

Sは…するのを見られた	O is seen to do
Sは…しているのを見られた	O is seen ~ing
Sは…されているのを見られた	O is seen Ved
Sは…させられた	O is made to do

8-8 分詞の重要表現 ★

理解してもらい、意思が伝わる	make oneself understood
声が届く	make oneself heard
髪を切ってもらい	make my hair cut
Oを配達してもらい	have O delivered
Oを修理してもらい	have O fixed(repaired)
Oをチェックしてもらい	have O checked
Oを盗まれる	have O stolen
Oを終える	have O done

8-9 分詞構文の3つのルール

1 接続詞を使わない

接続詞がないので、「Because や When」といった意味を自分の頭で補うしかない。

2 主語が同じ場合は、副詞節の主語を省略する

主語が違う時は、主語は省略せずに残したまま。(→ 独立分詞構文)

3 動詞を～ingにする … 過去分詞の前の being は省略

- ・ 能動 (する、している) のときは 「～ing」
- ・ 受身 (～された、～られた) の時は 「Ved」

分詞構文の意味

基本は4つ

① 時

② 理由

③ 条件

④ 譲歩

具体的に考えよう

- ・ 「～しながら」「～して、そして」 = while, and ★付帯状況  
ex) Listening to music, I was doing my homework
- ・ 「～したとき」 = when, as  
ex) Entering the room, I hear some phone call.
- ・ 「～した後で」 = after  
ex) All of my classes finished, I went to Shibuya.
- ・ 「～につれて」 = as  
ex) Improving your English, you'll enjoy the study.
- ・ 「～なので」 = because, as, for, since  
ex) There being no students, the teacher is angry.
- ・ 「～ならば」 = if  
ex) Seen from a distance, the world looks blue and green.
- ・ 「～だけど」 = although  
ex) Shocked at the terrible news, I pretended to be fine.

基本構文	
能動	<p><u>Seeing the policeman</u>, the thief ran away.</p> <p>① 接続詞を省略 ② 主節と同じ主語の場合は、その主語を省略 ③ 動詞を～ingにする</p>
受動	<p><u>Invited to his birthday party</u>, I will join it.</p> <p>① 接続詞を省略 ② 主節と同じ主語の場合は、その主語を省略 ③ 動詞を～ingにする。 ⇒ <b>Being</b> は省略して過去分詞から</p>
主語が異なる場合の分詞構文 ⇒ 主語を省略しないで残す (独立分詞構文)	
能動	<p><u>My father being rich</u>, many people asked for his help.</p> <p>① 接続詞を省略 ② 主節と主語が違うので、その主語を省略せずにそのまま残す。 ③ 動詞を～ingにする</p>
受動	分詞構文なし
完了形の分詞構文 ⇒ 「having Ved」 1つ前のことを表す	
能動	<p><u>Having read the novel before</u>, I knew the ending of the movie.</p> <p>① 接続詞を省略・・・ after を省略する ② 主節と同じ主語の場合は、その主語を省略 ③ 動詞を～ingにする</p>
受動	<p><u>Wrong evidence given</u>, we have no way to prove it.</p> <p>① 接続詞を省略 ② 主節と主語が違うので、その主語を省略せずにそのまま残す。 ③ 動詞を～ingにする。 ⇒ <b>Being</b> を省略して、過去分詞から</p>
分詞構文の否定	
	<p><u>Not knowing who he is</u>, I hesitate to trust him.</p> <p><u>Not very interested in biology</u>, I took chemistry instead.</p> <p><u>Not having read the book</u>, I was lost in their talk.</p> <p><u>The device not used for long</u>, it made strange sounds.</p> <p>★ not の位置は分詞の直前</p>

完了形の否定： NOT の位置に注意

S have **not** Ved ⇒ **Not** having Ved  
 not は have の後ろ Not が分詞の前に出てくる

8-10 良く使う分詞構文の表現

used in A / for A	(A に/A のために) 使われると
seen from A	A から見ると
seen through A	A を通してみると
there being A	A があったので
there being no A	A がなかったので
unable to do	…することができなかったので
not knowing ~	~を知らないので

8-11 with O C (分詞) の重要表現

with water running	水を流しっぱなしにしながら
with tears running	涙を流しながら
with his hands shaking	手を震わせながら
with his eyes shining	目を輝かせながら
with his eyes <u>closed</u>	目を閉じながら
with his arms <u>folded</u>	腕を組みながら
with his legs <u>crossed</u>	足を組みながら



8-12 慣用的な分詞構文（表現として覚える）

frankly speaking	率直に言う
briefly speaking	簡潔に言う
generally speaking	一般的に言う
strictly speaking	厳密に言う
roughly speaking	おおざっぱに言う
speaking of A	A と言えば、A について言えば
talking of A	A と言えば、A について言えば
judging from A	A から判断すると
considering A	A を考慮すると
taking A into consideration	A を考慮すると
providing that SV	もし SV なら
provided that SV	もし SV なら
granted that SV	もし SV なら
supposing that SV	もし SV なら
seeing that SV	SV なので
weather permitting	天気が許すなら、天気が晴れば

8-13 分詞構文から由来した前置詞

concerning A	A に関して言えば
according to A	A によると
including A	A を含めて
regarding A	A に関して
excepting A	A を除いて

## Chapter 9 比較

### 9-1 比較 基本

① Bと同じぐらい多くの～ :

ex) Sandy has as many CDs as Yuria.

気をつけよう

○ Yasushi has as many books as Masahiko.

Yasushi has as much money as Masahiko.

× Yasushi has as many as books Masahiko.

Yasushi has as much as money as Masahiko.

「多くの～」を比べている

- ・名詞まで1つのかたまりとして as ～ as の中にはさむ！
- ・ many や much だけを中にはさむだけじゃダメ！！

対比しよう

○ I likes her as much as you do.

I practiced as much as he did.

② BのX倍

ex) I am twice as old as Britney.

③ できるだけ～

ex) I woke up as early as possible to see the stars.

(= as early as I could)

④ ますます～

ex) It's getting colder and colder as we climb up the hill.

⑤ 最上級 ⇔ 比較級 単数名詞に注意

ex) Mt. Fuji is higher than any other mountain in Japan.

No other mountain in Japan is higher than Mt. Fuji.

⑥ もっとも～のうちの1つ 複数形

ex) Odaiba is one of the most popular places in Tokyo.

- ⑦ 「2番目に～、3番目に～」:  
 ex) Benjamin is the second tallest in the class.

- ⑧ 比較級、最上級の強調（前章より）

比較級の強調 = much far a lot

- ex) I found she is **much stronger** than her husband.  
 This kind of sports is **far more popular** in Japan than in USA.

最上級の強調 = by far, very

- ex) She was **by far the most impressive** candidate so far.  
 This is **the very best** novel of all.

} 語順に注意

9-2 than SV

- ex) He must be more matured than he used to be.

動詞がないと何と比べているのかわからない

Sの昔よりも (2通り)	than S was
	than S did (動詞の場合)
	than S used to be
	than S used to (動詞の場合)
Sの実際よりも	than S (actually) is
Sの今よりも	
Sの見た目よりも	than S look(s)
私たちが思うよりも	than we think
私たちが期待するよりも	than we expect
私たちが必要な以上に (物が) 必要とされている以上に	than we need
	than needed
私が言われている以上に	than we are told(asked)

その他、以下のようにいろいろ言える

- more than we are recommended 「勧められている以上に」
- more than we know 「私たちが知っている以上に」

### 9-3 X of A の比較

「日本の人口は韓国よりも多い」

① **The population of Japan** is bigger than **that of Korea**.

X of A

X of B

★ 形をそろえる = X of ~

**重要** 同じ言葉を繰り返さない  
・ 単数の場合 → **that**  
・ 複数の場合 → **those**

② **Japan's population** is bigger than **Korea's**.

A's X

B's (X)

★ 形をそろえる = ~'s

**重要** 同じ言葉を繰り返さない  
・ 所有代名詞を使う  
**mine, theirs, Korea's**

形をそろえない場合もあるが、それでも同じもの動詞の比較にする

**Japanese winter** is not as severe as **that of Korea**.

「冬」と「冬」の比較

9-4 原級を使った比較構文、表現

- ① as good as ~ 「～も同然」  
 ex) As we already made an outline, this essay assignment is as good as done.

**表現**

- as good as one's word (promise) 「約束を守る」
- as good as dead 「死んだも同然だ」

- ② as ~ as any 「何よりも、何にも劣らず」  
 ex) It is always said that health is as important as anything else.

- ③ as ~ as ever 「今までになく、いつになく」  
 ex) This winter, due to the global warming, is as warm as ever.

- ④ as ~ as possible { ・ プラスの意味で使う場合 「できるだけ」  
 as ~ as S can { ・ マイナスの意味で使う場合 「この上なく」  
 ex) In the post-war confusion, we were as poor as could be.

- ⑤ as many as B 「B もの」 (=B と同じぐらい多くの)  
 as much as B  
**その他、as high as B、as expensive as B など、他の形容詞でも使う**  
 ex) He spent as much as two million yen in one gamble.

- ⑥ as many As 「同数の」  
 ex) He made five grammar mistakes in as many lines.  
 (5行で5つのミスという意味)

- ⑦ B as well as A 「Aと同様にBも」  
 (= not only A but also B)  
 ex) I majored in linguistics as well as philosophy in university.

- ⑧ as long as SV 「SVである限り」「SVであるうちは」 **条件 ⇔ if SV**

I don't care as long as SV	SVである限り気にしない
as long as I live	私が生きている限り、生きているうちは

- ex) Any dictionary would do as long as you find it useful.

⑨ as far as SV 「SV な限りでは」「SV の範囲では」範囲

as far as I know	私の知る限りでは
as far as I (can) judge	私が判断できる限りでは
as far as I (can) see	私の見る限りでは
as far as my eyes can see(reach)	私の目の届く限りでは
as far as I'm concerned	私が関する限りでは
as far as that is concerned	それが関する限りでは
as far as that goes	それが関する限りでは

ex) As far as my eyes can see (reach), there stretches the desert.

## ⑩ as ~ as A 「A のように」 慣用的な表現

as busy as a bee	(ハチのように) とても忙しい
as dry as dust	(ほこりのように) とても無味乾燥な
as cunning as a fox	(キツネのように) とてもずるい
as sweet as honey	(蜂蜜のように) とても甘い
as good as gold	(金のように) とても信頼できる

ex) He can swim as fast as a penguin.

## ⑪ その他の原級表現

• as much as V 「V したも同然だ」

ex) You as much as promised you would help us.

• as much as I can do 「V するのが精いっぱいだ」

ex) It is as much as I can do to support my family, with that little money.

• as much as to say 「～と言わんばかりに」

ex) As much as to say she loved me, she winked at me.

• S is as ~ as (S is) ... 「S は…であると同時に～だ」

ex) The new friend of mine is as generous as smart.

• S is as ~ as B is ~ 「B が～であるのに引き替え、S は～だ」

ex) He is as diligent as his brother is lazy.

• not so much as V 「V すらしない」

ex) He did not so much as apologize to me.

9-5 A というよりむしろ B ★重要

① not so much A as B

ex) He is not so much a scholar as a journalist.

ポイント

not so much A / as B

そんなに A じゃない、B ほどは

文の句切れはここだ

- ・ 原級 → as ~ / as B
- ・ 比較級 → more ~ / than B

② B rather than A

ex) He is a journalist rather than a scholar.

③ more B than A \* 無冠詞でも良い

ex) He is more (a) journalist than (a) scholar.

この表現では、通常 ~er となる比較級も more A than B で表す

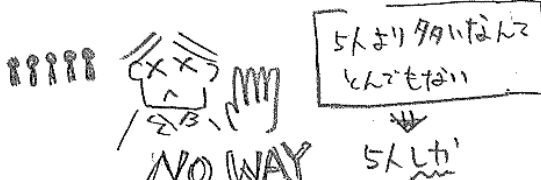
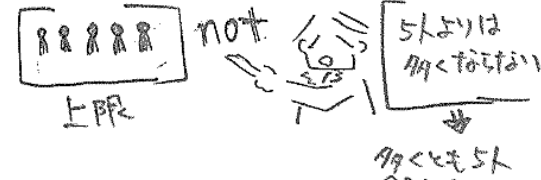


ex) 彼女は美しいというより可愛い。

- She is more pretty than beautiful.
- × She is prettier than beautiful.

9-6 no more 比較級 / no less 比較級 ★★★ここからが最重要

	書き換え	意味
no more than B	only B	B しか
no less than B	as much/many as B	B も
not more than B	at most B	多くとも B (しか)
not less than B	at least B	少なくとも B

こう考えろ

<p><b>no</b> = 強い否定</p> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>no more than five people</li> </ul> 	<p><b>not</b> = 普通の否定</p> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>not + more than twenty people</li> </ul> 
<ul style="list-style-type: none"> <li>no less than five people</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>not + less than twenty people</li> </ul> 

こう考えろ2

数学の+と-の掛け算のイメージでニュアンスを確認しよう

no more than B	- × + = -	少ないイメージ
no less than B	- × - = +	多いイメージ
not more than B	- × + = -	少ないイメージ
not less than B	- × - = +	多いイメージ

ex) It took him no more than five hours to finish the assignment.

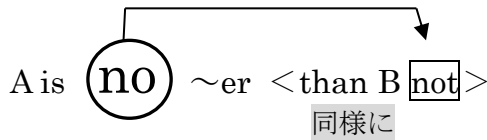


9-7 A is no ~er than B

「B (が~ではないの) と同様に A は~ではない」

こう考えろ ★超重要ポイント★

- (1) not を than B の後ろまで飛ばす
- (2) than B を「B と同様に」と読む



ポイント

A も B も not が付いている



大きなイメージをとらえろ

A も B も~ではない (否定)

ニュアンス

- ・ 比べる相手である B 自体もともと~ではない
- ・ その B と比べても A が~なんてとんでもない!

こうも考えられる (おまけ)

A is as 反対語 as B

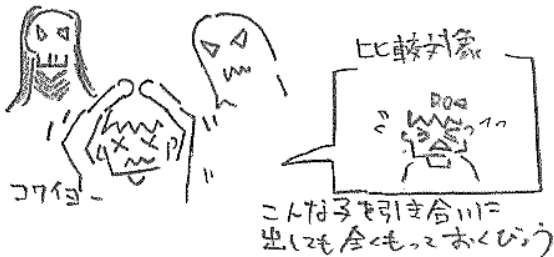


A も B も~ではない、  
↓  
A も B も反対語だ

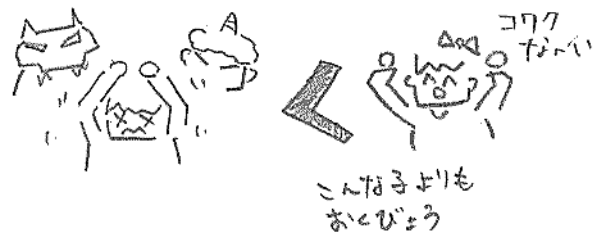
ex) no happier than B = as unhappy as B

イメージでとらえよう

ex) He is no braver than a little kid



ex) He is not braver than the little kid.



Les Miserables

There was a time we killed the King.  
We tried to change the world too fast.  
Now we have got another King  
**He is no better than the last.**  
前と同じダメなやつ



シャルル 10 世



ルイ・フィリップ

**A is no more ~ than B**

**A is not ~ any more than B**

クジラ構文

A whale is no more a fish than a horse is.

ポイントは先ほどと同じ

- ・ no が than B の後ろにも飛ばす
- ・ than を「Bと同様に」と読む

A whale is **no** more a fish < than a horse is **(not)** > .  
同様に

「馬が魚ではないのと同様に、クジラも魚ではない」

「AもBも～ではない」という否定のイメージ

言いたいこと



No Way!

≠



クジラは魚じゃない

比較対象



馬が魚じゃないなんて当然

それぐらい「クジラが魚なんてとんでもない!」、という意味

「馬が魚じゃない」というような低いレベルと比較してあげて  
「とんでもない!」というようなニュアンスにすることがポイントだ



ちなみに「as 反対語 as」でも考え見よう

A whale is no more a fish than a horse is.



as NOT fish as

ex) The air here is no cleaner than that of the center of the city.

Tokyo is not a homogeneous city any more than San Francisco, Paris and Sydney are.

9-8 A is no less ~ than B

「AはB(が~なの)と同様に~だ」

こう考えろ ★超重要ポイント★

- (1) no less を無視をする
- (2) than を「Bと同様に」と読む

A is ~~no less~~ ~ <than B>  
同様に

ポイント

AもBも否定語がなくなった



まずはニュアンスをとらえろ

AもBも~だ(肯定)

ニュアンス

- 比べる相手であるB自体~だ
- そのBと比べてAが~じゃないなんてとんでもない!

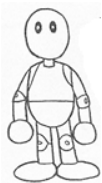
こうも考えられる(おまけ)

A is as ~ as B

ex) no less charming than B = as charming as B

イメージでとらえよう

This machine is no less reliable than SECOM's security system.



小さなロボットだからセコムより信頼できない? とんでもない!!



less reliable → No Way!



ペンギン構文

A penguin is no less a bird than a pigeon is.

ポイントは先ほどと同じ

- no less を無視する
- than を「同様に」と読む

A penguin is ~~no less~~ a bird <than a pigeon is>.

同様に

「ハトが鳥であるのと同様に、ペンギンも鳥である。」

「A も B も～だ」という肯定のイメージ

言いたいこと



= bird

ペンギンは鳥だ

比較対象



= bird

ハトが鳥なんて当然でしょ

それぐらい「ペンギンが鳥じゃないなんてとんでもない!」、という意味

「カラスが鳥だ」というような当然のレベルと比較してあげて  
「とんでもない!」というようなニュアンスにすることがポイントだ



ex) I am no less motivated than you are to study abroad.

It is surely no less dangerous to be isolated from sounds than it is to be isolated from sights.

9-9 比較級を用いた構文 その2 ★重要

① no longer 「もはや～ない」

not ~ any longer

ex) This guy no longer belongs to our division as he was fired.  
(= This guy does not belong to our division any longer...)

② the 比較級 of the two 「ふたりのうち～」

あえて「of the two」(2人のうち)と言う場合は the + 比較級

ex) Ted is the more experienced of the two.

③ <the 比較級 SV>, the 比較級 SV 「SV すればするほど、ますます SV」

気を付けよう： 以下のような形になる場合もある

SV 比較級, <the 比較級 SV>

↑

この場合も、「the 比較級 SV」という形の方が「SV すればするほど」の意味

ex) In solving this problem, <the more you think>, the more confused you'll get.  
考えれば考えるほど

Try to get to know people the better <the more they differ from your own.>  
あなた自身と異なれば異なるほど

④ 肯定文 + much(still) more A 「～はなおさらだ」(肯定文に対して)

否定文 + much(still) less A 「～はなおさら…ではない」(否定文に対して)

ex) Many young people have health problems resulting from bad life styles,  
much more from wrong diet habits.

ex) I can't even read French, much less speak it.

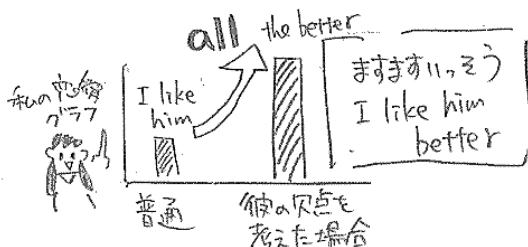
⑤ (all) the 比較級 重要  
 not/none the 比較級

all the 比較級	(…だからこそ) いっそう～
none the ～	(…にも関わらず) ちっとも～ない ★none なので否定の意味
none the less ～	(…にも関わらず) 相変わらず～だ ★否定が2つで肯定の意味に
nevertheless	それにも関わらず (接続詞)

**all** = よりいっそう

- all the 比較級  
→ ますます～

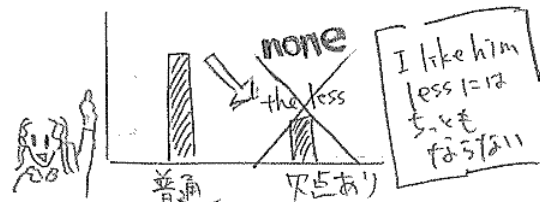
ex) I like him all the better for his fault.



**none** = 相変わらず～ない

- none the  
→ 相変わらず～ない (否定)
- none the less ～  
→ 相変わらず～ (肯定)

ex) I like him none the less for his fault.



気をつけよう

none the less + 形容詞

ex) none the less happier / none the less important

less の後でも ~er 形

普通に less ～

ex) I like him all the better for his fault.

ex) His condition got all the worse after moving to the city.

You apologized to him for the damage, but he seems none the less upset

⑥ superior to A

ex) No language is superior or inferior to others in that it functions as a tool of human communication.

than の代わりに to を取る語

superior to B	B より優れている
inferior to B	B より劣っている
junior to B	B より若い
senior to B	B より年を取っている
major to B	B より主要な
minor to B	B よりマイナーな
prior to B	B より前の、B 以前の
* posterior to B	B より後の、B 以降の
prefer A to B <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">動詞</span>	B より A を好む

これらはラテン語から派生した語で  
いまだにその古い形が残っているんだ。  
でも、比較級の ~er 形も使われているだろ。



⑦ その他の原級表現

- what is more 「さらに」
- what is worse 「さらに悪いことに」

ex) What is worse, our presentation time will be shortened.

- more than I can do 「できない」 (=できる範囲を越えている)

ex) I could not help accepting the offer although it was surely more than I could do.

<p>○ more than S can × more than S can't</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「できない」というイメージで cannot を使ってしまいそうだけど、気を付けよう</p> </div>	<p>イメージ</p>
---	-------------

- know better than to do 「…するほど馬鹿じゃない」

ex) I knew better than to get him upset by telling the truth.

- be better off 「(昔に比べて) 暮らし向きが良い」

ex) We are surely better off today, compared to decades ago, but at the same time, we may be less happy, losing “hungry spirits.”

- cannot be(get) 比較級 「この上なく～」 (=これより～になることはないぐらい)  
cannot get 比較級  
ex) It can't get any better. / I couldn't be more satisfied.
  
- more or less 「ほとんど、多かれ少なかれ」  
ex) I took more or less a whole day to repair the car.
  
- less than ～ 「決して～ではない」  
ex) His artument is less than persuasive, without any adequate evidences.
  
- X times ~er than B 「B の X 倍」  
ex) The profit is supposed to be three times bigger than the expenditure.
  
- the 比較級  

具体的に何かと比べるわけではなく、ざっくり「より上、より下」など分ける場合

  
ex) Geller's family belongs to the lower class while Green's to the upper.



9-10 最上級を用いた構文

① at (the) 最上級 「どんなに～とも」

ex) This brand new computer works at least ten times faster than the old one.

at (the) best	良くとも
at (the) worst	悪くとも
at (the) most	多くとも
at (the) least	少なくとも
at (the) earliest	早くとも
at (the) latest	遅くとも

② make the most of A 「最大限 A を活かす」

make the best of A 「(悪い状況の中で) 最大限 A を活かす」

ex) I hope you will make the most of your abilities.

ex) We have to make the best of the limited budget to reconstruct our company.

③ the 最上級 I've ever known

ex) That was definitely the most beautiful scenery we had ever seen.

④ その他の表現

・ 同じもの、人の中で比較する場合 → the をつけない

ex) This river is deepest here.

・ second to none 「誰にも負けない」

ex) When it comes to writing an English essay, Ally is second to none.

・ at one's best 「最高の状態である」

ex) The cherry blossoms are at their best now.

・ to the best of my knowledge 「私が知っている限り」

ex) To the best of my knowledge, he got divorced not less than three times.

・ the last but one 「最後から 2 番目」 (but = except の意味)

ex) How do you pronounce the last word but one?

・ a most ～ 「とても」 (= very と同じ)

ex) She is a most kind person, as you already know.

Chapter 10 関係詞

10-1 関係代名詞の基本

	関係詞句の中でどの役割なのか		
	主格 (～が)	所有格 (～の)	目的格 (～を、に)
先行詞が人の場合	who	whose	who(whom)
	that		that
先行詞がもの、ことの場合 (動物も含む)	which	whose	which
	that		that

目的格は省略できる  
(前置詞+関係詞は省略できない)

【通常 that を使う場合】・・・ who(m), which は使えない

① 先行詞が人+物

ex) The girls and the buildings that you can see behind the tree are not real but CG.

② 先行詞が最上級

ex) She is the smartest woman that I've ever known.

③ 先行詞に the first, the second, the third, the last などの序数が含まれる

ex) I liked the second idea that you \*proposed better. \* 提案する

④ the only (唯一の)、the very (まさに～)

ex) This is the only key that I was given by the house owner.

ex) This is the very book that I was looking for.

⑤ everything、anything、nothing、something、anything

ex) There is nothing that I can tell you about the accident.

【who(m), which を使う場合】・・・ that は使えない

⑥ 前置詞 + 関係代名詞

ex) The accident about which Mr. Snow wrote the article happened here.

⑦ カンマ + 関係代名詞

ex) Mr. Nelson, who was my secretary, is the president now.

10-2 前置詞＋関係代名詞

① 関係代名詞を前に持っていく (前置詞は後ろに残ったまま)

He is the man. (← I'm practicing jazz with the man.)

目的格

He is the man who(m) I'm practicing jazz with.

関代

前置詞

② 前置詞＋関係代名詞を1セットとして前に持っていく (前置詞は後ろに残らない)

He is the man. (← I'm practicing jazz with the man.)

前+目的格

He is the man with whom I'm practicing jazz.

前+関代

前置詞の後ろは whom。前置詞＋who はない。

× the man with who I'm practicing ...

・動詞句 (前置詞も含めて1つの動詞としてとらえる) ⇒ 前置詞は後ろに残す

ex) They are the kids my sister is taking care of.

例	be interested in A	be afraid of A	など
	be fond of A	take care of A	
	laugh at A	agree with A	

・基本前置詞 ⇒ 後ろに残したままでも、「前置詞＋関係詞」でもどちらでもよい

ex) I like the plan which we talked about yesterday.  
I like the plan about which we talked yesterday.

例	in A	to A	など
	with A	about A	
	by A	for A	

・必ず「前置詞＋関係詞」で1セットとするもの (前置詞を後ろに残さない)

例	during A	except A
---	----------	----------

ex) We enjoyed the vacation during which we were in German.


10-3 2つの関係代名詞・所有格


	① A's~	② ~of A's
所有格	his father's new idea its author its reputation	a new idea of his father the author of which the reputation of which
関係代名詞の所有格	<u>whose</u> ~ whose new idea whose author whose reputation	<u>~ of whom/which</u> a new idea of whom the author of which the reputation of which

① whose ~  
Do you remember the book **whose** author is your friend?

② ~ of which(that)  
Do you remember the book, **the author of which** is your friend?

10-4 one of which, one of whom 「そのうちの1人」

ex) The school invited some professors, **one of whom** is a novel-prize winner.  
  
 説明：「そのうちの1人は」

ex) The teacher showed us books, **one of which** was assigned as homework.  
  
 説明：「そのうちの1冊は」

	先行詞が人	先行詞が物
そのうちの1人が	one of whom	one of which
そのうちの何人か	some of whom	some of which
そのうちの両方が	both of whom	both of which
そのうちのどちらかが	either of whom	either of which
そのうちのどちらも~ない	neither of whom	neither of which
そのうちの誰も~ない	none of whom	none of which

10-5 I think などの挿入

I think, I believe などは、関係詞の直後に入れる

ex) The man who I thought was her brother turned out to be her father.

The man who I hope he has met before will come tomorrow.

10-6 what 「こと、もの」

what I am	今の私
what I was	過去の私
what I used to be	かつての私
what I should be	私のあるべき姿
what S do	S がすること
what S say	S が言うこと
what S tell O	S が O に言うこと
what S know	S が知っていること、S の知識
what S have	S が持っているもの、S の所有物・財産
what S like	S が好きなもの
what S want	S がほしいもの
what S expect	S が期待するもの
what S want O to do	S が O にしてほしいこと
what S is interested in	S が興味あること
what is surprising	驚くべきこと
what surprised O	O を驚かせたこと
what made O surprised	O をおどろかせたこと
what we call A	A と呼ばれるもの = いわゆる A
what is called A	A と呼ぶもの
what is more	さらに
what is more ~	さらに～なことに
what is worse	さらに悪いことに
That's what I say.	「私が言った通りだよ」
That's what it's all about.	「結局そういうことなんだよ」
That's what A is all about.	「結局 A って、そういうものなんだ」

10-7 all SV is ... 「SVは…だけ」

ex) All you need to do **is** to follow him.  
 単数形  
 「あなたは彼について行くだけで良い」  
 (=あなたに必要な全てのことは彼について行くことだ)

**書き換え** You only need to follow him.

よく使う表現

all I do	することは～だけ
all I have	持っているのは～だけ
all I hear (from A)	(A から) 聞いたのは～だけ
all I know	知っているのは～だけ
all I care	気にするのは (関心あるのは) ～だけ
all I want (to do)	ほしいのは (したいのは) ～だけ
all I need (to do)	必要なのは (しないといけないのは) ～だけ
all I have to do	しないといけないのは～だけ
all I can do	できることは～だけ

10-8 前の文を先行詞とする関係詞

**which** = 前にある文を先行詞として説明することができる

ex) Mike said he had his car stolen, which was actually lie.  
 文全体が先行詞 「そのことは実際は嘘だった」

ex) My son finally got a job, which made me happy.  
 文の全体が先行詞 「そのことは私を喜ばせた」

よく使う表現

SV + , which is <u>true</u>	それは <b>本当</b> である
SV + , which turned to be <u>true</u>	それは <b>本当</b> だと (後で) 分かった
SV + , which sounds <u>interesting</u>	それは <b>面白い</b> と思えた
SV + , which I found <u>interesting</u>	それは <b>面白い</b> と思った
SV + , which makes me <u>happy</u>	そのことは私を喜ばせた
SV + , which <u>surprised</u> me	そのことは私を驚かせた

10-9 as を使った表現

もとは関係代名詞だけど、今はもう熟語として覚える

ex) As you already know, today's test is postponed to Monday.

よく使う表現

as I said as I mentioned	(前に) 言った通り、ように
as I told you	(前に) あなたに伝えてある通り、ように
as I thought	思った通り、やっぱ
as you know as you notice	知っている通り お気づきの通り
as <u>the data</u> shows(indicates)	<u>データ</u> が示している通り
as I discovered(noticed) later	後になって分かったことだが
as is often the case (with A)	(A には) よくあることだが
as is usual (with A)	(A には) いつものことだが

10-10 関係詞の働きをする as, than

関係詞と考えずに、表現だけ覚えればよい

① such ... as ~ 「~のような…」

ex) Find **such** friends **as** will help you in need.

② the same ... as ~ 「~とおなじ…」

ex) This is exactly **the same** test **as** I had last time.

③ 比較級 + than → 比較を参照のこと

ex) She did **much better than** I had expected.

10-11 関係詞 but

**but = that ~not**

- ・ 否定的な意味を持つ先行詞につく
- ・ 古典的な言い方でほとんど使わない

ex) There is nobody but make a mistake. 「間違いをおかさない人は誰もいない」  
= There is nobody **that doesn't** make a mistake.

10-12 関係代名詞の重要表現

① the most ~ that I've ever seen (meet/known)

「これまで見た (会った、知っている) 中でもっとも～だ」

ex) He is the best baseball player (that) I've ever known.

② what (little) ~

「ありったけの～、できる限りの～」

- ・ what help 「できる限りの助け」
- ・ what little money 「ありったけの (わずかなお金)」

ex) I spend what little money I had to save my daughter.

③ A is to B what C is to D 「A の B に対する関係は、C の D に関するものと同じだ」

ex) Reading is to the mind what food is to the body.

④ What with A and (what with) B 「A やら B やらで」

ex) What with faculty meeting and (what with) orientations to new students,  
I had no time to prepare for the next lesson.



10-13 関係副詞

先行詞	関係副詞
時間を表す名詞	when ex) I remember the day <b>when</b> I lost the baby cat.
場所を表す名詞	where ex) This is the place <b>where</b> I met the bear.
the reason(s) (理由)	why ex) Show me the reason <b>why</b> you can't do it.
the way (方法)	how ex) This is <b>how</b> I got this.

the way how とは言わない。 ⇒ the way か、how かどちらかのみ

- ex)      ○ This is **the way** we teach English.  
           ○ This is **how** we teach English.  
           × This is **the way how** we teach English.

ポイント

関係副詞には「前置詞 + 先行詞」(～で、～に) という意味が含まれる！！

ex) I remember the day. (← I passed the exam **on the day**.)

前置詞 + 先行詞

前置詞も1セットにして関係副詞 when にする

I remember the day **when** I passed the exam.

関係副詞

when の中に前置詞が入っている

先行詞、関係副詞の省略

- ① 関係副詞は省略することができる  
 ex) The place he is studying is here.  
 ex) This university is the place he is studying.

- ② 関係副詞の先行詞は省略することができる  
 ex) This university is where he is studying.

**ただし** 文頭にある先行詞は原則省略できない。 ⇒ 疑問文と紛らわしいから


- × Where he is studying is here.

10-14 関係副詞 = 前置詞 + 関係代名詞

when = in/on/at which ex) The day <b>when(on which)</b> she'll come is fifteenth.
where = in/on/at which ex) This is the place <b>where(in which)</b> I was born.
why = for which ex) That's the reason <b>why(for which)</b> I bought it.
how = in which ex) That's the way <b>in which</b> I became rich.

もとになる表現  
for the reason 「～の理由で」  
in a way 「～の方法で」

10-15 関係副詞と関係代名詞の区別

 関係代名詞： 関係詞句の中は主語や目的語が抜けた不完全な文になる

↓


This is the village **which he visited** ○ last week.  
不完全な文

↓

That's the reason **that she told me** ○.  
不完全な文

VS

---

 関係副詞： 関係詞句の中は副詞が抜けても完全な文のまま

↓

This is the village **where the firework festival is held** ○.  
完全な文

↓

That's the reason **why I asked you to come** ○.  
完全な文

10-16 関係詞、制限用法と非制限用法



普通の関係詞 (制限用法)

何個もあって特定できないから関係詞を使って特定してあげる

I visited the place. ... これだけではどの場所か分からない 特定できない



I visited the place where I lived when I was young. 特定できる



関係詞でどういう場所か説明して、特定できるように。



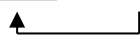
カンマ + 関係詞 (非制限用法)

関係詞がなくてもどれか特定できる。だから一度文を区切って、説明を加える

He's from Berlin. ... 特定できる ⇒ 文を区切ってもよい



He's from Berlin, which is the capital of Germany.



さらに、より分かりやすくするように説明を加える



★「ちなみに」って後付けで説明を加える感じ

カンマ+関係詞 → 「そして～」と考えてしまおう

, who	そして彼(彼女)は
, which	そしてそれは
, when	そしてその時
, where	そしてそこで

### 10-17 関係副詞 that

関係副詞 why や how の代わりに that を使うことができる。

(この that は関係副詞。関係代名詞の that と混同しないこと！！)

ex) That's the reason that a second foreign language is needed at this school.

ex) Do you know the way that she got such a lot of money?

### 10-18 関係副詞の重要表現

① 場所というイメージで関係詞 where を使う場合

・ the point where SV 「SV する点／立場／ところ」

・ the situation where SV 「SV する状況」

・ the case where SV 「SV する状況／場合」

ex) That was the situation **where** I couldn't do anything about it.

② there was a time when SV 「SV ということがかつてあった」

there were times when SV 「SV ということがよくあった」

ex) There was a time when our city was surrounded by nature.

10-19 複合関係詞（疑問詞 ever）



どんな～でも： 全体肯定

① 疑問詞 ever

- ex) You can do whatever you like to do.  
Whoever wins can get all the money.

② any ～ 原則単数扱い

- ex) You can do anything (that) you like to do.  
Anyone who wins can get all the money.

	疑問詞 ever	any ～
だれでも	whoever	anyone
何でも	whatever	anything
どちらでも	whichever	either
いつでも	whenever	any time
どこでも	wherever	any place, anywhere



たとえどんな～でも： 譲歩（= although, even though）

\* 仮定の話は may と一緒に使うことが多い

① 疑問詞 ever

- ex) Whatever people may say, I'm always on your side.  
Whoever you ask, you cannot get the right answer.

② no matter 疑問詞

- ex) No matter what people may say, I'm always on your side.  
No matter who you ask, you cannot get the right answer.

	疑問詞 ever	no matter 疑問詞
例えだれでも	whoever	no matter who
例え何でも	whatever	no matter what
例えどちらでも	whichever	no matter which
例えいつでも	whenever	no matter when
例えどこでも	wherever	no matter where
例えどのように…でも	however	no matter how
例えどのぐらい～でも	however ～	no matter how ～

## Chapter 11 接続詞

## 11-1 覚えるべき接続詞

## ① 接続詞 基本 1

		単数／複数の考え方
both A and B	A と B の両方とも	複数
not only A but also B	A だけでなく B も	B にあわせて考える
A as well as B	B だけでなく A も	A にあわせて考える
not A but B	A でなく B	B にあわせて考える
either A or B	A と B のどちらか、どちらでも	B にあわせて考える
neither A nor B	A も B もどちらも～ない	B にあわせて考える

## ② 接続詞 基本 2

since SV	① SV してから ② SV なので
for SV	SV なので
as SV	① SV するとき、② SV するにつれて ③ SV なので
till SV until SV	SV するまでずっと
even if SV even though SV	たとえ SV であっても
whether SV or not	たとえ SV であろうとも（なかろうとも）
in case SV	もし SV した場合に
once SV	一度 SV したら

## ③ 接続詞 発展編 1

as long as SV	SV する限り、SV であるうちは <b>条件</b>
I don't care as long as SV	SV である限り気にしない
as long as I live	私が生きている限り、生きているうちは
as far as SV	SV である限り、SV する範囲では <b>範囲</b>
as far as I know	私の知る限りでは
as far as I (can) judge	私が判断できる限りでは
as far as I (can) see as far as my eyes can see(reach)	私の見る限りでは、私の目の届く限りでは
as far as I'm concerned	私が関する限りでは
as far as that is concerned as far as that goes	それが関する限りでは

every time SV each time SV	SV するたびに、SV するときはいつも
as soon as SV the moment SV the minute SV the instant SV immediately SV	SV するとすぐに

④ 接続詞 発展編 2

unless SV	SV <u>しない</u> 限り、SV な場合を <u>除いて</u> ( = if ~ not )
except that SV	SV という場合以外は ex) The schedule won't be changed <u>except that</u> public transportations stop.
now that SV seeing that SV	SV <u>なので</u> ex) <u>Now that</u> the low pressure is approaching, the weather will be unstable.  ex) <u>Seeing that</u> the animal likes to live by itself, the mother leaves as soon as it lays eggs.
lest S (should) V	SV <u>しないように</u> ex) Lest we should forget, let's write it down.
for fear that S (should) V	SV <u>しないように</u> ex) I have kept the ticket for fear that it should be needed in some situation.
in that SV	SV という点において ex) Japan is different from Korea <u>in that</u> it is surrounded by the ocean.
suppose (that) SV supposing (that) SV provide (that) SV providing (that) SV granted (that) SV granting (that) SV	SV <u>なら</u> ex) Suppose that the tomorrow is the first day of the event, thousands of people will come.  ex) Providing that the time constrain is tough, we cannot make even a single mistake.

11-2 that SV

① that SV 「SV ということ」

ex) That Mika got married was surprising.

It was surprising that Mike got married.

The biggest problem is that we don't have enough time.

② the A that SV

the fact that SV	SV という事実
the idea that SV	SV というアイデア、考え
the belief that SV	SV という信念
the news that SV	SV というニュース
the plan that SV	SV というプラン、計画
the rumor that SV	SV というウワサ

③ I think (that) SV

I think (that) SV	SV だと思う
I hear (that) SV	SV と聞いた、SV だそうだ
I say (to him) that (that) SV	(彼に) SV と言った
I tell <u>him</u> (that) SV	彼に SV だと言う、伝える

否定の形に注意

○ I don't think that SV      × I think S don't V

「言った／言わない」「聞いた／聞いてない」の場合は2つを区別する。

ex) I told him that S didn't V

I didn't tell him that SV

④ I'm glad (that) SV

I'm glad that SV	SV ということがうれしい
I'm satisfied that SV	SV ということ満足している
I'm surprised that SV	SV ということに驚いている
I'm angry that SV	SV ということに怒っている
I'm sorry that SV	SV ことが残念だ
I'm sad that SV	SV ことが悲しい
I'm sure that SV	SV ことを確信している
I'm certain that SV	きっと SV だと思う
I'm proud that SV	SV ことを誇りに思う
I'm afraid that SV	残念だが SV だと思う



### 11-3 so ~ that 構文

#### 【so を使った構文】

- ① A is so ~ that SV 「とても～なので SV」 形容詞の場合  
(so much, so many ~ も)

ex) This novel was so interesting that I couldn't stop reading it.

ex) She's spent so much money that she can't buy any more things.

#### 倒置 So ~ is A that SV

ex) So interesting was this novel that I couldn't stop reading it.

- ② A is so ~ a 名詞 that SV

ex) This novel is so interesting a movie that I can't stop reading it.

#### 【such を使った構文】

- ③ A is such (a) ~ that SV 「とても～なので SV」 名詞の場合

ex) This is such a dangerous tool that kids shouldn't touch it.

- ④ A is such that SV 「A はとてもすごいので…」

ex) The impact of the decision was such that everyone was upset.

#### 倒置 Such is A that SV

ex) Such was the impact of the decision that everyone was upset.

#### 【so that 構文、その他】

- ⑤ so that SV 「その結果 SV、だから SV」

ex) I wanted to learn English more so that I decided to go to an American university.

- ⑥ so that S may(can/may) V 「SV するために」

ex) I took the test so that I could see my English level.

- ⑦ in order that S will(can/may) V 「SV するために」

ex) They left early in order that they would reach the top before noon.

11-4 形をそろえて並べる

① 「前置詞＋名詞」でそろえる

ex) I lived not only in Chicago but also in Toronto.  
in A in B

She left the money either on her desk or in the locker.  
on A in B

② to 不定詞でそろえる

ex) I went to Italy not only to meet my friends but also to buy wine.  
to do (副) to do (副)

My hobby is not to play the piano but to listen to the piano music.  
to do (名詞) to do (名詞)

③ 接続詞 SV でそろえる

I like him not only because he is funny but also because he is kind.  
because SV because SV

He got angry not when I broke it but when I lied.  
when SV when SV

11-5 as far as SV

<p>as far as SV のイメージ</p>	
<p>as far as my eyes can reach</p>	<p>as far as I know</p>

\* as long as SV と区別しよう

11-6 譲歩の倒置

<p>① 形容詞／副詞 as(though) SV</p> <p>ex) Brave as he was, he was afraid of being *conceited.</p> <p>ex) Fast as he ran, he could not catch up with his fellows.</p>
<p>② 名詞 as S V <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">a/an は不要</span></p> <p>ex) Child as she was, she had a clear future vision.</p>
<p>③ 動詞 as S 助動詞 (will, may) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">文語的</span></p> <p>ex) Try as he would, he could not make himself understood.</p>
<p>④ 動詞 what S 助動詞 = no matter what</p> <p>ex) Regret what you might, we thought it was the only possibility.</p>

その他： 以下を参照

・2-12 時、条件を表す「接続詞 SV」の時制 (P29)

Ex) If it rains tomorrow, we will cancel the camp.

Chapter 12 形容詞の語法

12-1 数や量を表す形容詞

	可算名詞	不可算名詞
多くの	many	much
すこしの、わずかな	a few	a little
ほとんどない	few	little
かなりの	★quite a few ★not a few	quite a little not a little

可算名詞だけにつくもの

both, neither, each, every, several, a number of

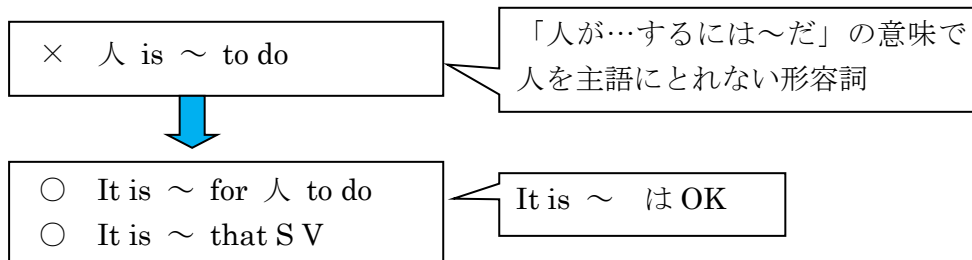
可算、不可算の両方に着くことができるもの

all, some, any, no, enough, more, most,  
a lot of, lots of, plenty of

12-2 large, small を用いて「多い、少ない」を表すもの

★amount	量	★attendance	出席者
audience	聴衆	expense	費用
family	家族	fortune	財産
income	収入	★number	数
★population	人口	quantity	量
sum	金額		

12-3 人を主語にできない形容詞 (仮主語をとる)



ex) 「あなたは海外旅行をすることは必要だ」

× You are necessary to travel abroad.

○ It is necessary for you to travel abroad.

○ It is necessary that you (should) travel abroad.

ex) 「あなたがそんなに早くその論文を終わらせるのは不可能だ」

× You are impossible to finish the paper that soon.

○ It is impossible for you to finish the paper that soon.

○ You are unable to finish the paper that soon.

dangerous	★difficult	easy	hard
painful	★(im)possible	tough	useful
★(in)convenient	delightful	(un)important	★natural
★(un)necessary	regrettable (遺憾な)		

注意) easy/difficult

・あなたが～することは簡単／難しい (to do の意味的主語) の場合は NG

× He is difficult to solve the problem.

・あなたを～することは簡単、難しい (to do の意味的目的語) の場合は OK

○ He is difficult to get along with.

12-4 人を主語にとれる形容詞 (仮主語をとれない)

(1) その人の感情を表す形容詞

angry	ashamed (恥じて)	delighted (喜んで)	disappointed
excited	glad	happy	pleased
proud	sorry	surprised	thankful

- ex) × It is happy that you are here.  
○ We are happy that you are here.

(2) 人の意志を表す=「しきりに～したがっている」型

- ex) × It is anxious that he should see you.  
○ He is anxious to see you.

(3) able (できる) と unable (できない) などの形容詞

- ex) × Is it able for us to prevent disease?  
○ Is it possible for us to prevent disease?  
○ Are we able to prevent disease?

12-5 紛らわしい形容詞とその主語

likely と probable

・ probable

- ex) ○ It is probable that SV  
× You are probable to do

・ likely

- ex) × It is likely that SV  
○ You are likely to do

sure と certain

・ sure ⇒ 原則的に人が主語

- ex) ○ I'm sure that SV  
× It is sure that SV

・ certain ⇒ 人、事柄が主語

- ex) ○ I'm certain that SV  
○ It is certain that SV

12-6 形容詞の用法： 限定用法と叙述用法

① 限定用法 → 直接名詞につき、1つの名詞句を作る（通常前から修飾）

ex) Do you know any interesting movies.

「面白い映画」 = 1つの名詞句になる

② 叙述用法 → C（補語）になり、主語や目的語の説明をする

ex) The movie was very interesting.

S        V        C  
└──────────┘

Cとして主語の説明

ex) I found the movie very interesting

S    V        O        C  
                 └──────────┘

Cとして目的語の説明

(1) 限定用法のみの形容詞

① もともと比較級・最上級の形容詞だったもの

inner	outer
former	latter
upper	utmost
elder	

② -en の語尾を持つ分詞形容詞

drunken	fallen
---------	--------

③ -ar, -an, -al, -ic, -ly, -en などの語尾を持つ名詞からきた形容詞

atomic	polar
--------	-------

④ その他

chief	主な	live	生の、生きた
main	主な	principal	主な
mere	ほんの	very	最も、まさに
only	唯一の	sole	唯一の
total	全くの	sheer	全くの
utter	全くの	lone	一匹の

(2) 叙述用法のみの形容詞

① 接頭辞 a- のつく形容詞			
afloat	浮かんで	afraid	恐れて
akin	同類で	alike	似ている
alive	生きて	alone	1人で
ashamed	恥じて	asleep	眠って
awake	目がさめて	aware	気づいて
② 表現			
be bound for A		A 行きの	
be content with A [to do]		A に満足している/喜んで~する	
be exempt from A		A を免れている	
be indebted to [for] A		A に恩を受けている	
be liable for A [to do]		A に責任のある/~しやすい	
be loath to do		~する気が進まない	
be unable to do		~することができない	
be worth ~ing		~する価値がある	

(3) 限定用法、叙述用法で意味の変わる形容詞

ex) 【限】 A certain man visited me last night. 「ある男」  
 【叙】 It is certain that it will rain tomorrow. 「確かである」

【限】 I'm not happy with the present situation. 「現在の状況」  
 【叙】 Not all the students were present. 「出席している」

	限定用法	叙述用法
able	有能な	~できる
certain	ある~	確かである
ill	悪い	病気である
late	今は亡き、故~	遅れている
present	現在の	出席している
due	当然の	~の予定である
fond	優しい	好きである
free	自由な	苦痛がない



12-7 S be ~ to do を取る形容詞 ★

be anxious to do	～することを熱望している
be apt to do	～しがちである
be certain to do	きっと～する
be sure to do	きっと～する
be eager to do	～したがる
be keen to do	熱心に～したがる
be liable to do	～しやすい
be (un)likely to do	～しそうだ、～しそうにない
be willing to do	よろこんで～する
be reluctant to do	～したがる
be hesitant to do	～することを躊躇する

12-8 目的語を取る形容詞

like O	O のようである	unlike O	O のようではない
worth O	O の価値がある	near O	O に近い

## 12-9 紛らわしい形容詞

## (1) 間違えやすい形容詞

childlike	子供のように純真な	childish	子供っぽい
comparable	比較できる	comparative	比較による
★comprehensible	理解のできる	★comprehensive	包括的な
★considerable	相当な	★considerate	思いやりのある
considered	よく考えられた		
contemptible	卑しむべき	contemptuous	軽蔑的な
continual	頻繁な	continuous	絶え間ない
desirous	[...]を] 望んで	desirable	望ましい
different	様々な	differential	区別する、差別的な
indifferent	無関心な		
★economic	経済の	★economical	儉約な
★favorable	賛成の、好都合な	★favorite	お気に入りの
★generous	気前の良い	★general	一般的な
genuine	本物の	genius	天才、才能 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">名</span>
historic	歴史上有名な	historical	歴史の
★imaginary	架空の	★imaginative	想像力に富む
★imaginable	創造できる		
★industrial	産業の	★industrious	勤勉な
★literary	文学の	★literal	文字通りの
★literate	読み書きのできる		
memorable	忘れられない	memorial	記念の
★momentary	瞬間的な	★momentous	重大な
★regrettable	残念な	★regretful	後悔している
★respectable	尊敬すべき	★respectful	丁寧な
★respective	それぞれの	★respecting A	A に関して <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">前</span>
★sensible	感じられる	★sensitive	感受性の強い、敏感な
★sensory	感覚の	★sensual	官能的な
★sociable	社交的な	★social	社会の、社交の
★societal	社会の、社会的な	sociological	社会学の
substantial	実在のある、実質的な	substitutive	代わりの

## (2) 副詞と間違えやすい -ly の形容詞

friendly	友好的な	lovely	愛らしい
manly	男らしい	timely	時期を得た、タイムリーな

(3) -ly がつく副詞として大きく意味が変わるもの

lately	最近	closely	綿密に
nearly	ほとんど	highly	大いに
mostly	大部分	justly	正当に
hardly	ほとんどない		

★worth、worthy

(1) S is worth O 「SはOの価値がある」

ex) This new plan is worth consideration. 「この新プランは熟考に値する」

ex) The book is worth \$1000.

(2) S is worth ~ing 「Sは～する価値がある」

ex) Tokyo Tower is worth visiting.

ex) His speech is worth listening to.

注意 being visited, being listened のように受身にしないこと

(3) it is worth(while) ~ing 「～することは価値がある」

it is worth(while) to do

ex) It is worthwhile to study abroad.

ex) It is not worthwhile to start now.

(4) S is worthy of A 「SはAに値する」

ex) His behavior is worthy of praise. 「彼の行為は賞賛に値する」

ex) The incident is worthy of being remembered. 「その事件は記憶に値する」

12-10 間違えやすい形容詞＋名詞の組み合わせ

	○	×
高い・安い 値段	high / low price	expensive / cheap price
高い・低い 給料 多い・少ない 収入	high / low salary(income) large / small salary(income)	expensive / cheap salary
多い・少ない人口 観客 語彙 量 数	large / small population audience vocabulary amount number	much / little population audience vocabulary amount number
混んだ・すいた交通	heavy / light traffic	
濃い・薄いコーヒー	strong / weak coffee	
濃い霧	dense / thick fog	
きついスケジュール	tight / heavy / full schedule	hard schedule

その他

a heavy rain	大雨	a low voice	小声
a narrow escape	危機一髪	a practical joke	悪ふざけ
a short cut	近道	a leap year	うるう年
★a sound sleep	熟睡	a light sleep	浅い眠り
a serious disease	重い病気	a slight cold	軽い風邪
★a sore throat	喉の痛み	★a moderate exercise	適度な運動
★an odd number	奇数	★an even number	偶数
★a deep breath	深呼吸	★a capital letter	大文字
a white lie	罪のないウソ	★a busy street	混んだ道

## 12-11 形容詞＋前置詞の表現

<b>from</b>	<p>★absent from A  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">参照</span> → present at A</p> <p>★different from A  (口語では to, than も OK)</p> <p>remote from A</p> <p>separate from A</p> <p>★free from A</p> <p>★safe from A</p> <p>tired from A  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">参照</span> → tired of A</p>	<p>A を欠席している</p> <p>A と異なる</p> <p>A から離れている</p> <p>A から離れている</p> <p>A がない</p> <p>A から安全である  (=A の危険がない)</p> <p>A で疲れた</p>
<b>at</b>	<p>★angry at A  (with 人, about 物・事も OK)</p> <p>present at A</p>	<p>A に対して怒っている</p> <p>A に出席している</p>
<b>for</b>	<p>★anxious for A  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">参照</span> → anxious about A</p> <p>★eager for A</p> <p>impatient for A</p> <p>★bound for A</p> <p>★famous for A</p> <p>fit for A</p> <p>★responsible for A</p> <p>★sorry for A</p>	<p>A を切望している</p> <p>A を熱望している</p> <p>A が待ち遠しい</p> <p>A に行く (電車などの目的地)</p> <p>A で有名な</p> <p>A に適した</p> <p>A に責任のある</p> <p>A を申し訳なく思う</p>
<b>in</b>	<p>★lacking in A</p> <p>proficient in A</p> <p>★successful in A</p> <p>★confident in A</p> <p>★rich in A</p>	<p>A に欠けている</p> <p>A に卓越した、A に有能である</p> <p>A に成功した</p> <p>A に自信がある</p> <p>A が豊かである</p>
<b>with</b>	<p>complete with A</p> <p>content with A</p> <p>★consistent with A</p> <p>★familiar with A  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">参照</span> → familiar to A</p> <p>patient with A</p> <p>popular with A  (among も OK)</p>	<p>A を完備している</p> <p>A に満足している</p> <p>A と一致している</p> <p>A を良く知っている</p> <p>A に対して忍耐強い</p> <p>A に人気がある</p>
<b>on</b>	<p>★dependent on A  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">参照</span> → independent of A</p>	<p>A に依存している</p>

	intent on A ★keen on A	A に熱中している A を熱望して
<b>about</b>	anxious about A 参照 → anxious for A ★concerned about A worried about A careful about A careless about A enthusiastic about A happy about A	A を心配する A を心配する A を心配する A に注意深い A に不注意である (無頓着である) A に熱心な A に満足した
<b>of</b>	★afraid of A fearful of A ★hopeful of A ★aware of A ★conscious of A careful of A ★sure of A (A is sure to do との違いに注意) confident of A 参照 → confident in A ★convinced of A ★proud of A true of A ★worthy of A ★capable of A envious of A jealous of A ★fond of A desirous of A ignorant of A innocent of A independent of A (from も OK) 参照 → dependent on A sick of A ★tired of A 参照 → tired from A weary of A	A を恐れている A を心配する A を期待する A を意識する、A に気づく A を意識する、A に気づく A に気をつける A を確信する A を確信する A を確信する A に自信を持つ A に当てはまる A に値する、A の価値がある A の能力がある A をうらやむ A をねたむ A を好む A を望んで A に無知の、A を知らない A が無実の A から独立している A にうんざりしている A に飽きている A に飽きている
<b>to</b>	beneficial to A essential to A ★particular to A	A に恩恵のある A に必須な A に特有の

★peculiar to A	A に特有の
★true to A	A に忠実な
参照 → true of A	
★faithful to A	A に忠実な
obedient to A	A に従順な
friendly to A	A に優しい
kind to A	A に優しい
★similar to A	A に似ている
★familiar to A	A に身近である
★indifferent to A	A に無関心な
★preferable to A	A よりも好ましい
★superior to A, inferior to A	A より優れている、劣っている
★senior to A, junior to A	A より年上である、年下である
★prior to A, posterior to A	A より前の、A より後の

## Chapter 13 名詞、冠詞

## 13-1 不可算名詞 (Uncountable Nouns)

★advice	助言	<input type="checkbox"/> C	suggestion
applause	拍手		
★baggage / luggage	荷物		
★behavior	行動	<input type="checkbox"/> C	act
chalk	チョーク		
★clothing	衣類	<input type="checkbox"/> C	cloth
conduct	行為		
damage	損害		
★evidence	証拠		
★fun	楽しみ		
★furniture	家具		
harm	害		
★homework	宿題	<input type="checkbox"/> C	assignment
★information	情報		
★jewelry	宝石		
luck	幸運		
★machinery	機会	<input type="checkbox"/> C	machine
mail	メール		
merchandise	賞品		
music	音楽		
★news	ニュース		
nonsense	意味のないこと		
knowledge	知識		
★poetry	詩	<input type="checkbox"/> C	poem
progress	進歩		
room	余地、余白		
★scenery	風景	<input type="checkbox"/> C	scene
traffic	交通		
weather	天気		
wisdom	知恵		
★work	仕事	<input type="checkbox"/> C	work (作品)



13-2 注意すべき単数扱い

① 学問名 ★

linguistics (言語学)	politics (政治学)	economics (経済学)
mathematics (数学)	gymnastics (体操)	ethics (倫理学)
statistics (統計学)	esthetics (美学)	optics (光学)

ex) Linguistics **is** the scientific study of languages.  
Politics **does** not attract me at all.

★ただし、学問の意味ではない意味で使われる場合は複数扱い

ex) The President's politics **are** conservative.  
(大統領の政見は保守的だ。)  
These statistics **show** death rate by smoking.  
(これらの統計は喫煙による死亡率を表している)

② ゲームの名前 :

billiards (ビリヤード)	cards (トランプ)	darts (ダーツ)
bowls (ボウリング)		

③ 病気の名前 :

measles (はしか)	mumps (おたふくかぜ)	the blues (うつ病)
---------------	----------------	-----------------

④ その他

news

13-3 特別な複数形

① 【-us → -i】

alumnus (男子卒業生) → alumni  
stimulus (刺激) → stimuli

② 【-um → -a】

datum (データ) → data

③ 【-is → -es】

analysis → analyses  
basis                      crisis                      oasis  
hypothesis              synthesis (統合)              thesis

④ 【-on → a】

criterion (基準) → criteria  
phenomenon (現象) → phenomena

⑤ その他

goose (ガチョウ) → geese

13-4 注意すべき複数扱い

① 対になっている服や器具 ⇒ 複数扱い / a pair of ~

stockings	ストッキング	shoes	靴
socks	くつ下	tights	タイツ
pajamas	パジャマ	jeans	ジーンズ
pants	ズボン	trousers	ズボン
scissors	はさみ	glasses	眼鏡
spectacles	眼鏡	chopsticks	箸

② X代を表す言葉

in one's teens	10代のとき	in one's twenties	20代のとき
in one's thirties	30代のとき	in one's early/late forties	40代前半、後半のとき

③ 複数形の表現 (相互複数など)

be(make) friends with A	Aと友達である (なる)
be on good terms with A	Aと仲が良い
shake hands with A	Aと握手をする
change trains	電車を乗り換える
change seats	席を交換する
change hands	持ち主が変わる
ex) The house changes hands twice last year.	
change one's shirts	シャツを替える
exchange Os	Oを交換する
come to one's senses	意識を取り戻す、正気になる
lose one's senses	気を失う、正気を失う
take turns in(at) ~ing	交代で~する
make both ends meet	収支を合わせる、やりくりする
shed tears	涙を流す

13-5 紛らわしい単数、複数

- ★ ①
- the number of As 「Aの数」 = 単数扱い  
ex) The number of car holders has been decreasing recently.
  - a number of As 「多くのA」 = 複数扱い  
ex) He has won in a number of races.
- ②
- One third of the apple looks rotten.
  - One third of the houses were built recently.
- } 分数は名詞に合わせる
- ★ ③
- both A and B are ... 複数扱い
  - either A or B is... Bにあわせる
  - neither A nor B is... Bにあわせる
  - not only A but also B is... Bにあわせる
  - A as well as B is... Aにあわせる
- ④
- no one ⇒ 単数扱い  
ex) No one has been called yet.
  - none ⇒ 通常は複数扱い  
ex) None actually recognize the risk of the change.  
ex) None of them are(is) interesting enough.

13-6 sがつくと意味が異なるもの

air	空気	airs	気取り、雰囲気
arm	腕	arms	武器
custom	習慣	customs	税関、関税
day*	日	days	時代
force	力	forces	軍隊
glass	ガラス	glasses	眼鏡
good	善、良いこと	goods	商品
letter*	文字、手紙	letters	文学
manner*	方法	manners	行儀作法
mean	意味する	means	手段、資産
pain	苦痛	pains	骨折り
quarter*	4分の1	quarters	地域
regard	見なす	regards	「よろしく」
sprit	魂	spirits	気分
term	言葉、期間	terms	間柄
work	仕事	works	工場、作品

\*のつくものは、sがついても単数の意味のままであることもある

表現

take pains	苦勞をする
put on airs	気取る
be on good terms with A	Aと仲が良い
give my best regards to A	Aによろしく伝えてください
be in high sprits	上機嫌である

13-7 抽象名詞の普通名詞化

beauty	美	a beauty	美人
sight	視力	a sight	景色
speech	話すこと	a speech	演説
work	仕事	a work	作品
power	力	a power	強国
democracy	民主主義	a democracy	美主国家
wood	木材	a wood	森

13-8 of/with + 抽象名詞 ★

• of + 抽象名詞 ⇒ 形容詞としてとらえる

ex) His question is of no importance.

of + 抽象名詞 ⇒ 形容詞 not important

of courage	courageous (勇気のある)
of help	helpful
of importance	important
of promise	promising (前途有望な)
of sense	sensible (分別のある)
of value	valuable (価値のある)
of worth	worthy (価値のある)

• with + 抽象名詞 ⇒ 副詞としてとらえる

ex) She could give the answer with ease.

with + 抽象名詞 ⇒ 副詞 easily

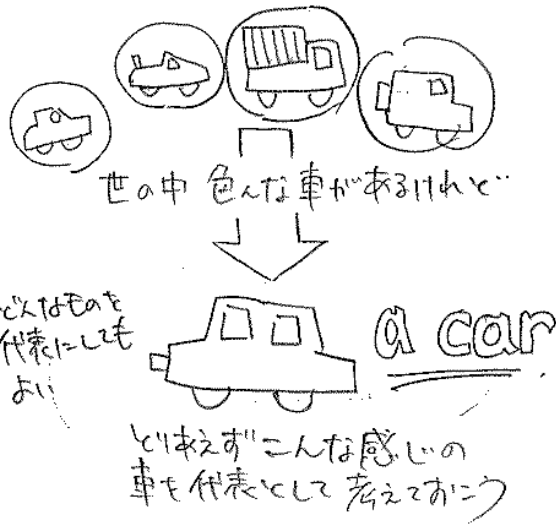
with care	carefully
with difficulty	barely, not easily (かろうじて)
with ease	easily
with energy	energetically
with kindness	kindly
with rapidity	rapidly

## 13-9 紛らわしい名詞 ★

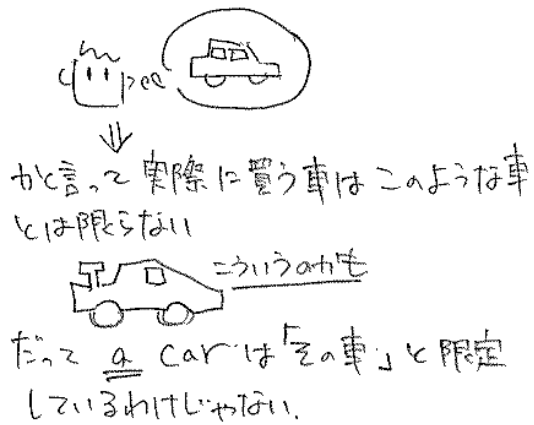
flock	鳥や羊の群れ
herd	牛の群れ
school	魚の群れ
crowd, mob	(人の) 群衆
shade	日陰
shadow	影
reservation	ホテルなどの予約
appointment	医者や先生などの予約、約束
habit	個人的な習慣
custom	社会的習慣、慣習
fare	乗り物の運賃
fee	サービスに対する料金、受験、入場、入会などの料金
pay	報酬
charge	サービスに対して支払う料金、公共料金、使用料
cost	経費、費用
tuition	授業料
admission	入場料
commission	手数料
profit	利益
interest	利子、利息
rent	家賃／賃貸料
audience	観客、聴衆
guest	客、ゲスト
customer	お店の客、顧客
client	弁護士などの依頼客
passenger	乗客
patient	患者
cloth	<input type="checkbox"/> 布 <input type="checkbox"/> クロス
clothes	服 (集合名詞、複数扱い)
clothing	衣類 (商売用)

13-10 a, the

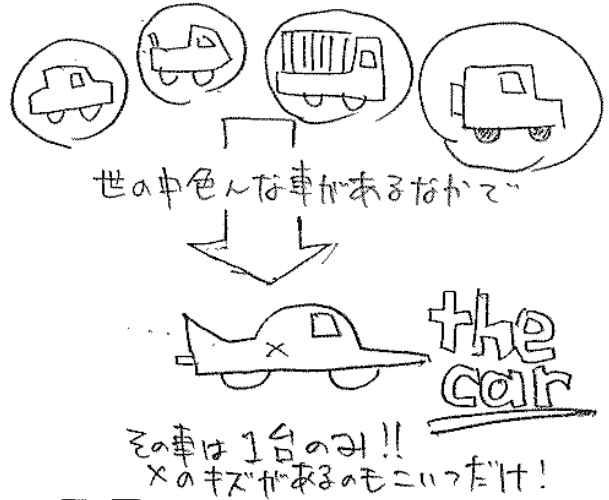
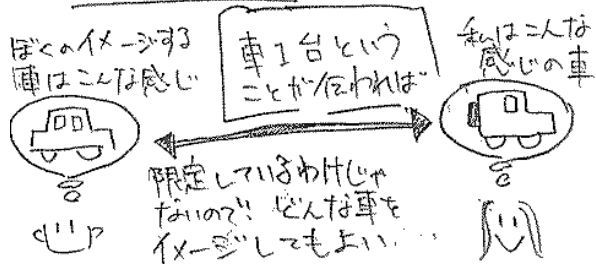
a = 特定していない ... 「どれでもよい」の感覚  
 the = 特定している ... 「それじゃなきゃダメ」の感覚



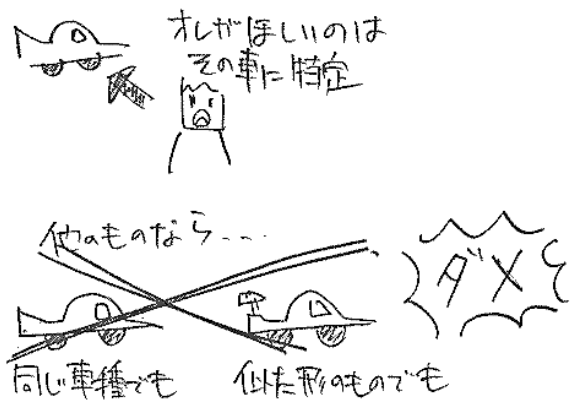
I want a car



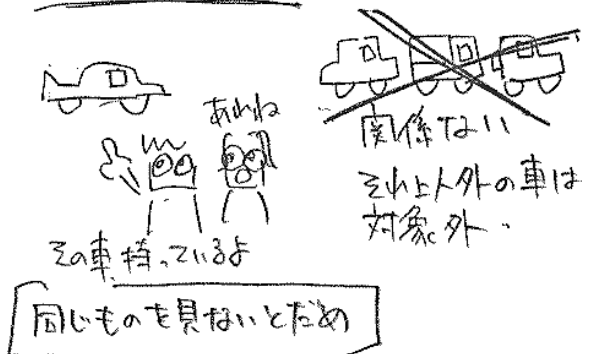
I have a car



I want the car



I have the car





**a = 特定できない (不定冠詞)**

注意すべき用法

- ① 「～につき」  
ex) I make it rule to take a walk at least once a day.
- ② 「～という人」  
ex) A Meg called me last night. 「Meg という人が電話をかけてきた」
- ③ 「～のような人」  
ex) If you try hard, you can be a Dazai.
- ④ a 物質名詞 ⇒ 種類を表す  
ex) He gave me a different coffee from one he used to buy.

**the = 特定できる (定冠詞)**

注意すべき用法

- ① 1つしかないもの  
ex) the sun, the moon, the earth, the universe  
the east/west/south/north … これらの方角は1方向しかない  
the Bible, the President, the king … 唯一無二という感覚  
the ceiling … 部屋に天井は1つしかない  
  
注意) 左右にも the が付くことがほとんど the right/left
- ② 序数  

1列に並んでいるところをイメージ → ○番、最後って特定できるでしょ
------------------------------------

  
ex) the first, the second, the third, the last
- ③ その他、特定できるもの  
ex) the only ~ (唯一の), the same ~ (同じ~)  
the very ~ (まさにその~)
- ④ 最上級 (形容詞の場合) … 1番は普通1つに限定できる  
ex) This is the most important problem that we have to solve.
- ⑤ of A や関係詞、that SV で特定化されたもの  
ex) In the spring of 2011, she moved to our school.  
He showed me the idea that I would replace his position.

★⑥ the + 形容詞 (～な人々) 複数扱い

ex) the rich/poor (金持ち／貧乏人) , the young/old (若者／年寄り)  
the sick, the blind, the disabled

⑦ the + ～s : 多くのものが1つになっているもの

- ・ ～家

ex) the Browns

- ・ 山脈

ex) the Alps

- ・ 国、組織、その他

ex) the United Nations, the Philippines, the Olympic Games

★⑧ by the A 「A 単位で」

ex) The shop sells all kinds of meat by the pound. (ポンド単位で)

ex) They are paid by the week. (週単位で)

★⑨ catch O by the A 「A の～をつかんだ」

ex) ○ I catch her by the hand. 「彼女の手をつかんだ」

△ I catch her hand.

catch O by the hand	O の手を握る
shake O by the shoulder	O の肩をゆする
kiss A on the cheek	A の頬にキスをする
tap A on the arm	A の腕をたたく
hit A in the face	A の顔に当たる

なぜ1回目の登場は a で、2回目から the になるのか。

話を聞く前の状態

頭の中はからっぽ

世の中様々なおばあさんがいる中で... どんな人をイメージするか。自由に決めて!!!

↓

初登場で聞いた時

「おばあさんが住んでいました」

あ、おばあさん

頭の中に「おばあさん」があらわれる

最初に話を聞いた時はどんなおばあさんを想像してもかまいません。  
(しらがなくても、長身でも、杖を持っていても、どんな声でも...)

↓

2回目の登場で聞いた時

「おばあさんは141センチでした」

さっきのおばあさん

頭の中にさっきと同じおばあさんがあらわれる

特定されないので an old lady

同じおばあさんをイメージしないと話がつながらない

⇒ 2回目からは他の人を想像しただけ

the old lady

話の中でどんな人に変わって来てもいい

無冠詞

注意すべき用法

- ① C の位置に役職が来る場合

ex) He was elected captain of the team.

- ② C as SV 「S は C だけれども」

ex) Child as she is, she has good manners.

- ③ by A (手段、乗り物)

by air	by subway
by e-mail	by telephone

注意) on foot (徒歩で)  
on a train

- ④ a type of A 「A のタイプ、種類」 A は無冠詞  
a sort of A

ex) What type of dictionary would you need?

- ⑤ more A than B 「B よりむしろ A」

ex) She is more scholar than journalist

- ⑥ 2 つの名詞が対句をなしている場合

hand in hand (手を取り合って)	face to face (面と向かって)
side by side (並んで)	day after day (来る日も来る日も)
year after year (毎年毎年)	step by step (一步一步)
husband and wife	man and woman
body and soul	mind and body
day and night	

13-11 注意すべき冠詞の位置

① half a ~

ex) Half a year has been passed since I met you last.

② all of the ~s

all the ~s

ex) All of the languages are equal in quality.

All the problems should be considered promptly.

③ such a ~

ex) She is such a nice person that everyone likes her.

④ so ... a ~

ex) This was so complicated a question that it took us too much time to solve it.

⑤ what a A 感嘆文

ex) What a good idea it is!

⑥ quite a few ~s 「かなり多くの」

ex) There are quite a few

⑦ many a ~ 「多くの～」 個々を強調した表現 文法的には単数扱い

ex) Many a man casts doubt on the result.

⑧ a great many ~s 「多くの」 複数扱い

ex) Students enjoy a great many opportunities to improve their social skills.

⑨ the lot of ~s 「すべての～」

ex) He took the lot of the money he left.

Chapter 14 代名詞

14-1 人称代名詞

		主格 ～は、～が	所有格 ～の	目的格 ～を、～に	所有代名詞 ～のもの	再帰代名詞 ～自身
単 数	私	I	my	me	mine	myself
	あなた	you	your	you	yours	yourself
	彼	he	his	him	his	himself
	彼女	she	her	her	hers	herself
	それ	it	its	it		itself
複 数	私たち	we	our	us	ours	ourselves
	あなたたち	you	your	your	yours	yourselves
	彼ら、それら	they	their	them	theirs	themselves
疑	だれ	who	whose	who	whose	

14-2 2つの所有格

A が人、生物の場合が多い

A が非生物の場合が多い

	A's ~	~ of A
私の友人	my friend	a friend of mine
あなたの授業	your classes	the classes of yours
その映画のタイトル	the movie's title	the title of the movie
日本の人口	Japan's population	the population of Japan

所有格の関係代名詞にも 2 種類

① whose ~

ex) I read the novel whose author used to be my neighbor.  
I met the lady whose old name was the same as mine.

② ~ of whom  
~ of which

ex) I read the novel, the author of which used to be my neighbor.  
I met the lady, the old name of whose was the same as mine.

## 14-3 oneself

## 【動詞 + oneself】

say A to oneself	自分に言う、言い聞かせる
talk to oneself	独り言を言う
speak to oneself	
introduce oneself	自己紹介をする
learn about oneself	自分自身について学ぶ
know about oneself	自分自身について知る
take care of oneself	体を大切にする
enjoy oneself	楽しむ
find oneself C	気づいたら C だった
prove oneself (to be ~)	(~であると) 分かる
prepare oneself	準備する
pride oneself (on/about A)	(A の) 自慢をする
behave oneself	行儀良くする
dress oneself	服を着る
adjust oneself (to A)	(A に) 適応する
avail oneself (of A)	(A を) 自由に使う
seat oneself	座る
Please make yourself at home	くつろいでください
Please help yourself (to A)	遠慮なく (A を) 食べてください

## 【前置詞 + oneself】

by oneself	一人で (= alone)
for oneself	(自分のためになるように) 自分の力で、
in oneself	それ自体
beside oneself	我を忘れて
in spite of oneself	思わず
between ourselves	ここだけの話だが
between you and me	

## 【強調する場合の oneself】 → 「～自身 (自体)」「自分で」など強調したいとき

① 強調するものすぐ後ろ  
ex) I myself went to see the movie.

② 文の最後  
ex) She wants to write an English letter herself.

**表現** ・ Do it yourself. 「自分でやりなさい」

14-4 one / ones

ポイント

- 何回も同じ言葉を繰り返すのが面倒なので、one という一言で済みます。  
⇒ 言葉が同じなだけで、前に出てきたものと同じものを指しているわけじゃない！！

➡ ★視点が切り替わる

例) I lost my pen. I want to buy a new one. - Do you want a blue one.

it や them と対比して考えてみよう



例) I lost my pen. It was my favorite. - Really, when did you lose it?





14-6 another, other など ★重要

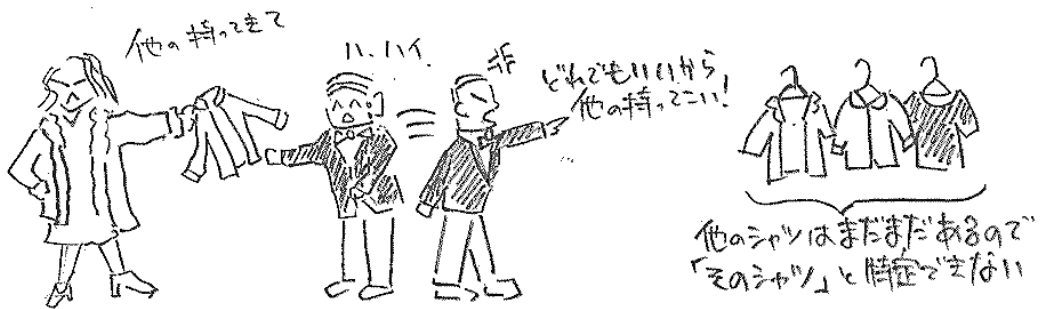
理解のポイント the = 「特定できる」、「残り全部」の感覚

① another, another ~ 「もう1つの~、他のもの」(他の)

an + other = another

ポイント a/an ⇒ 特定できない  
・「他のもの」がまだまだある  
「どれでもいいから他のもの1つ」の感覚

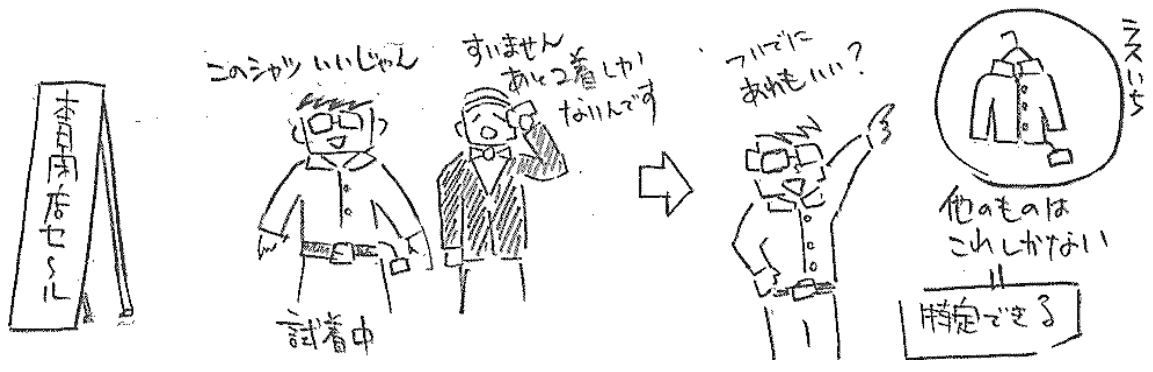
ex) I don't like this shirt. Can I try another?  
(他にもいろいろある中で、もう1つ別のものを試着する)



② the other, the other ~ 「他のもの、他の~」(単数)

ポイント the が付いている ⇒ 特定できる  
・それしか「他のもの」がないから特定できる  
「残った最後のもの」の感覚

ex) A: Which do you like, this or that?  
B: Hmm... This is good. But I want to try the other shirt, too.  
(2つのうち、残りの1つをきる場合)



③ others、 other ~s 「他のもの、他の～」(複数)

ポイント 冠詞が付いていない ⇒ 特定できない  
 ・「他のもの」がまだまだある  
 「どれでもいいから他のもの」の感覚



ex) A: We have only three people. We need more people to play soccer.  
 B: Yeah...But others are not interested in soccer?

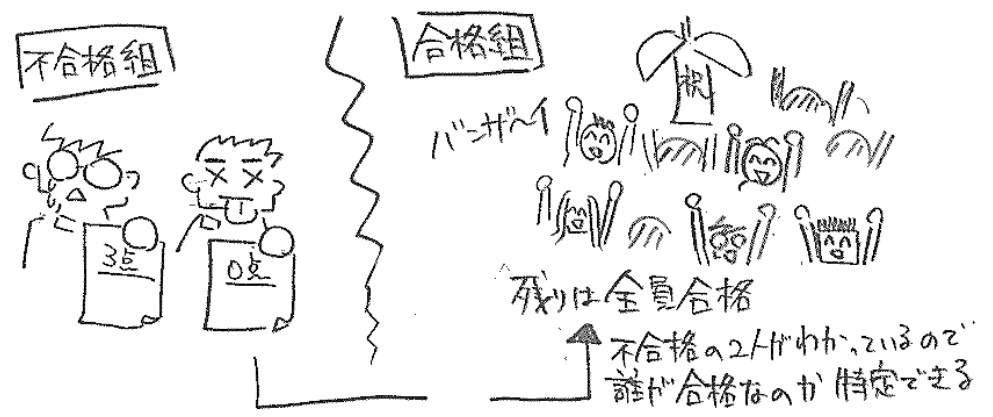
★ others、 other people 「他人」  
 ex) Don't tell this to others.

他人って言っても「あなた以外の地球の1人残らず全員」という意味じゃない  
 ⇒ だから the がつかない

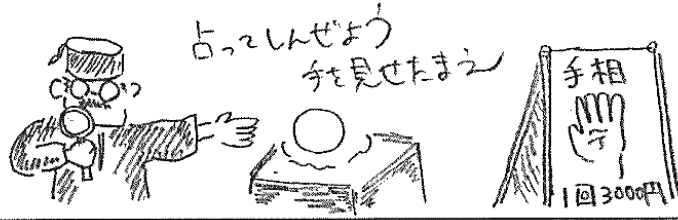
④ the others、 the other ~s 「他のもの、他の～」(複数)

ポイント the が付いている ⇒ 特定できる  
 ・それしか「他のもの」がないから特定できる  
 「残った最後のもの」の感覚

ex) Only Toshi and Hide failed the test in this class. The others are fine.

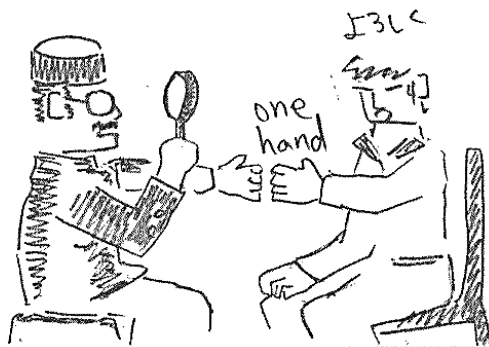


イメージでとらえよう



ex) Show me one hand.

ひとの手を見せろ

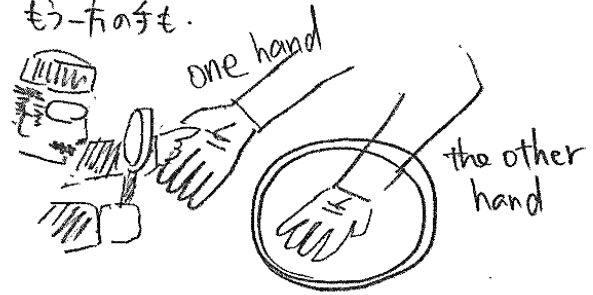


ex) Show me the other hand.

生命線短いね～

7474

もう一方の手も。



ex) Show me another hand.

もう1の手...  
2もどけにする?

another  
hand

2も  
another

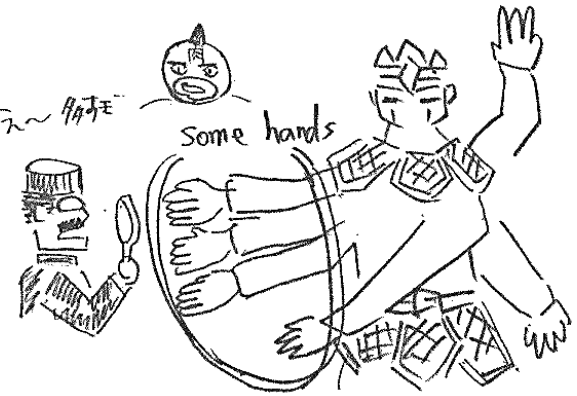
another



ex) Show me some hands

えん 4474

Some hands



ex) Show me other hands



Some hands

おし  
見せろ

other  
hands

他の言はれ  
ていい?



ex) Show me the other hands



Some hands

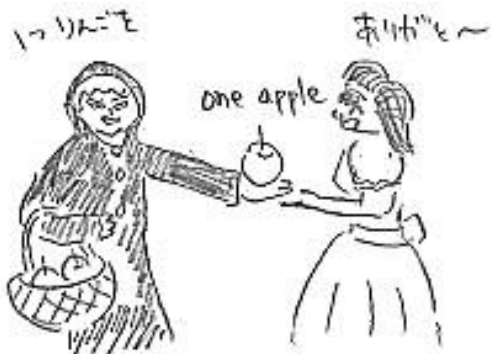
the  
other  
hands



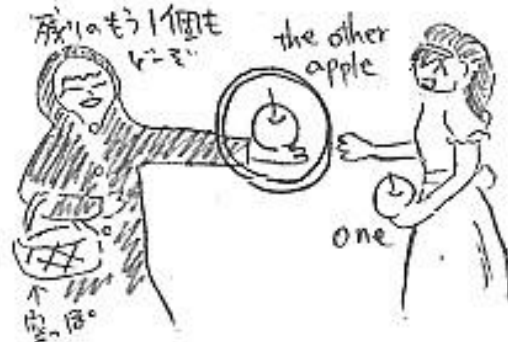
イメージでとらえよう



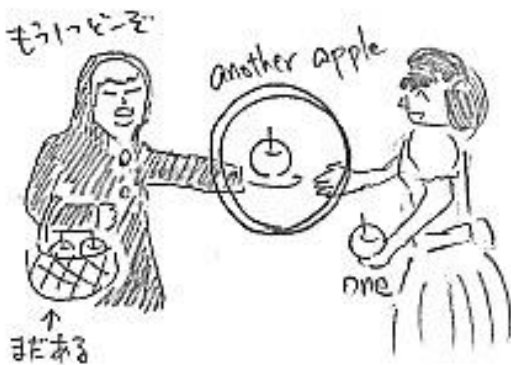
ex) I'll give you one(an) apple.



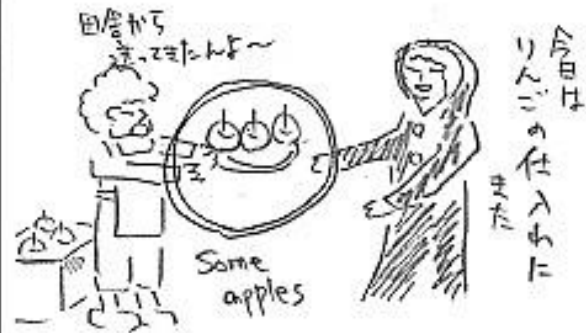
ex) I'll give you the other apple.



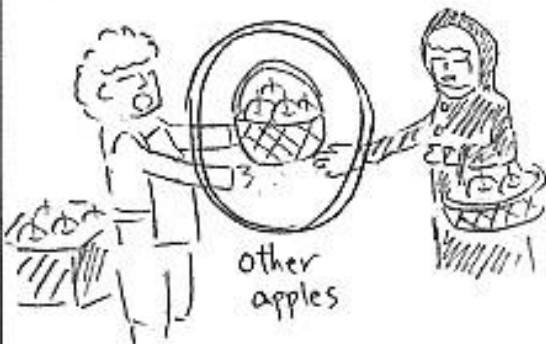
ex) I'll give you another apple.



ex) I'll give you some apples.



ex) I'll give you other apples.



ex) I'll give you the other apples



いろんなケースで考えよう

ケース A: 1つ1つカウントしていく場合

one	another	another	another	...	the other
○	○	○	○		●
最初	もう1つ	もう1つ	もう1つ		最後

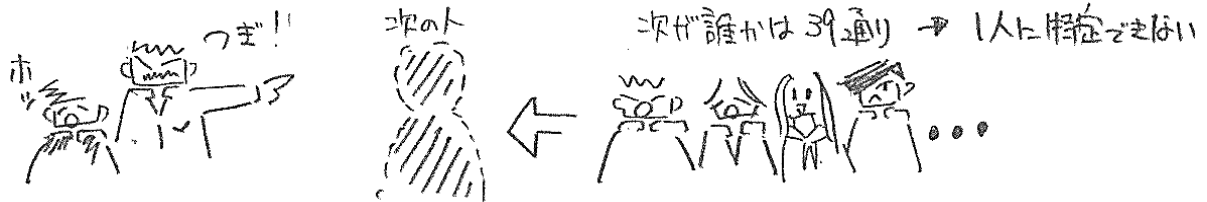
イメージでとらえよう

例) 1人1人、教室に呼んで服装チェックをする

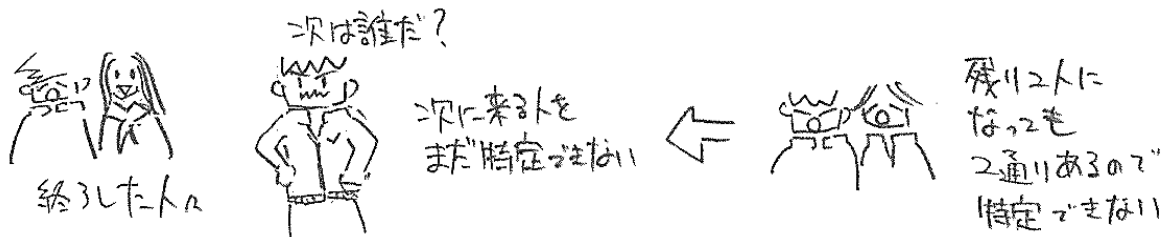
① 1人目は one



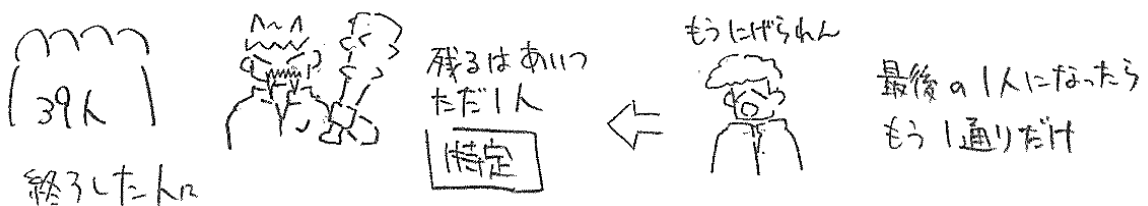
② 次からは another ... 次がだれなのか特定できない 不特定の an



③ その次も another ... 次がだれなのか特定できない 不特定の an



④ 最後の1人は the other ... 残りは1人なので、特定できる



ケース B: 複数で考える場合

some	others	others	others	the others
some ~s	other ~s	other ~s	other ~s	the other ~s
○○○○	○○○○	○○○○	○○○○	●●●●
いくつか	他のもの	他のもの	他のもの	最後のものたち

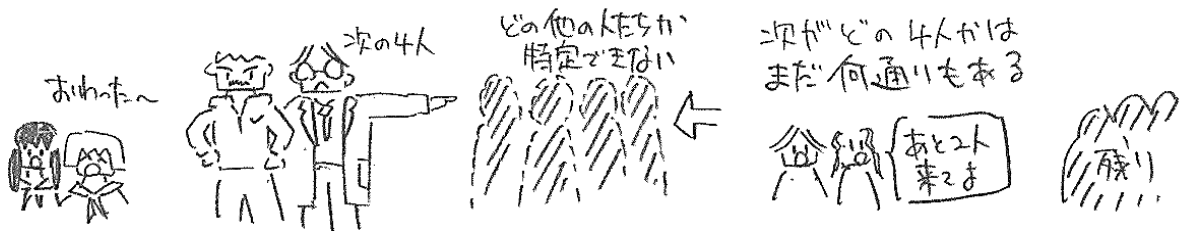
イメージでとらえよう

例) 4人1組で服装チェックをする。

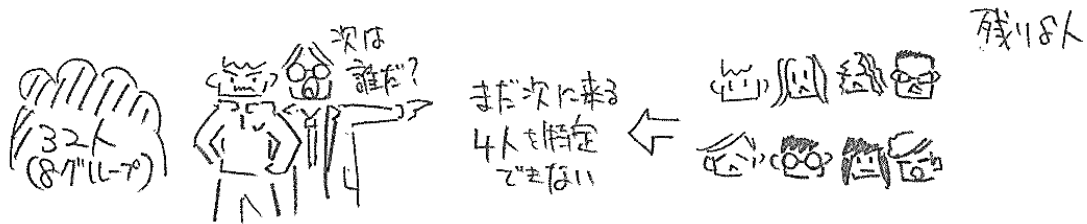
① 1つめのグループは some 「まず何人か」



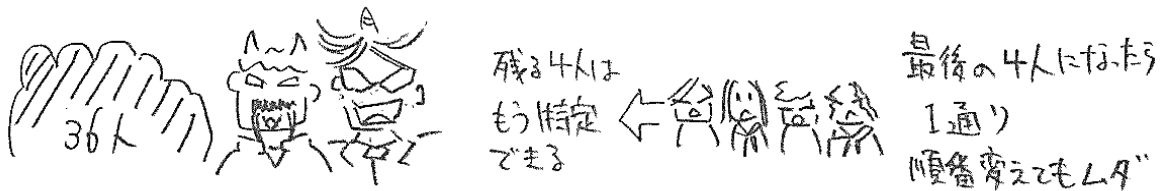
② 次からは others 不特定なので the つかない



③ その次も others 不特定なので the つかない



④ 最後のグループは the others 特定の the



ケース C: ~という人もいる、~という人もいる

<p><b>some</b> some ~s ○○○○○○</p> <p>~という人もいる</p>	<p><b>others</b> other ~s ○○○○○○</p> <p>~という人もいる</p>
---	--

この他にも、第3の人たちがいるかもしれない  
(△△△)

ケース D: いくつかは~で、残りは全部~だ

<p><b>some</b> some ~s ○○○○○○</p> <p>~という人もいる</p>	<p><b>the others</b> the other ~s ●●●●●●</p> <p>残り全部</p>
---	--

第3のグループはない  
= 全員がどちらかに入っている

ケース E: 1つは~で、(残りの) もう1つは~だ。(2つの場合)

<p><b>one</b> ○</p> <p>1つ</p>	<p><b>the other</b> ●</p> <p>残りの1つ</p>
-----------------------------------	--

ケース F: 1つは~で、残りの全ては~だ。(3つ以上ある場合)

<p><b>one</b> ○</p> <p>1つ</p>	<p><b>the others</b> ●●●●●</p> <p>残り全部</p>
-----------------------------------	--

★不定代名詞の表現 その1

【基本編】

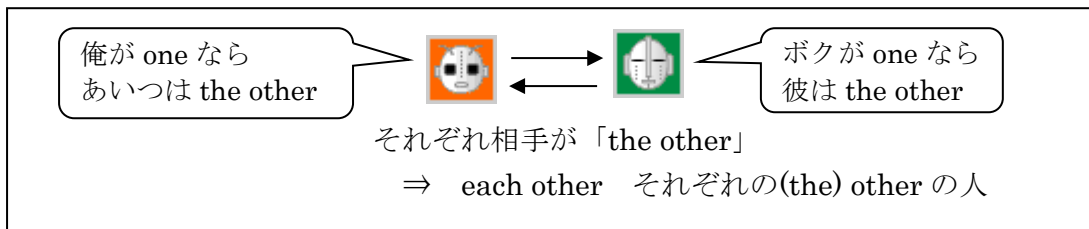
- ① another ~ / another one 「別の~、他の~/別のもの」  
ex) Show me another color.
- ② another glass(cup/piece) of ~. 「もう1杯」  
ex) Please give me another glass of wine.
- ③ others / other people 「他人、他の人」  
ex) He is not interested in others at all.



- ④ the other / the others 「残り一方、残り全部」  
 ex) I have two things to tell you. One is good but the other is bad.

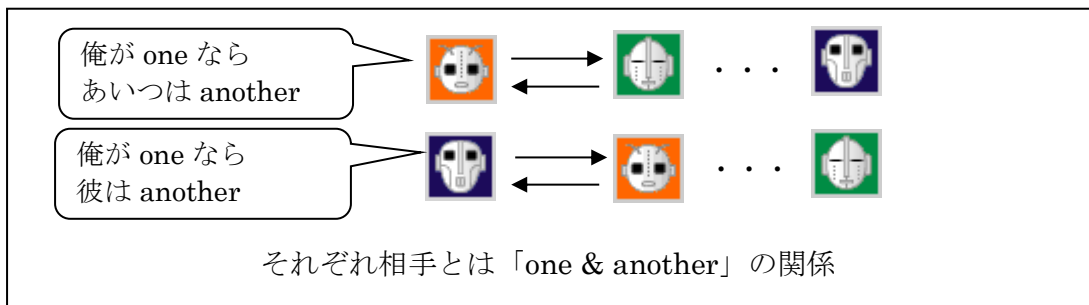
- ⑤ the other day 「先日」  
 ex) A big accident happened near my house the other day.

- ⑥ each other 「お互い」 (2人のとき)



- ex) My brother and I don't like each other.

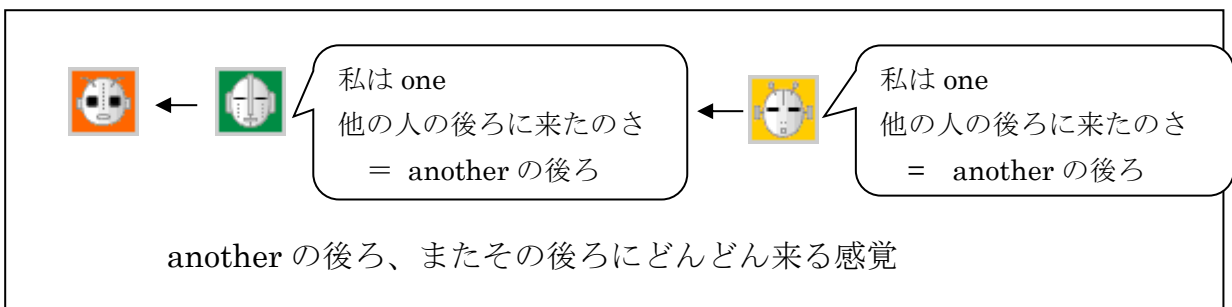
- ⑦ one another 「お互い、たがいたがい」 (3人以上のとき)



- ex) You shouldn't help one another. Just do it alone.

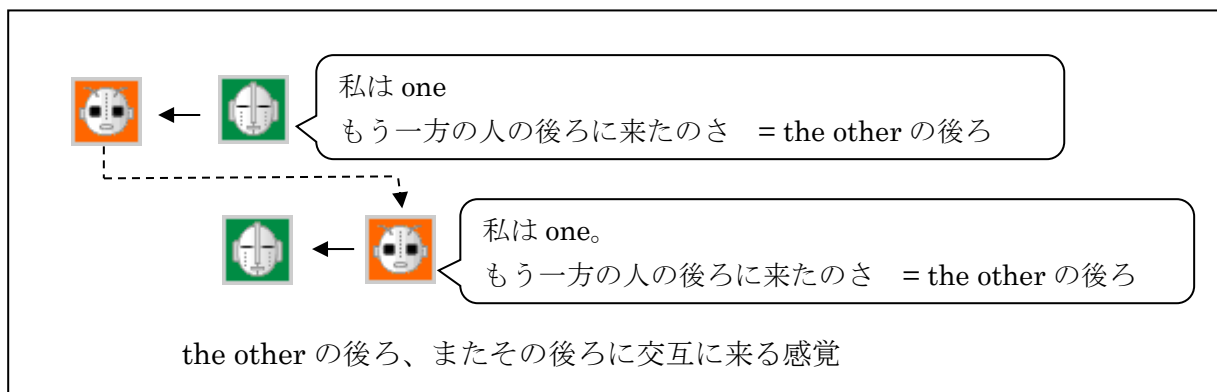
【発展編】 (なんとなく感覚が分かればよい)

- ⑧ one after another 「次々に」



- ex) People came to his funeral one after another.

⑨ one after the other 「交互に」



ex) In table tennis doubles, two players return the ball one after the other.

⑩ another chance 「もう 1 回チャンス」

ex) Give me another chance.

⑪ another day, another time 「別の日／別の時間」

ex) Please visit him another day.

⑫ To do ~ is one thing. To do ... is another. 「~することと…することは別のこと」

【よく使う口語表現】

⑬ That's another story. 「それは別の話だ = その話は別だ」

⑭ Tomorrow is another day. 「明日はもう別の日」  
(だからいいことあるさ、など「切り替え」を表す)

⑮ He has become another person. 「別の人になってしまった。  
= 彼は変わってしまった」

## 14-7 all, both, either, each, neither, none の表現

	形容詞として	of ~	ポイント
all	all boys all <u>the</u> boys × the all boys	all of the boys all of us all of these	・複数扱い ・不可算名詞につく場合は 単数扱い
both	both boys both <u>the</u> boys × the both boys both A and B	both of the boys both of us both of these	・複数扱い
most	most boys the most boys × most the boys	most of the boys most of us both of these	・複数扱い ・不可算名詞につく場合は 単数扱い
many	many boys	many of the boys many of us many of these	・複数扱い ・可算名詞のみ
much	much money	much of the money much of it	・単数扱い ・不可算名詞のみ
some	some boys	some of the boys some of us some of these	・複数扱い ・不可算名詞につく場合は 単数扱い
any	any boy any boys	any of the boys any of us any of these	・否定、疑問「なにか」 → 複数扱い ・肯定「どんな」 → 単数扱い ・不可算名詞につく場合は 単数扱い
either	either boy either A or B	either of the boys either of us either of these	・単数扱い ・either A or B の場合は B に合わせて単数扱い
one	a(one) boy	one of the boys one of us one of these	・単数扱い ・可算名詞のみ
each	each boy	each of the boys each of us each of these	・単数扱い ・可算名詞のみ
every	every boy	× every of ~	・単数扱い ・可算名詞のみ
no/none	no boy(s)	none of the boys none of us none of these × no of ~	・通常複数扱い <b>注意</b> ・不可算名詞につく場合は 複数扱い
neither	neither boy	neither of the boys neither of us neither of these	・単数扱い ・neither A nor B の場合は B に合わせて単数扱い
その他の 表現	not only A but also B	「A だけでなく B も」	・B に合わせて単数扱い
	B as well as A	「A 同様に B も」	・B に合わせて単数扱い
	not A but B	「A ではなく B」	・B に合わせて単数扱い

14-8 not + any, not + either

順番に気をつけよう



**not + any, not + either** . . . not が any や either より前に来る

ex) We don't have any dictionaries..

ex) She didn't like either of the plans.



**any + not, either + not** . . . any や either が not より前に来る

× Any movie was not interesting enough.

→ (正) No movies were interesting enough.

× Either you or I won't go there.

→ (正) Nither you nor I will go there.



つまり、こういうこと。。

★ any や either が目的語や補語になるなら OK

○ I don't like **any** ~  
[S] [V] [O]

○ I don't like **either** ~  
[S] [V] [O]

★ any や either が主語になる場合は NG

(Not any ~、 Not either ~という主語もダメ)

× **Any** ~ doesn't like ~  
[S] [V]

× **Either** ~ doesn't like ~  
[S] [V]

not は動詞につくんだから  
O や C だったら後ろに来るね



その場合は N 語を使って全体否定を表す

→ **No** ~ doesn't like ~  
[S] [V]

→ **Neither** ~ like ~  
[S] [V]

14-9 most almost ★

most = 代名詞、形容詞 直接名詞に付くことができる	almost = 副詞 直接名詞に付くことはできない
○ most students	× almost students
○ most of us、most of the students	× almost of us、almost of the students
× most everyone、most of nothing	○ almost everyone、almost nothing

14-10 I think so

そう思う	そう思わない
I think <u>so</u> .	I don't think <u>so</u> .
I'm afraid <u>so</u> .	I'm afraid <u>not</u> .





15-4 do you think の挿入

「なぜ彼はその女性が嫌いだと、(あなたは) 思いますか。」

Why **do you think** he hates the lady.

肯定分の語順

疑問詞のすぐ後ろに挿入

挿入される主な動詞

think believe

hear expect

tell O

違いを確認しよう

「疑問の中心は何か」に着目。そして疑問の中心から文を始める

「あなたはどこで SV だということを知っていますか。」

⇒ 「あなたは知っていますか」が疑問の中心



**Do you know** where SV ?

「あなたはどこで SV だと思いますか。」

⇒ 「どこで SV なのですか」が疑問の中心



**Where** do you think SV?

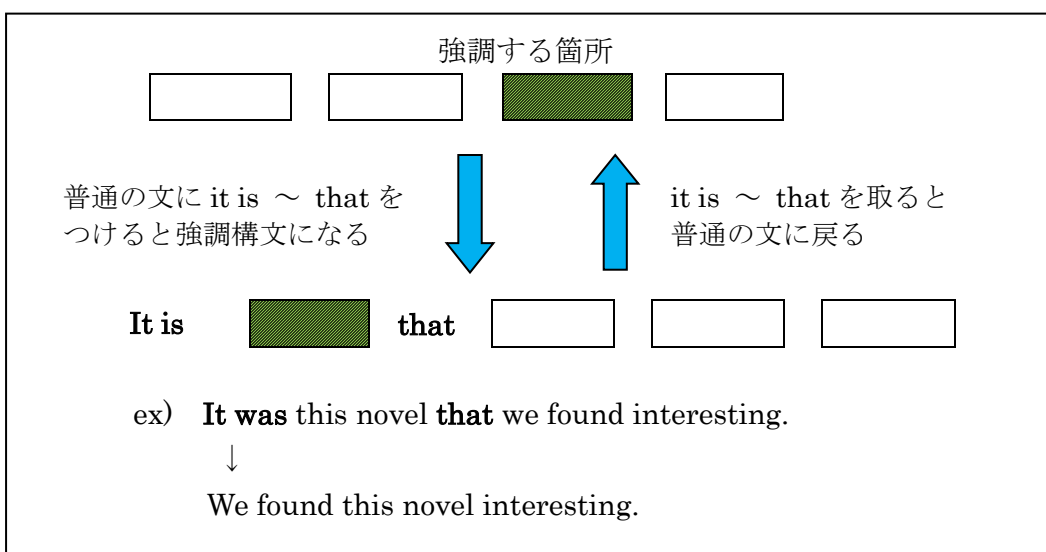


15-5 強調構文

it is ... that ~

- ・ 過去のことは was を使う
- ・ 人の場合 who を使うこともある (特に主語の場合)

- ・ 名詞            ex) It is her smile that makes me relieved.
- ・ 場所、時間   ex) It was in 1964 that the Olympic games were held in Tokyo.
- ・ 副詞節        ex) It was while I was having dinner that she was calling.



強調構文と間違えやすい構文    ★it is ~that を取っても普通の文にならない

① 仮主語 it

★強調構文では、形容詞、動詞、過去分詞が it is ~ that に入ることはない

- ex) **It is necessary that** people should be more concerned with the issue.
- ex) **It is a shocking news that** our budget will be cut down.
- ex) **It is said that** more supports were requested from the organization.

② 関係代名詞 that

- ex) He had something in his hands. **It was the key that** I lend him before.

「それ」という意味がある場合

強調構文の疑問文

強調構文の疑問文 = 疑問詞 is it that ...?  
「…なのは何だったのだ」

- ex) What was it that she wanted to conceal?  
Why was it that she wanted to conceal the fact?

15-6 その他の強調

(1) do で強調する

- ex) He does remember the test answers.  
ex) It did snow very hard in my town last night.

(2) the very ~ 「まさに～」

- ex) This is the **very** film that we have been long looking for.  
I have the **very** same photo as yours.

(3) 疑問詞の強調

- ex) What **on earth** did he actually try?  
Who **in the world** sold the stock while I was sleeping?  
When **ever** did he change his policy?

(4) 否定の強調 \* 位置に気をつけよう

• not + at all

- ex) The new model of the cars hasn't sold **at all**.

• not + in the least

- ex) She was **not** astonished at his emergence **in the least**.  
She was **not in the least** astonished at his emergence.

• by no means

- ex) This is **by no means** unique as we already have similar products.

15-7 so VS、 nor VS



So V S 「S も～です」

ex) I am an optimistic person, and so is she.  
“She will sue you”. - “So will I”

疑問文の順番



倒置



Nor VS 「S も…ではありません」

Neither VS

ex) I don't want to disturb you, and neither does he.  
I don't want to disturb you, nor does he.  
“She hasn't submitted the assignment.” - “nor have I.”  
“neither have I.”

気を付けよう

• so, neither = 副詞 → and を使って前の文とつなげる

ex) She tried to avoid the problem, and so did I.  
You don't have to make a quick response, and neither do I.

\* 会話の応答の場合は、当然 and がなくてもいい

ex) “I couldn't understand why he won that” - “Neither could I.”

• nor = 接続詞 → and なしで文とつながることができる  
(口語では and を入れることも多い)

ex) I wasn't responsible, nor were you.

気をつけよう

• So V S 「S も～だ」

ex) I am satisfied. - So, am I.

• So S V 「本当にそうだ」

ex) It is very dry these days. - So it is.

ex) He tries really hard. - So he does.

15-8 否定語の復習

little	<p>ほとんど～ない (数えられない名詞)</p> <p>ex) <u>Little</u> information was given to us.</p> <p><b>注意</b> a little → すこし～ある quite a little → かなり～ある</p> <p>ほとんど～ない (程度)</p> <p>ex) I <u>little</u> dreamed that I would be the medalist.</p>
few	<p>ほとんど～ない (数えられる名詞：複数形)</p> <p>ex) There are <u>few</u> gas stations in the area.</p> <p><b>注意</b> a few → すこし～ある quite a few → かなり～ある</p>
scarcely	<p>ほとんど～ない (程度)</p> <p>ex) We can <u>scarcely</u> expect him to succeed.</p> <p>ex) There were <u>scarcely</u> any tickets *available. * 手に入る</p>
hardly	<p>ほとんど～ない (程度)</p> <p>ex) She was so excited that she could <u>hardly</u> listen to me.</p>
rarely	<p>めったに～ない (頻度)</p> <p>ex) They <u>rarely</u> have earthquakes in these areas.</p>
seldom	<p>めったに～ない (頻度)</p> <p>ex) He is <u>seldom</u> absent from school even when he is sick.</p>

**little、few の場合**

(1) 名詞につく

ex) He has few friends to talk with.

(2) 文末

ex) I knew about him little until the last year.

**rarely, seldom, scarcely, hardly の場合**

(1) be 動詞の後ろ

ex) He is seldom late for a meeting.

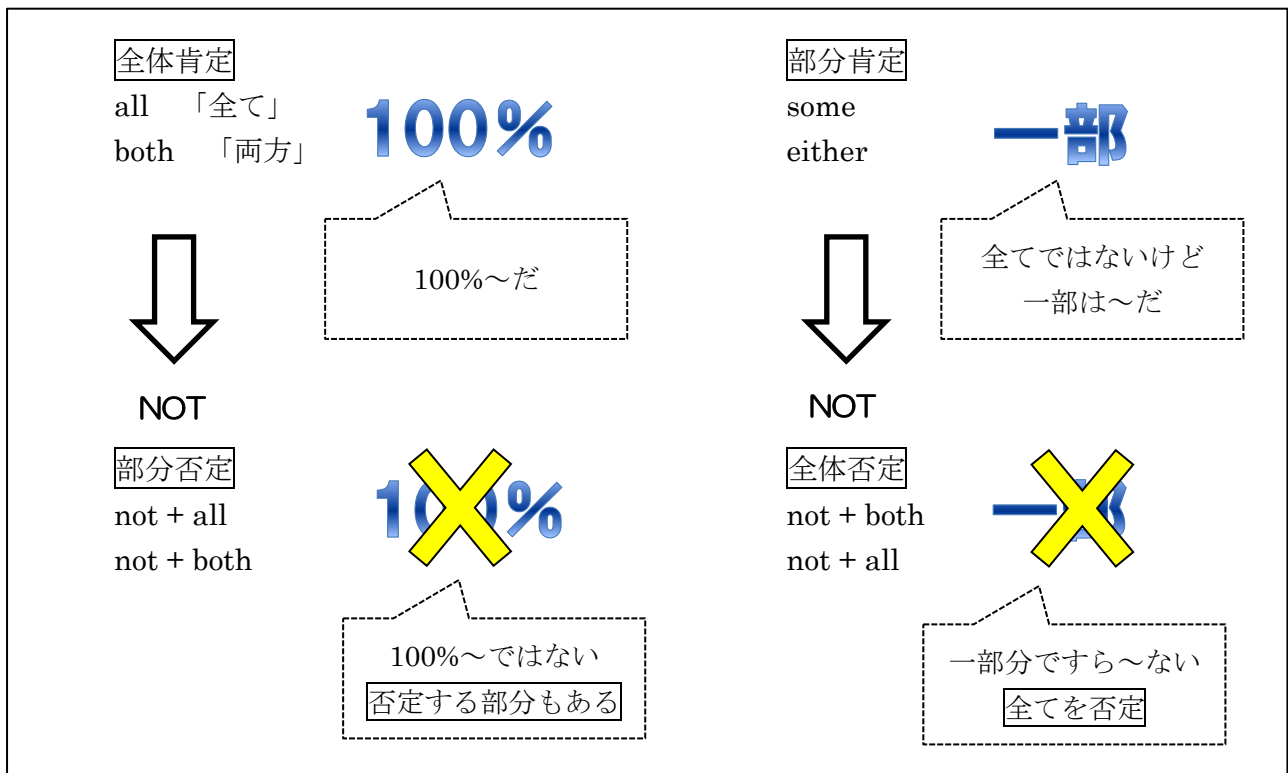
(2) 一般動詞の前

ex) He seldom gets angry.

15-9 全体否定と部分否定

全体否定		部分否定
N 語を使う	どれか (どちらか) + not	肯定文の表現 + not
no ~ none, nobody, nothing	not + any ~(s)	not + all not + every
neither (A nor B)	not + either (A or B)	not + both (A and B)
nowhere	not + anywhere	not + everywhere
never		not + always not + every

感覚をとらえよう



気をつけよう

- no one ⇒ 単数扱い  
ex) No one has been called yet.
- none ⇒ 通常は複数扱い  
ex) None recognized the risk of the change.  
ex) None of them are(is) interesting enough.

15-10 not + either ⇔ not + any ~ の書き換え

**neither = not + either** ★either + not の順番では使えない

Neither student will come.

× Either student won't come.

**none = not + any** ★any + not の順番では使えない

None of the stories is real.

× Any story isn't real.

★ any や either が目的語や補語になるなら OK

○ I don't like **any** ~

S    V    O

○ I don't like **either** ~

S    V    O

★ any や either が主語になる場合は NG

(Not any ~、 Not either ~ という主語もダメ)

× **Any** ~ doesn't like ~

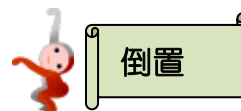
S    V

× **Either** ~ doesn't like ~

S    V

15-11 否定語と倒置

★ 否定語が文頭にきたら ⇒ 疑問順の順番



ex) Never did I think it would come true.

ex) Little do I know about him.

ex) Hardly had the game started when we arrived there.



15-13 not ~ until . . . / It was not until ... that ~

「...まで~しなかった」「...してはじめて~」 **日本語に注意**

★ not ~ **until . . .**

ex) I didn't eat mushrooms until I became adult.

「私は大人になるまでマッシュルームを食べたことがなかった」

「私は大人になって初めてマッシュルームを食べた」



否定語を文頭に持ってくるパターン → 倒置

★ **Not until . . .** did S V

ex) Not until I became adult did I eat mushrooms.

強調構文にするパターン

★ It was **not until . . .** that S Ved

強調構文は it から始まる  
否定語から始まるわけじゃない  
→ 倒置は起きない

ex) I was not until I became adult that I ate mushrooms.

15-14 その他の否定構文

① It is not long before SV 「まもなく~」

It will not be long before

ex) It will not be long before they compromise about the matter.

② the last A to do 「決して~しない人/ことだ」

the last A + 関係詞

ex) This is the last thing I would do even in your position.

③ never fail to do 「間違いなく~する、忘れずに~する」

ex) I promise that I will never fail to convince them.



15-15 倒置

① 仮定法 if の省略

ex) Were I you, I wouldn't forgive him forever.

② 否定語が文頭に来る場合

ex) Little did I know him, which made the interview very complicated.

③ S もそうだ、そうではない

ex) So am I. / So do I. / So could I.

Nor am I. / Nor will I. / Neither did I. / Neither have I.

④ SV だけれども

・形容詞／副詞 as(though) SV 「SV だけれども」

ex) Brave as he was, he was afraid of being conceited.

(= Although he was brave)

・名詞 as S V a/an は不要

ex) Child as she was, she had a clear future vision.

(= Although she was a child)

・動詞 as S 助動詞 (will, may) 文語的

ex) Try as he would, he could not make himself understood.

・動詞 what S 助動詞 = no matter what

ex) Regret what you might, we thought it was the only possibility.

(= No matter what you might regret)

⑤ C (補語) が文頭に来る場合

・ S が一般名詞： 倒置

ex) Strong is his statement of purpose.



・ S が代名詞： 倒置起きず

ex) Unhappy they were to take such a huge responsibility.

There is(are) ~ / Here is(are) ~ もこの倒置の一種と考えよう

ex) There are some students in the classroom.

(本来の there という意味はなくしてしまった)

- ・ 場所 is A

ex) Behind the monument was the place for us to meet.

- ⑥ 目的語が文頭に来る場合 SV の倒置なし

ex) Those clues I was looking for.



- ⑦ so ~ that 構文の中で

ex) He is so smart a boy that he could solve it.

so ~ a 名詞

- ⑧ as V S, than V S (読むときに分かれば良い)

- ・ 主語が代名詞ではない時、長い時
  - ・ 動詞が do や be 動詞など意味を持たないとき
  - ・ やや堅苦しい言い方

ex) Mr. Edmonds showed the same attitude as did the former president.

ex) The new technology is able to save more energy than was the current one.

## 15-16 倒置に関する重要表現

- ① So ~ is A that SV so ~ that SV 構文の倒置

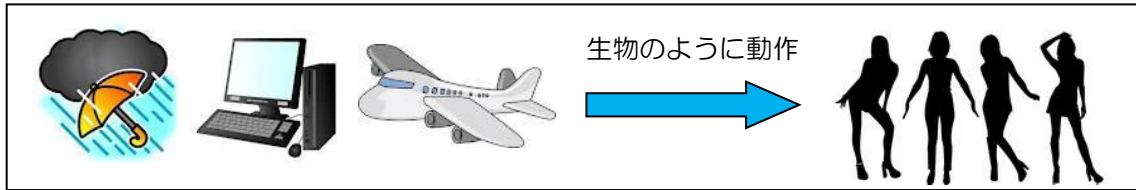
ex) So intuitive is the man that he indicates all the mistakes on the essay.

- ② Such is A that SV such ~ that SV 構文の倒置

ex) Such was the impact of his speech that people started to get united.

15-17 無生物主語

生物ではないものが主語



ex) The bad weather prevented us from going on a picnic.

The advanced technology enabled him to go back to the past.

The method made him motivated



ポイント



意味をとらえる

無生物主語を副詞的にとらえて、目的語を中心とした文にする

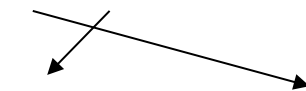
～のせいで、～によって

ex) The bad weather prevented us from going on a picnic.

無生物主語



副詞的に



主語として

人に合わせて動詞を転換

悪天候のせいで、私たちはピクニックに行けなかった



英文を書く

副詞句を無生物主語にして、人を目的語にする

ex) その先進技術によって、彼は過去に行くことができた。

副詞的



無生物主語

主語



動詞転換

目的語

The advanced technology enabled him to go back to the past.

15-18 無生物主語の代表的なパターン

① 「～させる」型

cause O to do	Oに…させる原因となった
force O to do	Oに…させた、強いた
require O to do	Oが…することを義務付ける
allow O to do	Oに…することを許した
permit O to do	
enable O to do	Oが…することを可能にした
help O (to) do	Oが…するのを助けてくれる
make O do	Oに…させた
get O to do	

ex) The Internet conference enables people to work independently at home.

② 「妨げる」型

prevent O from ~ing	Oが～するのを邪魔する
keep O from ~ing	
stop O from ~ing	
hinder O from ~ing	
prohibit O from ~ing	Oが～するのを禁止する
discourage O from ~ing	Oが～するのを思いとどまらせる

ex) The bad rumor of the company kept people from investing on its stock.

③ 「連れて行く」型

take O to A	OをAに連れて行く
bring O to A	OをAに連れて行く
lead O to A	OをAに導く

**表現** X minutes' walk will take(brought) you to A

ex) A five minutes' walk will take you to the stadium.

④ 「～の状態にする／しておく」型

get O C	O を C にする
make O C	
drive O C	O を C の状態に追いやる
keep O C	O を C の状態に保つ／しておく
leave O C	O を C の状態にほっておく

**表現** drive me crazy 「おかしくさせる、正気を失わせる」

ex) The screen trouble kept all the passengers bored during the flight.

⑤ 「示す」型

prove O O	O に～を証明する、立証する
show O O	O に～を見せる
tell O O	O に～を伝える
teach O O	O に～を教える
give O O	O に～を与える
suggest O O	O に～を示唆する

ex) The statistics may suggest us how people respond to unexpected events.

⑥ 「払わせる、省かせる」型

cost O O	O に～を犠牲にさせる (お金など)
save O O	
spare O O	

**表現** cost you your life 「命、人生を失う」

ex) Laziness often costs a person his credibility.

⑦ 「思い出させる、起こる」型

remind O of B	O に B を思い出させる
occur to A	A に起こる

**表現** It occurred to me that SV 「SV ということを思いつく」  
 It occurred to me to do 「…することを思いつかない」

ex) The photos remind me of the days when I worked as a journalist.

⑧ その他

find O C	O が C だとわかる
fit O	O に似合う
suit O	
bother O	O を困らせる
deprive O of B	O から B を奪う

**表現** I hope this letter finds you well. お元気でしょうか (手紙)

ex) Unfortunately, the sickness deprived him of his ability to hear.

⑨ 疑問詞が主語になるもの

What made O do	何が O に…させたのか (= Why)
What made O C	(= 何があって・・・)
What brought you	何が O を連れてきたのか
What brought about A	何が A を引き起こしたのか

ex) What made him so enthusiastic in studying abroad?

## Chapter 16 発音

### はじめに

日本語には母音が5つしかないのに対し、英語には二重母音を含めると16個あります。どんなに頑張っても母音は日本語の脳では感覚的に難しい部分です。私も長年英語を使っていますが、母音の発音判断はとても苦手です（コミュニケーションで困ることはありませんが）。そうである以上、母音を突き詰めることは効果的ではなく、ポイントとなる部分と例外を抑えて対応し、それでもなお分からない部分はいさぎよく割り切る（諦める？）ことが必要です。一方、子音は日本語の脳でもおおよそ判断がつくため、ポイントを抑え、取りこぼしがないようにしましょう。

アクセントについては、日本語は音の高低（ピッチ）ですが、英語は強勢（アクセント）で発音をします。システムが違うものの、英語のアクセントは日本人にとっても感覚的に分かりやすいものです。

またここでは、音声のルールを示しますが、ルールを覚えることはあくまでもテクニックです。なんだかんだ知識だけでは対応しきれませんし、ここにあるルールや重要語を全部頭に入れることは不可能です。では、何が重要か。普段から単語を口に出して、感覚的に発音、アクセントを体で覚えていることが何よりも大切です。

もし皆さんが、授業の時から、しっかり英語を口に出し、発話を怠っていなければ、ここにある語の大半はすでに感覚としてしみついているはず。まずは、リストの語を口に出してみ、自分の感覚と一致するものは、もうそれでOK。自分の感覚とずれているものにのみ印をつけて、「注意すべき語」として覚えよう。そして、最後に、センターの過去問を中心に演習問題に取り組んで、ポイントを再確認すれば大丈夫です。

SECTION 1 スペルと発音

母音のポイント

- ① a, o のスペルは判断しづらいのでポイントを抑えておこう  
特に以下の3つの音に気を付けましょう。
  - 【ʌ】 (アッ、と鋭い音)
  - 【a】 (日本語の「ア」に近い音)
  - 【ɔ:] (「オー」と言う音)
- ② e, l, u 系の発音は日本語感覚でも判断つので、ナーバスにならないように。
- ③ 短母音、長母音（延ばす音）の違いも意識しよう。音とスペルの感覚が一致しないものを重点的に抑えよう。  
例) wool【wul】
- ④ 二重母音ははっきり発音して、区別を頭に入れましょう。

発音の特徴									
<b>a</b>	アクセントのない音節ではあいまいな発音【ə】と弱く発音される。								
<b>重要</b>	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 25%;">【ə】</td> <td style="width: 25%;">★about</td> <td style="width: 25%;">husband</td> <td style="width: 25%;">decadent (退廃的な)</td> </tr> </table>	【ə】	★about	husband	decadent (退廃的な)				
【ə】	★about	husband	decadent (退廃的な)						
	単音節の語やアクセントのある節は【ɔ】【ɔ:]【ɑ:]【æ】【ei】などとなる								
	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 25%;">【ɔ / a】</td> <td style="width: 25%;">★wander (歩き回る)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	【ɔ / a】	★wander (歩き回る)						
【ɔ / a】	★wander (歩き回る)								
	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 25%;">【ɔ:]</td> <td style="width: 25%;">★bald (禿げた)</td> <td style="width: 25%;">☆small</td> <td style="width: 25%;">false</td> </tr> </table>	【ɔ:]	★bald (禿げた)	☆small	false				
【ɔ:]	★bald (禿げた)	☆small	false						
<b>重要</b>	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 25%;">salt</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	salt							
salt									
	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 25%;">【ɑ:]</td> <td style="width: 25%;">half</td> <td style="width: 25%;">calm</td> <td style="width: 25%;">garage (ガレージ)</td> </tr> </table>	【ɑ:]	half	calm	garage (ガレージ)				
【ɑ:]	half	calm	garage (ガレージ)						
	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 25%;">【æ】</td> <td style="width: 25%;">★manager</td> <td style="width: 25%;">★pattern</td> <td style="width: 25%;">★imagine</td> </tr> <tr> <td></td> <td>★habit</td> <td>☆famine (飢餓)</td> <td>challenge</td> </tr> </table>	【æ】	★manager	★pattern	★imagine		★habit	☆famine (飢餓)	challenge
【æ】	★manager	★pattern	★imagine						
	★habit	☆famine (飢餓)	challenge						
	rapid								
	a と e の中間の発音、鼻にかかるような発音 cat の発音と比べながら確認しよう								



	<p><b>【ei】</b> ★ancient                      ★sacred (神聖な)                      ★major</p> <p><b>重要</b> ★change                              ★favor                                      ★ache</p> <p>★danger                                  ☆vacant                                  ☆humane <b>【hju:'meɪn】</b></p> <p>☆salient (顕著な)                      ☆oasis                                      ☆chaos (混沌)</p> <p>patriot (愛国心)                      oath (誓い)                              capable</p> <p>decade</p> <p><b>注意</b></p> <p>★damage <b>【dæmɪdʒ】</b>      ★image <b>【ɪmɪdʒ】</b></p>
<b>ae</b>	<p>通常 <b>【i:】</b>      Aesop (イソップ)                      antennae (アンテナの複数)</p> <p>その他 <b>【e】</b>      aesthetics (美学)</p> <p><b>注意</b></p> <p>接頭語の aero-は「空気、空中」を表し、<b>【eərou】</b> の発音</p> <p>aerial (空中の)</p>
<b>ace</b>	<p>アクセントがある場合</p> <p><b>【eis】</b>      face                                      race</p> <p>                 place                                      replace</p> <p>                 embrace (抱きしめる)</p> <p>アクセントがない場合</p> <p><b>【is】</b>      ★surface                                  palace (宮殿)</p> <p>                 necklace                                  preface (序文、前置き)</p> <p><b>例外</b></p> <p>*menace <b>【menəs】</b> (脅威、脅かす)      *terrace <b>【terəs】</b> (テラス)</p> <p style="text-align: right;">} アクセントがないと発音も弱くなる</p>
<b>ai</b>	<p>通常 <b>【ei】</b>      nail                                      tail                                      chain</p> <p>                 brain                                      train                                      raise</p> <p><b>例外</b>      <b>【e】</b> もしくは <b>【ei】</b></p> <p>again <b>【əge(i)n】</b>                      against <b>【əge(i)nst】</b></p>
<b>air</b>	<p><b>【eə】</b>      air    fair                                      hair</p> <p>                 repair                                      stair (階段)                              despair (絶望)</p>



	<p>【juː】 ★human useful</p> <p>【uː】 rule</p> <p>【ʌ】 ★under ☆thumb (親指) ☆utterance (発話)</p> <p>【i】 busy</p> <p>【e】 ★bury (埋める) 【beri】 ☆burial (埋葬)</p> <p>【ə】 upon</p> <p>【əː】 purchase</p>	<p>★pure universe</p> <p>truth</p> <p>★luck ☆sum humble (謙遜した)</p> <p>business</p>	<p>☆fury (激しい怒り) unique</p> <p>clue (手がかり)</p> <p>☆utmost (最大の) ☆button (ボタン) *ultimate (究極の)</p>
ui	<p>【uː】 ★suit</p> <p>【u:i】 ★suicide</p> <p>【i】 guitar</p> <p>【wi】 equip</p> <p>【ai】 guide</p> <p>例外 quiet 【kwaiət】</p>	<p>fruit</p> <p>fluid</p> <p>guilt</p> <p>* tranquil (静かな)</p> <p>squirrel 【skwəːrəl / skwirəl】 (リス)</p>	<p>* bruise (打撲傷)</p>
o 重要	<p>★ o というスペルには 【o】 という発音はない。【a】 【ʌ】 【ou】 だったりする。</p>		
	<p>【a】 ★cost ★honesty ☆olive botany (植物学)</p> <p>【ʌ】 ★front ★won ☆tongue dove (ハト)</p>	<p>★lost ☆cloth scholar fossil</p> <p>★onion ★wonder ☆stomach money</p>	<p>★offer ☆bother (困惑させる) pond oxygen</p> <p>★glove (手袋) ☆nothing ☆oven govern (支配する)</p>

	<p><b>【ou】</b> ☆ocean host</p> <p><b>【u】</b> ★wolf</p> <p><b>【uː】</b> ★tomb <b>【tuːm】</b> woman</p> <p><b>【i】</b> ★women <b>【wimin】</b></p> <p><b>【ə】</b> ★worth</p>	<p>☆cold post</p> <p>lose</p>	<p>☆most both</p> <p>improve</p>
<p>oo <b>重要</b></p>	<p><b>【u】</b> ★hood brook</p> <p><b>【uː】</b> food mood</p> <p><b>【ʌ】</b> ★flood</p> <p><b>【ɔː】</b> ☆floor</p> <p><b>【ou】</b> brooch (ブローチ)</p>	<p>★wool</p> <p>pool smooth</p> <p>★blood</p> <p>door</p>	<p>foot</p> <p>boot</p>
<p>oa <b>重要</b></p>	<p>通常 <b>【ou】</b> ★boat ☆goal ☆boast toast</p> <p><b>例外</b></p> <p><b>【ɔː】</b> ★broad</p>	<p>★coat ☆road approach oath (誓い)</p> <p>★abroad</p>	<p>☆coast ☆soap soak (浸す)</p>
<p>oar <b>重要</b></p>	<p>oar は <b>【ɔːr】</b> となる</p> <p>★board *coarse (粗雑な)</p>	<p>oa と oar は異なる発音になるので注意</p> <p>soar</p>	<p>*roar (うなる)</p>
<p>ough <b>重要</b></p>	<p><b>【ʌf】</b> ★enough</p> <p><b>【au】</b> ☆bough (大枝)</p>	<p>☆rough</p> <p>☆drought (干ばつ)</p>	<p>tough</p>

	<p>【ɔː】 ☆bought ☆thought ☆ought</p> <p>【ɔ(:)f】 *cough *trough (かいば桶) . . . 2語のみ</p> <p>【ou】 ☆though ☆although ☆dough (パン生地) . . . 3語のみ</p> <p>【ə】 ★thorough (完全な) *borough (自治都市) . . . 2語のみ</p> <p>【uː】 ★through . . . この1語のみ</p>
ow	<p>【ou】 ☆arrow ☆owe know show grown bestow 【bistou】 (授ける)</p> <p>【au】 ★allow ★drown ☆frown (しかめ面の) <b>重要</b> ☆crowd (群集) ☆owl (ふくろう) down brow (まゆ毛) *crown (王冠) *endow (寄付する)</p> <p><b>注意すべき語</b> ★bow = ① 【bou】 弓 ② 【bau】 おじぎ (をする) ★sow = ① 【sou】 種をまく ② 【sau】 メスブタ</p> <p><b>例外</b> ★knowledge 【nalidʒ/nɒlidʒ】</p>
ower	<p>【auəɹ】 flower tower shower</p>
e <b>重要</b>	<p>【e】 secretary (秘書) genu<u>ine</u> (本物の) legend definite president</p> <p>【i】 ★women ☆bestow 【bistou】 pretty</p> <p>【iː】 ★sc<u>e</u>enery 【siːnəri】 ★veh<u>ic</u>le 【viːəkl】 ☆convenient region genius species theme fe<u>v</u>er comed<u>ia</u>n</p>
ea <b>重要</b>	<p>【e】 ★th<u>re</u>at (脅威、脅迫) ★th<u>re</u>ad (糸) ★peas<u>a</u>nt (百姓) ★pleas<u>a</u>nt 【pleznt】 ★meas<u>u</u>re ☆re<u>al</u>m 【relm】 ☆sweat ☆d<u>re</u>ad (恐怖、恐れる) (領地、王国) dead instead jealous *me<u>a</u>dow (牧草地)</p>

	<p><b>【i:】</b> ★colleague ☆plead (懇願する) increase</p> <p><b>【ei】</b> ★steak</p> <p><b>【i:】</b> = ★meant ★dealt ★lead (鉛、lead の過去) ★breath zealous (熱心な)</p>	<p>★creature <b>【kri:tʃə(r)】</b> beneath *knead (練る)</p> <p>☆break</p> <p><b>【i:】</b> = ★mean ★deal ★lead (導く) ★breathe zeal (熱意)</p>	<p>★feature disease *flea (ノミ)</p> <p>create</p>
<b>ear</b> <b>重要</b>	<p><b>【eə(r)】</b> ★pear (洋ナシ) heart</p> <p><b>【iə(r)】</b> ☆fear</p> <p><b>【a:r】</b> ☆heard</p>	<p>swear spear earth</p>	<p>early</p>
	<p><b>【eə(r)】</b> = ★tear (動: 裂く) wear bear</p>	<p><b>【iə(r)】</b> = ★tear (名: 涙) ☆weary (疲れた) *beard (あごヒゲ)</p>	
<b>eau</b>	<p><b>【ju:】</b> beautiful</p> <p><b>【ou】</b> bureau (局)</p>	<p>plateau (高原)</p>	
<b>eo</b> <b>oe</b>	<p>語中の eo と oe は <b>【i:】</b> か <b>【e】</b> になる</p> <p><b>【i:】</b> people</p> <p><b>【e】</b> leopard (ひょう)</p> <p>語尾の oe は <b>【u:】</b> か <b>【ou】</b> になる</p> <p><b>【u:】</b> canoe (カヌー)</p> <p><b>【ou】</b> toe (つま先)</p>	<p>*amoeba (アメーバ)</p>	<p>*jeopardy (危険性)</p>

<b>ey</b>	【ei】 they                      prey (祈る)                      survey
	<p>【i】 ☆valley 【væli】 (谷)    chimney (煙突)                      *kidney (肝臓)</p> <p><b>重要</b></p> <p>例外</p> <p>eye 【ai】                      key 【ki:】</p>
<b>ew</b>	<p>【ju:】 ☆nephew (甥)                      few                      view</p> <p>dew (露)</p>
	<p>【u:】 ★flew (fly の過去)                      ☆blew (blow 過去)                      crew (船員)</p> <p>例外</p> <p>★sew 【sou】 (縫う)</p>
<b>ex</b> <b>重要</b>	<p>ex- の後に母音が続き、その母音にアクセントが置かれる語は <b>【igz-】</b> とにごる</p> <p>★exaggerate                      ★exhaust                      ★exhibit (h は黙字)</p> <p>☆exempt (免除する)    exist                      exile (追放者)</p> <p>それ以外は <b>【iks-】</b> とにごらない。</p> <p>★exhibition                      expect                      expense</p> <p>execution                      excuse                      except</p> <p>類例</p> <p>【gz】 ★anxiety 【æŋziəti】</p> <p>【gʒ】 ★luxury 【lʌgʒəri】 (豪華さ、ぜいたく)</p> <p>【ks】 text</p> <p>例外</p> <p>【ks】 exercise                      approximate</p> <p>【kf】 ★anxious</p>
<b>ed</b> <b>重要</b>	<p>過去、過去分詞として <b>【-d】</b> または <b>【-t】</b></p> <p>形容詞としては <b>【-id】</b> となる</p> <p>★learned                      ☆aged                      blessed</p> <p>例) It was learned.                      【lə:rnd】 (学ばれた)</p> <p>the learned people                      【lə:rned】 (学識のある)</p>

	<p>常に形容詞として【-id】となる</p> <p>★naked, 【néikid】 ragged (ぼろぼろの) wretched (哀れな)</p> <p>wicked rugged</p> <p>(悪い、不正な) (起伏のはげしい、頑固な)</p>
ile	<p>アクセントがかかる場合 【ail】</p> <p>☆compile ☆reconcile file</p> <p>アクセントがかからない場合 【il】・【əl】 (イギリス英語は【ail】でもよい)</p> <p>☆fertile (肥えた) ☆fragile (壊れやすい) ☆hostile (敵意のある)</p> <p>textile (織物の)</p> <p><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">例外</span> アクセントがなくても【ail】になるもの</p> <p>exile (追放者) profile</p> <p><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">例外</span> 【i:l】</p> <p>☆automobile</p>
ite	<p>アクセント (第2アクセントも含めて) がかかる場合 【ait】</p> <p>appetite polite despite</p> <p>satellite recite (暗誦する)</p> <p>アクセントがかからない場合 【it】</p> <p>☆infinite</p> <p><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">例外</span></p> <p>elite 【ili:t】</p>
ice	<p>アクセントがかかる場合 【ais】</p> <p>advice mice price</p> <p>vice (悪徳) *entice (そそのかす)</p> <p>アクセントがない場合 【is】</p> <p>☆malice (悪意) prejudice justice</p> <p>service *pprentice (見習いに出す)</p> <p><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">例外</span></p> <p>police 【pəli:s】 caprice 【kəpri:s】 (きまぐれ)</p>



子音

<p><b>ch</b> <b>重要</b></p>	<p>主に以下の2つ</p> <p><b>【tʃ】</b> church arch chant (唱和)</p> <p><b>【k】</b> ★ache (痛み) ★stomach ★monarch (君主) ★architecture ☆epoch (時代) technology</p> <p>その他</p> <p><b>【ʃ】</b> ☆mustache (口ひげ) machine chic (シックな) *cliché (ありきたりな)</p> <p><b>【dʒ】</b> spinach <b>【spɪnɪtʃ】</b> <b>【spɪnɪdʒ】</b></p>												
<p><b>ng</b></p>	<p>語中では <b>【ŋg】</b></p> <p>angry hunger single</p> <p>語尾では <b>【ŋ】</b></p> <p>★tongue young sing</p>												
<p><b>s</b> <b>重要</b></p>	<p><b>【s】</b> ★loose (解き放たれた) advice isolate gas safe</p> <p><b>【z】</b> ★cousin ★advise ★accuse lose museum resume</p> <p><b>【ʃ】</b> ★expansion sugar sure</p> <p><b>【ʒ】</b> ★vision ★measure ★leisure treasure pleasure usual</p> <p><b>例外</b> 黙示 ★aisle <b>【aɪl】</b> ★island <b>【aɪlənd】</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>重要ポイント</b></p> <p>日本語のサ行はサ <b>【sa】</b>、シ <b>【ʃi】</b>、ス <b>【su】</b>、セ <b>【se】</b>、ソ <b>【so】</b> という発音になっていて、同じサ行でも「シ」だけ音が違う。<b>【s】</b> <b>【ʃ】</b> または <b>【ʃ】</b> <b>【ʒ】</b> の発音の区別は、サを基準にしたサ行か、シを基準にしたシャ行かで判断しよう。</p> <p style="text-align: center;">日本語のサ行、シャ行の配列はこうなっている</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td><b>【s】</b></td> <td>サ</td> <td>スイ</td> <td>ス</td> <td>セ</td> <td>ソ</td> </tr> <tr> <td><b>【ʃ】</b></td> <td>シャ</td> <td>シ</td> <td>シュ</td> <td>シェ</td> <td>ショ</td> </tr> </table> </div>	<b>【s】</b>	サ	スイ	ス	セ	ソ	<b>【ʃ】</b>	シャ	シ	シュ	シェ	ショ
<b>【s】</b>	サ	スイ	ス	セ	ソ								
<b>【ʃ】</b>	シャ	シ	シュ	シェ	ショ								

<b>ss</b> 重要	<b>【s】</b> pass                                  success                                  message
	<b>【z】</b> ★dessert (デザート)      ★possess                                  ☆dissolve (溶解する) ☆scissors
	<b>【ʃ】</b> ★assure                                  mission                                  passion
<b>tain</b>	アクセントがかかる場合 <b>【teɪn】</b> contain                                  maintain                                  ascertain
	アクセントがかからない場合 <b>【tən】</b> mountain                                  curtain                                  certain
<b>tion</b>	通常は <b>【-ʃən】</b> population                                  attraction                                  construction
	s の後に来る -tion は <b>【-tʃən】</b> ★suggestion                                  ☆digestion                                  question
<b>th</b> 重要	以下の対比に注意する <b>【θ】</b> (無声音でにごらない) <b>【ð】</b> (有声音でにごる) ★worth    ★worthy south    southern thorough    ★though youth    ★smooth  [注意] 名詞で -th <b>【θ】</b> 、動詞で -the <b>【ð】</b> になるもの ★bath <b>【bɑ:θ】</b> ★bathe <b>【beɪð】</b> (入浴する) ★breath <b>【breθ】</b> ★breathe <b>【bri:ð】</b> (呼吸する) cloth <b>【klɔ:θ】</b> clothe <b>【klouð】</b> ★clothes <b>【klouð, klouðz】</b>
<b>ths</b>	th で終わる語に s が付くと <b>【θs】</b> か <b>【ðz】</b> になり、以下の原則が成り立つ場合が多い。  ① 「短母音+th」の場合は <b>【θs】</b> months                                  deaths                                  sixths * months の場合 <b>【mʌnts】</b> と発音することが多い  ② 「長母音または二重母音+th」の場合は <b>【ðz】</b> ☆clothes                                  mouths * youths, truths, oaths, wreaths などは <b>【θs】</b> と発音してもよい

	<p>③ 「長母音・二重母音+th」でも、thの前にrやwの子音字がある場合は【θs】  fourths                                  growths                                  births</p> <p>④ cloths : 「布」、「布地」という意味では【θs】  「布切れ」、「テーブル掛け」という意味では【ðz】</p>
<p><b>wa</b>  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">重要</span></p>	<p>【wa】(アメリカ英語) もしくは【wɔ】(イギリス英語)</p> <p>★wander                                  ★war                                  walk  want                                  water                                  wash</p>
<p><b>wo</b>  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">重要</span></p>	<p>【wʌ】          ★won                                  ★wonder</p> <p>【wu】          ★wolf                                  woman</p> <p>【wi】          ★women</p>
<p><b>wor</b>  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">重要</span></p>	<p>【wɜr】          ★worth                                  word                                  work  world                                  worry                                  worse</p> <p><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">例外</span>  wore 【wɔ:r】                                  worn 【wɔ:rn】</p>

## SECTION 2 黙字（発音しない文字）

<b>b</b>	★debt (借金) ☆thumb (親指) bomb	★comb (くし) climb	★subtle (ささいな) doubt
<b>c</b>	★muscle	indict 【indait】	
<b>ch</b>	yacht (ヨット)		
<b>d</b>	handkerchief	handsome	Wednesday
<b>g</b>	☆reign (治世) design	☆sovereign (君主の) foreign	sign
<b>gh</b>	★neighbor high	☆weigh bright	☆bough (大枝) sight
<b>h</b>	★exhibit honor	exhaust hour	honest *shepherd (羊飼い)
<b>k</b>	knife knot (結び目)	knight (男爵)	knee (ひざ)
<b>l</b>	could salmon	half folk	calm
<b>m</b>	*mnemonics (記憶術)		
<b>n</b>	☆hymn (賛美歌) column	☆solemn (厳粛な) condemn (責める)	autumn
	[注意] 接尾語が付けば n も発音される		
	hymnal 【himnl】	solemnity 【səlemnəti】	
<b>p</b>	☆cupboard psychology	☆corps 【co:r】 (部隊)	receipt
<b>s</b>	★island	★aisle (通路)	isle (島)
<b>t</b>	★fasten【fæsn】(固定する) listen	castle soften	whistle (口笛を吹く) wrestle (レスリング)
<b>w</b>	wrong answer	wrist sword 【so:rd】 (剣)	whole

## SECTION 3 発音の重要語

発音、アクセントが出題される代表格はセンター試験だが、このところ、センターは文脈の中で出題されていない。「品詞によってことなるもの」「同じスペルで発音が違う単語」のように、文脈がないとどちらの単語なのか判断できないものについては、少なくともセンターでは出題されない可能性が高い。もちろん英語としては重要発音であるが、余裕がない人はそのほかの部分の先に抑えて、後でこちらも確認しよう。

## その1 間違いやすい派生語

★advise [ədvaiz]	—	advice [ədvaɪs]	
★anxious [æŋkʃəs]	—	anxiety [æŋzaɪəti]	
★bath [ba:θ]	—	bathe [beɪð]	
★breath [breθ]	—	breathe [bri:ð]	
☆clean [kli:n]	—	cleanse [klenz]	
☆cloth [klɔ:θ]	—	clothe [klaʊð]	
☆confess [kənfes]	—	confession [kənfeʃən]	
		参照 impress / impression	なども同類
conquer [kənker]	—	conquest [kɒŋkwɛst]	
☆court [kɔ:t]	—	courteous [kə:tʃəs]	(礼儀正しい)
★create [kri:et]	—	creature [kri:tʃə(r)]	
☆execute [eksəkj:t]	—	executive [ɪgzekjətɪv]	(行政官、重役)
★exhibition [eksəbɪʃən]	—	exhibit [ɪgzɪbɪt]	
★expand [ɪkspænd]	—	expansion [ɪkspænfən]	
★famous [feɪməs]	—	infamous [ɪnfəməs]	(悪名高い)
★finite [faɪnaɪt]	—	infinite [ɪnfənət]	
hero [hi:rou]	—	heroism [herouɪzəm]	
★hide [haɪd]	—	hidden [hɪdn]	
★high [haɪ]	—	height [haɪt]	
☆human [hju:mən]	—	humane [hju:məne]	(思いやりのある)
★know [nou]	—	knowledge [nɒlɪdʒ]	
☆labor [leɪbər]	—	laborious [ləbɔ:riəs]	(勤勉な)
★long [lɔ:ŋ]	—	length [leŋkθ]	
★lose [lu:z]	—	loss [lɔ:s]	
mouth [mauθ]	—	mouths [mauðz]	— mouth's [mauθz]
right [raɪt]	—	righteous [raɪtʃəs]	(正しい、公正な、最もな)
★say [sei]	—	says [sez]	
★strong [strɒŋ]	—	strength [stɛŋkθ]	
☆vice [vaɪs] (悪徳)	—	vicious [vɪʃəs]	(悪意のある、不道德な)
zoo [zu:]	—	zoology [zouɒlədʒi]	

その2 品詞で異なる発音 文脈判断

- ☆close 【s】(形容詞：近い) — 【z】(動詞：閉める)
- ☆excuse 【s】(名詞：言い訳) — 【z】(動詞：許す)
- house 【s】(名詞：家) — 【z】(動詞：住む、収容する)
- ☆aged 【id】(形：老いた) — 【d】(～才の)
- ★use 【s】(名：使用、形：かつては～した) — 【z】(動：使う)

その3 スペルが同じで発音と意味が異なるもの 文脈判断

- ★bow 【bou】(弓) — 【bau】(お辞儀する)
- ★lead 【li:d】(導く) — 【led】(鉛)
- ☆learned 【lə:rnd】(learn の過去形) — 【lə:rned】(学識のある)
- ★live 【liv】(動詞：生きる) — 【laiv】(形容詞：生放送の、元気な)
- ★minute 【minət】(分) — 【main(j)u:t】(ささいな、微小な)
- ☆sow 【sou】(巻く) — 【sau】(メス豚)
- subject 【sʌbdʒikt】(主題) — 【səbdʒekt】(服従させる)
- ★tear 【teər】(引き裂く) — 【tiər】(涙)
- ★used 【ju:zd】(use の過去形) — 【ju:st】(～に慣れている)
- ☆wind 【wind】(風) — 【waind】(曲がりくねる、巻く)
- ☆wound 【wu:nd】(傷、傷つける) — 【waund】(wind の過去形)

その4 同音異義語

- ★【eər】 air — heir (相続人)
- 【əlaud】 aloud — allowed
- 【ɔ:lətər】 alter (変える) — altar (祭壇)
- ☆【əsent】 assent — ascent
- ☆【beər】 bear — bare (裸の)
- 【blu:】 blue — blew (blow の過去)
- ☆【beri】 bury (埋める) — berry (イチゴ類)
- ☆【bou】 bough (大枝) — bow (お辞儀する)
- ☆【breik】 break — brake (ブレーキをかける)
- 【bai】 by — buy
- 【sel】 sell — cell
- 【si:d】 seed — cede (譲歩する)
- 【sent】 cent — sent — scent (香り)
- ☆【kɔ:r】 core — corps
- 【sait】 cite — site — sight

☆ 【kju:]	cue (合図)	—	queue (列)
【dai】	die	—	dye
【feər】	fair	—	fare (運賃)
【fli:]	flee (逃げる)	—	flea (ノミ)
☆ 【flauər】	flower	—	flour (小麦粉)
【fɔ:θ】	forth (前に)	—	fourth
【hiər】	here	—	hear
【haiər】	higher	—	hire
【hou】	hole	—	whole
【hə:rd】	herd (群れ)	—	heard
【aidl】	idle (怠けた)	—	idol (偶像)
☆ 【ail】	isle	—	aisle (通路)
☆ 【ki:]	key	—	quay (波止場)
【ni:d】	need	—	knead (練る)
【nait】	night	—	knight (騎士)
【lein】	lane (レーン)	—	lain (lie の過去分詞)
【led】	led (lead の過去)	—	lead (鉛)
☆ 【lesn】	lesson	—	lessen (減らす)
【mein】	main	—	mane (ライオンなどのたてがみ)
【meil】	mail	—	male
【mi:t】	meet	—	meat
【mɔ:rnɪŋ】	morning	—	mourning (追悼)
【n^n】	none	—	nun (尼)
☆ 【w^n】	won	—	one
【pi:s】	peace	—	piece
【pɔ:r】	pour (注ぐ)	—	pore (熟考する、気孔)
【rein】	rain	—	reign (統治) — rein (手綱)
☆ 【rait】	right	—	rite (儀式) — write
【ru:t】	root	—	route
【seil】	sail	—	sale
☆ 【sou】	sew (縫う)	—	sow (まく) — so
【si:n】	seen	—	scene
【soul】	soul	—	sole (唯一の、はだしの)
【s^n】	son	—	sun
☆ 【sɔ:r】	saw (のこぎり)	—	saw (see の過去)
	soar (上昇する)	—	sore (傷ついた)
【steɪʃənəri】	stationary (動かない)	—	stationery (文房具)
【streit】	straight	—	strait (海峡)
【s^m】	some	—	sum
【teil】	tail	—	tale
☆ 【θru:]	threw	—	through

【taid】	tied	—	tide
【vein】	vane (風見)	—	vain (無駄な) — vein (静脈)
☆【weit】	wait	—	weight
☆【wei】	way	—	weigh
【weist】	waist (腰)	—	waste
【weər】	wear	—	ware (商品)
【wud】	wood	—	would

その5    その他

★ache 【eik】	☆ally 【əlai】
alumni 【əlʌmnaɪ】 (卒業生の複数形)	★ancient 【einʃənt】
apply 【əplai】	approve 【əpru:v】
bound 【baund】	★bury 【beri】
ceiling 【si:liŋ】	coerce 【kouə:rs】
colleague 【kali:g】	★compromise 【kəmpromaɪz】
conquer 【kənkwə】 (支配する)	★conscious 【kənʃəs】
☆conscience 【kənʃəns】	country 【kʌntri】
cousin 【kʌzn】	☆decisive 【disaisiv】 (決定的な)
☆effect 【ifekt】	★enough 【inʌf】
evil 【i:vɪ】	★exaggerate 【igzædʒəreit】
fascinate 【fæsəneɪt】 (魅了する)	★fatigue 【fəti:g】 (疲労する)
☆hinder 【hində】 (妨げる)	☆immune 【imju:n】 (免疫のある)
★language 【læŋgwɪdʒ】	★leisure 【li:ʒə】 (余暇)
liquid 【likwid】	★masculine 【mæskjələn】 (男らしい)
neighborhood 【neɪbərhu:d】	oblique 【əbli:k】 (傾いた)
opaque 【oupeɪk】 (不透明な)	previous 【pri:vɪəs】
psychology 【saɪkələdʒi】	☆readily 【redɪli】 (快く、容易に)
require 【rɪkwaɪə】	☆resume 【rizju:m】 (再開する)
☆seize 【si:z】 (つかむ、理解する)	shepherd 【ʃepərd】
☆sincere 【sɪnsɪə】 (誠実な)	soldier 【souldʒə】
☆sour 【sauə】	southern 【sʌðərn】
sovereign 【səvərən】	stout 【staut】 (太った、頑固な)
★subtle 【sʌtl】	★supply 【səplai】
thief 【θi:f】 (盗人)	★tomb 【tu:m】 (お墓)
☆tongue 【tʌŋ】	★weigh 【wei】
★women 【wɪmɪn】	



Chapter 17 アクセント

SECTION 1 音節とアクセント

<p>ルール 1 以下の接尾語がある場合、直前の節にアクセントが置かれる。重要</p>			
<p><b>ion</b> <b>ian</b></p>	<p>conclu<u>s</u>ion politi<u>c</u>ian</p> <p>例外 ★televi<u>s</u>ion</p>	<p>dec<u>i</u>sion musi<u>c</u>ian</p>	<p>exp<u>a</u>n<u>s</u>ion com<u>e</u>dian</p>
<p><b>ity</b> <b>ety</b> <b>ify</b></p>	<p>grav<u>i</u>ty soci<u>e</u>ty mod<u>i</u>fy</p> <p>例外 anti<u>q</u>uity (古代、古代の遺物)</p>	<p>availab<u>i</u>lity vari<u>e</u>ty simpl<u>i</u>fy</p>	<p>cap<u>a</u>city integ<u>r</u>ity (統合) intens<u>i</u>fy</p>
<p><b>ible</b></p>	<p>sens<u>i</u>ble believ<u>e</u>able notic<u>e</u>able</p> <p>注意 able は必ずしもこのルールに当てはまらない。 ☆en<u>a</u>ble</p>	<p>respons<u>i</u>ble imagin<u>a</u>ble com<u>p</u>arable</p>	<p>imposs<u>i</u>ble … able にアクセント … 1つ前にアクセント … 2つ前にアクセント</p>
<p><b>ial</b> <b>ual</b></p>	<p>artific<u>i</u>al casu<u>a</u>l</p> <p>参照 al が付くものが必ずしもこのルールに当てはまるわけではない。 profession<u>a</u>l</p>	<p>influent<u>i</u>al eventu<u>a</u>l nation<u>a</u>l</p>	<p>init<u>i</u>al grad<u>u</u>al occas<u>i</u>onal</p>
<p><b>ic</b> <b>ics</b></p>	<p>scient<u>i</u>fic mathemat<u>i</u>c<u>s</u></p> <p>例外 ★Arab<u>i</u>c Cath<u>o</u>lic</p>	<p>domest<u>i</u>c econom<u>i</u>c<u>s</u></p> <p>★arith<u>m</u>etic rhet<u>o</u>ric (修辞法)</p>	<p>enthusi<u>a</u>stic lingu<u>i</u>stics</p> <p>★pol<u>i</u>tics</p>
<p><b>ical</b></p>	<p>econom<u>i</u>cal</p>	<p>polit<u>i</u>cal</p>	<p>geograph<u>i</u>cal</p>

<b>ient ience icence uent</b>	suff <u>i</u> cient conven <u>i</u> ence magn <u>i</u> ficence (壮大な) eloqu <u>e</u> nt (雄弁な)	eff <u>i</u> cient	<u>a</u> ncient
<b>ious eous</b>	pre <u>v</u> ious advant <u>a</u> geous  <b>注意</b> ous が付いた形容詞全体にこのルールが当てはまるわけではない。 ☆po <u>i</u> sonous (毒性の)      d <u>a</u> ngerous mis <u>ch</u> ievous (いたずら好きな)	rel <u>i</u> gious cour <u>a</u> geous	cur <u>i</u> ous spont <u>a</u> neous (自発的な)
<b>itude itute</b>	<u>a</u> ttitude (態度) constit <u>u</u> te  <b>注意</b> ude で終わる動詞は ude にアクセントが置かれる。 concl <u>u</u> de	<u>a</u> ptitude (適性) instit <u>u</u> te  incl <u>u</u> de	grat <u>i</u> itude (感謝の念) substit <u>u</u> te (代わる)  excl <u>u</u> de
<b>ister</b>	min <u>i</u> ster (大臣、牧師)		
<b>omy amy</b>	econ <u>o</u> my mon <u>o</u> gamy (一夫一妻制)	astron <u>o</u> my	anat <u>o</u> my (解剖)
<b>sive</b>	aggr <u>e</u> ssive  <b>注意</b> tive は必ずしもこのルールに当てはまらない。 inact <u>i</u> ve	impr <u>e</u> ssive  sens <u>i</u> tive	compr <u>e</u> hens <u>i</u> ve  comp <u>e</u> titive (競争的な)
<b>pathy</b>	<u>e</u> m <u>p</u> athy (共感)	symp <u>a</u> thy (同情)	<u>a</u> pathy (無感動)

ルール 2 以下の場合は、その音節にアクセントが置かれる。重要

<b>ee</b>	care <u>er</u> volunte <u>er</u>  例外 ☆commi <u>ttee</u>	degre <u>e</u> refuge <u>ee</u> (難民)  coff <u>e</u>	exam <u>inee</u>   *Yan <u>kee</u>
<b>oo</b>	ballo <u>o</u> n  例外 hone <u>ym</u> oon	bamb <u>oo</u>  *c <u>u</u> ckoo	coo <u>pe</u> rate
<b>ology</b>	anthrop <u>o</u> logy (人類学)	bi <u>o</u> logy	psych <u>o</u> logy
<b>ental</b>	accid <u>en</u> tal	environm <u>en</u> tal	governm <u>en</u> tal
<b>ique esque</b>	ant <u>i</u> que	techn <u>i</u> que	ob <u>l</u> ique (傾いた)

ルール 3 アクセントにおけるその他の重要な音節

<b>ise ize</b>	ise, ize で終わる 3 音節以上の単語は 2 音節前に置かれることが原則 comp <u>ro</u> mise <u>em</u> phasize <u>re</u> cognize
<b>try</b>	try で終わる 3 音節以上の単語は 2 音節前に置かれることが原則 chem <u>is</u> try <u>i</u> ndustry
<b>ate</b>	ate で終わる 3 音節以上の単語は ate の 2 つ前の音節にアクセント <u>e</u> ducate <u>co</u> ncentrate                      soph <u>is</u> ticate  ate で終わる 2 音節の単語 動詞 ⇒ ate にアクセント、発音は <b>【eit】</b> <u>cr</u> eat  形容詞 ⇒ ate の前の音節にアクセント、発音は <b>【it】</b> <u>pr</u> ivate  例外 est <u>a</u> te

<b>ain</b>	<p>動詞 ⇒ ain にアクセント、発音は <b>【ein】</b>          maint<u>ain</u></p> <p>名詞、ほか ⇒ ain より前にアクセント、発音は <b>【in】</b>          ba<u>rgain</u> (取引、商談)</p>															
<b>end</b>	<p>動詞 ⇒ end にアクセント          compre<u>h</u>end (理解する)    appre<u>h</u>end (懸念する、理解する)</p> <p>名詞、ほか ⇒ end より前にアクセント          leg<u>en</u>d (伝説)</p>															
<b>ude</b>	<p>動詞 ⇒ ude にアクセント          conclu<u>de</u>                                  inclu<u>de</u>                                  exclu<u>de</u></p> <p>名詞、ほか ⇒ ude より前にアクセント</p>															
<b>tive</b>	<p>sive は1つ前の音節にアクセントが置かれるが、tive は2音節前におかれる場合と3音節前に置かれる前に分かれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2音節前             <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="text-align: center;">alt<u>er</u>native</td> <td style="text-align: center;">com<u>par</u>ative</td> <td style="text-align: center;">con<u>serv</u>ative</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">prospe<u>ct</u>ive</td> <td style="text-align: center;">rel<u>at</u>ive</td> <td style="text-align: center;">tal<u>k</u>ative</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">in<u>it</u>iative</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> </li> <li>・ 3音節前             <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="text-align: center;">fig<u>ur</u>ative</td> <td style="text-align: center;">ill<u>ustr</u>ative</td> <td style="text-align: center;">im<u>ag</u>inative</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">qual<u>it</u>ative</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> </li> </ul> <p><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">例外</span>          produ<u>ct</u>ive                                  . . . 1音節前</p>	alt <u>er</u> native	com <u>par</u> ative	con <u>serv</u> ative	prospe <u>ct</u> ive	rel <u>at</u> ive	tal <u>k</u> ative	in <u>it</u> iative			fig <u>ur</u> ative	ill <u>ustr</u> ative	im <u>ag</u> inative	qual <u>it</u> ative		
alt <u>er</u> native	com <u>par</u> ative	con <u>serv</u> ative														
prospe <u>ct</u> ive	rel <u>at</u> ive	tal <u>k</u> ative														
in <u>it</u> iative																
fig <u>ur</u> ative	ill <u>ustr</u> ative	im <u>ag</u> inative														
qual <u>it</u> ative																
<b>meter</b>	<p>距離 (メートル) を表す場合は2音節前にアクセント          mill<u>im</u>eter                                  cent<u>im</u>eter                                  kil<u>om</u>eter</p> <p>測定器、それ以外を表す場合 ⇒ 直前の音節にアクセント          diam<u>et</u>er                                  therm<u>om</u>eter (温度計)          bar<u>om</u>eter (気圧計、バロメーター)</p>															
<b>graph</b>	<p>graph は2つ前の音節にアクセント          para<u>gr</u>aph                                  photo<u>gr</u>aph                                  auto<u>gr</u>aph (サイン)</p>															

<b>graphy grapher</b>	<p>graphy、grapher は1つ前の音節にアクセント</p> <p>bi<u>o</u>graphy                      pho<u>t</u>ography                      ge<u>o</u>graphy</p> <p>pho<u>t</u>ographer                      ste<u>n</u>ographer (速記者)</p>
<b>able</b>	<p>able が付いてもアクセントが移動しないもの</p> <p>agre<u>e</u>able                      fo<u>r</u>gettable                      consi<u>d</u>erable</p> <p>unbe<u>l</u>ievable                      mo<u>v</u>able</p> <p>able が付くとアクセントの位置が移動するもの</p> <p>com<u>p</u>are — com<u>p</u>arable                      rep<u>a</u>ir — rep<u>a</u>rable</p> <p>app<u>l</u>y — app<u>a</u>plicable                      adm<u>i</u>re — adm<u>a</u>mirable</p> <p>pref<u>e</u>r — pref<u>e</u>rable</p> <p><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">注意</span> able にアクセントがつくもの</p> <p>en<u>a</u>ble                      dis<u>a</u>ble</p>
<b>al</b>	<p>動詞から派生した名詞では、アクセントは動詞と同じ箇所にかかる</p> <p>arr<u>i</u>ve — arr<u>i</u>val                      app<u>r</u>ove — app<u>r</u>oval</p> <p>prop<u>o</u>se — prop<u>o</u>sals                      den<u>y</u> — den<u>i</u>al</p> <p>名詞から派生した形容詞では、アクセントが後ろに移動するものが多い</p> <p>acc<u>i</u>dent — acc<u>i</u>dent<u>a</u>l                      exp<u>e</u>riment — exp<u>e</u>riment<u>a</u>l</p> <p>ind<u>u</u>stry — ind<u>u</u>stri<u>a</u>l                      ori<u>g</u>in — ori<u>g</u>in<u>a</u>l</p> <p>un<u>u</u>niverse — un<u>u</u>nivers<u>a</u>l</p> <p>名詞から派生した形容詞で、アクセントが名詞と同じ箇所にかかるもの</p> <p>n<u>a</u>tion — n<u>a</u>tion<u>a</u>l                      cult<u>u</u>re — cult<u>u</u>ral</p> <p>occ<u>a</u>sion — occ<u>a</u>sion<u>a</u>l                      pract<u>i</u>ce — pract<u>i</u>cal</p>

## SECTION 2 品詞とアクセント

ルール4 一般的な原則として、名詞は前に、動詞は後ろにアクセントが置かれる。 文脈判断

名詞		動詞	
<u>accent</u>	アクセント、なまり	<u>accent</u>	アクセントをつけて発音する
<u>concert</u>	演奏会、コンサート	<u>concert</u>	協力する、協定する
☆ <u>conduct</u>	指導、管理、運営	<u>conduct</u>	導く、指揮する
<u>conflict</u>	論争、葛藤	<u>conflict</u>	対立する
<u>contest</u>	論争、コンテスト	<u>contest</u>	議論する
<u>contract</u>	契約	<u>contract</u>	契約する、短縮する
☆ <u>contrast</u>	対照、対比	<u>contrast</u>	対照させる
★ <u>desert</u>	砂漠	<u>desert</u>	見捨てる
<u>decrease</u>	減少	<u>decrease</u>	減る
☆ <u>digest</u>	要約	<u>digest</u>	消化する
☆ <u>export</u>	輸出 (品)	<u>export</u>	輸出する
<u>extract</u>	抜粋	<u>extract</u>	抜粋する、引き出す
☆ <u>import</u>	輸入 (品)	<u>import</u>	輸入する
☆ <u>increase</u>	増加	<u>increase</u>	増える
☆ <u>insult</u>	侮辱	<u>insult</u>	侮辱する
★ <u>object</u>	反対、物、対象	<u>object</u>	反対する、攻撃する
★ <u>present</u>	プレゼント	<u>present</u>	与える、発表する
<u>produce</u>	産物	<u>produce</u>	生産する、産む
★ <u>progress</u>	進歩	<u>progress</u>	進歩する
★ <u>protest</u>	抗議	<u>protest</u>	抗議する
★ <u>record</u>	記録	<u>record</u>	記録する、録音する
<u>subject</u>	科目、題目、臣民	<u>subject</u>	支配する
<u>survey</u>	調査	<u>survey</u>	ざっと見渡す、調査する

注意 desert (名：報酬) の場合は後ろにアクセント  
present (形：出席している、名：現在の) は前にアクセント

ルール 5 名詞も動詞も同じアクセントの位置であるもの

	名詞	動詞
<u>balance</u>	バランス、収支	バランスを保たせる
<u>comfort</u>	快適さ	和らげる
<u>comment</u>	コメント、論評	批評する、論評する
<u>consent</u>	同意する	同意
<u>control</u>	コントロール	コントロールする
<u>debate</u>	討論、ディベート	討論する
<u>defeat</u>	敗北	負かす
<u>delight</u>	喜び	喜ばせる
<u>dislike</u>	嫌気	嫌う
<u>dispute</u>	議論、論争	議論する
<u>escape</u>	逃亡、回避	逃げる
<u>influence</u>	影響	影響する
<u>lament</u>	嘆き	嘆く
<u>limit</u>	制限	制限する
<u>model</u>	原型、モデル	形作る
<u>neglect</u>	無視、軽視	無視する
<u>purchase</u>	購入	購入する
<u>remark</u>	見解、注意	述べる
<u>report</u>	報告	報告する
<u>rescue</u>	救出	救出する
<u>respect</u>	尊敬、点	尊敬する

ルール 6 形容詞は前に、動詞は後ろにアクセントが置かれるもの 文脈判断

形容詞		動詞	
<u>absent</u>	不在の	<u>absent</u>	欠席する
<u>frequent</u>	頻繁に起こる	<u>frequent</u>	よく一緒にいる
<u>perfect</u>	完ペキな	<u>perfect</u>	完成する

## SECTION 3 アクセントと音節

アクセントのある短母音は前後の子音をひきつけて、音節を作ることが多い。例外もある。

例) dem - o - crat

・・・ アクセントを持つ e が d と m をひきつけて音節 dem を作る

de - moc - ra - cy

・・・ アクセントを持つ o が m と c をひきつけて音節 moc を作る

dem - o - crat - ic

・・・ アクセントを持つ a が cr と t をひきつけて音節 crat を作る

## SECTION 4 アクセントの重要語

## その1 派生語で覚えるべきもの

## 重要レベル★

e - con - o - my

ec - o - nom - ic

ec - o - nom - i - cal

e - qual

e - qual - i - ty

ex - hib - it

ex - hi - bi - tion

in - dus - tri - al

in - dus - try

oc - cur

oc - cur - rence

or - i - gin

o - rig - i - nal

pho - tog - ra - ph

pho - tog - ra - pher

pho - to - graph - ic

pho - tog - ra - phy

pol - i - tics

po - lit - ic - al

po - li - ti - cian

pre - fer

pref - er - able

pref - er - ence

re - fer

ref - er - ence

## 重要レベル☆

al - ter (変える)

al - ter - nate (交互の)

al - ter - na - tive (代替りの)

as - tro - naut

as - tron - o - my

ben - ne - fit

ben - e - fi - cial

de - moc - ra - cy

dem - o - crat

dem - o - crat - ic

en - thu - si - asm

en - thu - si - as - tic

ha - bit

ha - bit - u - al

hos - tile

hos - til - i - ty

la - bor

la - bo - ri - ous (骨の折れる)

nec - es - sa - ry

ne - ces - sity

vol - un - ta - ry

vol - un - teer



その2 同音でアクセントが異なるもの

<b>重要レベル★</b>		
<u>des</u> - ert (砂漠)	de - <u>sert</u> (見捨てる)	
<u>con</u> - tent (中身)	con - <u>tent</u> (満足する)	
<u>min</u> - ute	mi - <u>nute</u>	
<b>注意</b>	minute (名:分) 【 <u>min</u> it】 (形:微小の) 【 <u>mainju:t</u> 】	
<b>参照</b>	des - <u>sert</u> (デザート)	

その3 2音節で前にアクセントが置かれるもの

<b>重要レベル★</b>		
ac - quire	as - pect	com - fort
dam - age	dan - ger	dif - fer
e - qual	im - age	in - jure
man - age	of - fer	pat - tern
pro - duct		
<b>重要レベル☆</b>		
con - cise	cour - age	e - vil
hos - tile (敵意)	la - bor	mod - ern
per - il	pro - cess	pur - pose
stan - dard	vig - or	wel - fare
<b>その他</b>		
ath - lete	awk - ward (ぎこちない)	com - et (流星)
de - story	dis - tance	ef - fort
es - tate	fare - well	for - tune
fre - quent	gen - tle	in - stinct
liq - uor	tal - ent	ter - ror
tra - gic (悲劇の)	vi - tal	vol - ume

その4 2音節で後ろにアクセントが置かれるもの

カタマリで覚えよう★

ad - mire	ad - vice	
ap - ply	su - ply	re - ply
af - fect	ef - fect	
com - mit	com - mute	com - merce
con - fess	con - sult	
in - fer	pre - fer	re - fer
at - tend	con - tend	in - tend
sus - pend	de - pend	
de - lay	de - ceive	de - sign
dis - card	dis - charge	dis - cuss
ex - pect	ex - cel	ex - haust
ex - plode	ex - pel	ex - pose
per - form	in - form	
per - mit	com - mit	
pre - ceed	ex - ceed	
re - cieve	re - gret	re - gard
re - spect	re - solve	re - flect
pre - cise	con - cise	
sus - tain	con - tain	main - tain
tech - nique	u - nique	
pos - sess	suc - cess	

重要レベル★

a - chieve	ag - ree	al - low
ig - nore	es - teem	fron - tier
hu - mane	gui - tar	ca - nal (運河)
be - tray	in - volve	su - preme
rou - tine	pur - sue	po - lice

重要レベル☆

ap - pear	ba - loon	bam - boo
ma - chine	mo - rale (士気)	ca - reer
ful - fill	fa - tigue (疲労)	

その他

schol - ar	ne - glect	per - suade
sin - cere	sub - scribe	un - less

## その5 第1音節にアクセントが置かれるもの

3音節以上の単語で第1音節にアクセントが置かれると、リズム的におかしく聞こえる気がするが、このタイプはアクセント問題の頻出語であり、しっかりと覚えてください。) )

## 重要レベル★

ab - so - lute	ac - cu - rate	ad - e - quate
ad - ver - tise	ag - ri - cul - ture	al - co - hol
an - ces - tor	at - mos - phere	ar - chi - tec - ture
at - ti - tude	cal - en - der	cir - cum - stance
com - fort - able	com - pli - ca - ted	com - pro - mise
con - cen - trate	con - se - quence (結果)	def - i - nite
del - i - cate	dem - on - strate	dif - fi - cul - ty
ed - u - cate	em - pha - size	en - er - gy
ex - e - cute	in - fi - nite	in - flu - ence
lit - er - a - ture	man - ag - er	nec - es - sar - y
ob - sta - cle	ob - vi - ous	op - po - site
or - i - gin	pol - i - tics	re - al - ize
rec - og - nize	ref - er - ence	sep - a - rate
tel - e - vi - sion		

## 重要レベル☆

an - ar - chy	av - er - age	char - ac - ter
cho - co - late	com - pen - sate (補う)	com - pe - tence
con - fi - dent	con - sti - tute	dip - lo - mat
dis - cip - line	el - e - va - tor	fas - ci - nate
hes - i - tate	im - i - tate	in - stru - ment
i - so - late	mol - e - cule	nu - cle - ar
pas - sen - ger	rec - on - cile	sub - se - quence
sub - sti - tute	ul - ti - mate	u - ni - ty
u - ni - verse		

## その他

cal - cu - late	cer - e - mo - ny	cit - i - zen
com - pa - ra - ble	cor - ri - dor (廊下、通路)	crim - i - nal
cul - ti - vate	el - o - quence	en - ter - prise
es - ti - mate	gen - er - ous	id - i - ot
ig - no - rance	in - fa - mous	in - ter - val
in - ter - view	in - ti - mate	man - u - script
mi - cro - scope	mis - chie - vous	op - er - ate

or - ches - tra	prej - u - dice	priv - i - lege
sac - ri - fice	sat - el - lite	sat - is - fy
ten - den - cy	val - u - a - ble	vol - un - tary

その6 その他のアクセント重要語

<b>重要レベル★</b>		
ap - <u>pro</u> - pri - ate	con - <u>tin</u> - ue	di - <u>am</u> - eter
e - co - <u>nom</u> - ic	guar - an - <u>tee</u>	i - <u>de</u> - a
in - <u>hab</u> - it	mu - <u>se</u> - um	per - se - <u>vere</u>
per - son - <u>nel</u>	pi - o - <u>neer</u>	rec - om - <u>mend</u>
re - <u>li</u> - gion	rep - re - <u>sent</u>	vol - <u>ca</u> - no
<b>重要レベル☆</b>		
a - <u>bol</u> - ish	ac - <u>com</u> - plish	ac - <u>quaint</u> - ance
am - <u>bas</u> - sa - dor	ap - <u>par</u> - ent	ba - <u>rom</u> - eter
con - <u>tri</u> - bute	cu - ri - <u>os</u> - i - ty	de - <u>lib</u> - er - ate
dis - <u>cov</u> - er	dis - <u>trib</u> - ute	ef - <u>fi</u> - cient
em - <u>bar</u> - rass	en - gi - <u>neer</u>	e - <u>nor</u> - mous
fa - <u>mi</u> - liar	ho - <u>ri</u> - zon	hy - <u>poth</u> - e - sis
i - <u>mag</u> - in	in - di - <u>vid</u> - u - al	in - ter - <u>fer</u> e
in - <u>ter</u> - pret	in - ter - <u>vene</u>	in - <u>ves</u> - ti - gate
nev - er - the - <u>less</u>	phe - <u>nom</u> - e - non	<u>sac</u> - ri - fice
sim - ul - <u>ta</u> - ne - ous	ther - <u>mom</u> - e - ter	um - <u>brel</u> - la
<b>その他</b>		
ac - <u>cu</u> - mu - late	ad - <u>van</u> - tage	a - <u>rith</u> - me - tic
as - <u>cer</u> - tain	au - <u>thor</u> - i - ty	cer - <u>tif</u> - i - cate
con - <u>tem</u> - po - ra - ry	e - <u>lim</u> - i - nate	en - er - <u>get</u> - ic
en - ter - <u>tain</u>	en - <u>vi</u> - ron - ment	ex - <u>ag</u> - ger - ate
ex - <u>ec</u> - u - tive	ge - <u>og</u> - ra - phy	hy - <u>poc</u> - ri - sy
in - ter - <u>rupt</u>	math - e - <u>mat</u> - ics	mo - <u>nop</u> - o - ly
mo - <u>not</u> - o - nous	op - <u>po</u> - nent	op - por - <u>tu</u> - ni - ty
par - <u>tic</u> - u - lar	per - <u>cen</u> - tage	sci - en - <u>tif</u> - ic
sig - <u>nif</u> - i - cance	suf - <u>fi</u> - cient	ve - <u>loc</u> - i - ty